

ISBN4-416-30012-3

C2072 ¥1500E

定価 本体1500円+税



9784416300121



1922072015005



新・おりがみランド ⑨

つかってあそぼう

—ユニットおりがみ— 布施知子 著

754

社

新・おりがみランド

布施知子 著

# つかってあそぼう

—ユニットおりがみ—



誠文堂新光社



ざぶとん (伝承) (p22), 机 (伝承) (p43)



めんこ立方体 (p24)



中央：バゴダ (伝承) (p36), 右奥：菊の押し花・1 (p106),  
その他の4つ：菊の押し花・2 (p108)



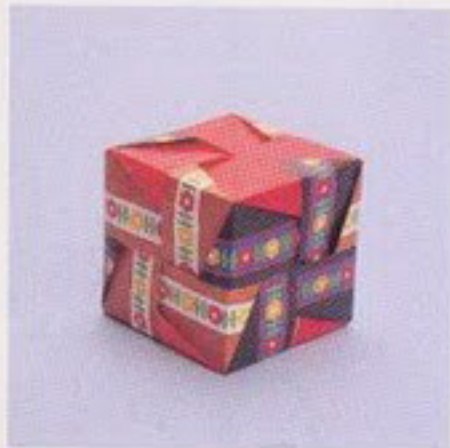
上・下：連さんぼう (p34)



お星さま・2 (p71)

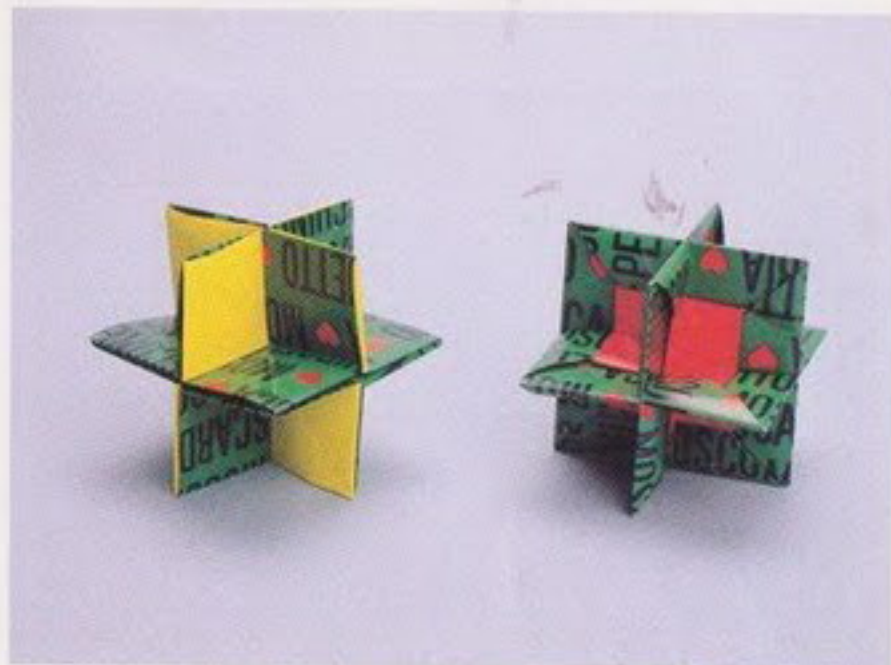
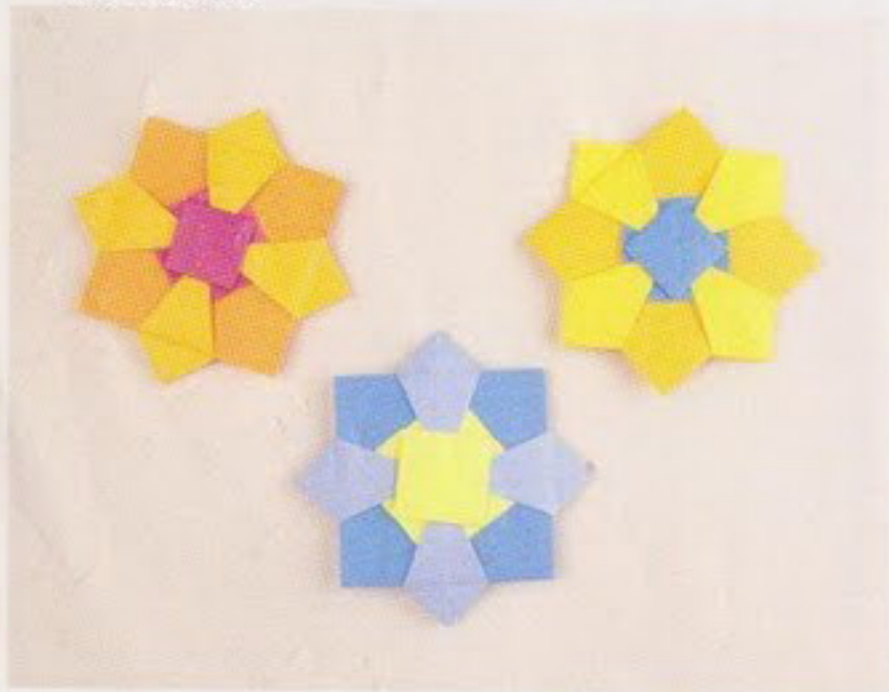
上から：しゅりけん (p26)、四つ組みしゅりけん (p30)、しゅりけんリース (p28)





風車立方体 (p46)

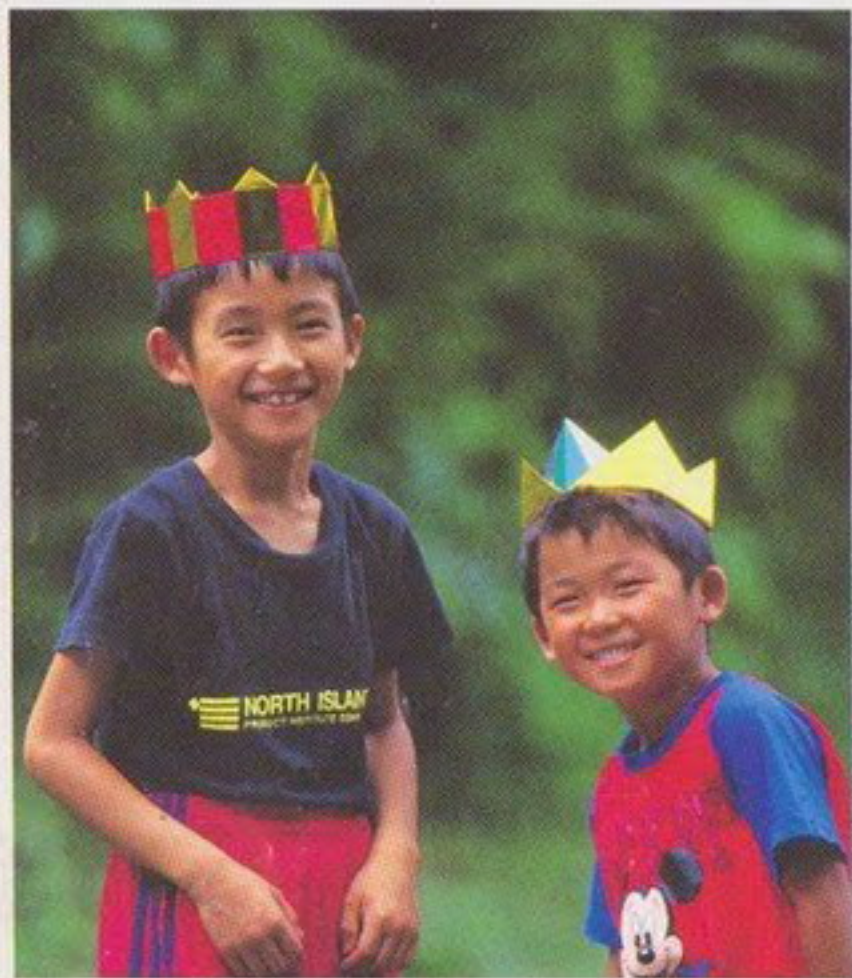
フラワーバッジ (p44)



左から：にそうの角の星 (簡易法) (p48)、にそうの角の星十部品2 (p52)

にそう角の星 (簡易法)  
十部品1 (p50)



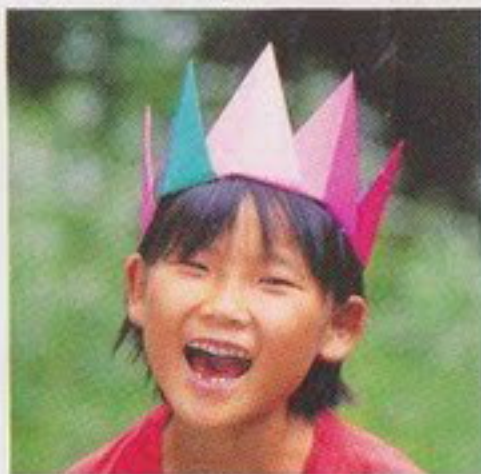


左から：王さまのかんむり・2 (p58)、王さまのかんむり・1 (p56)



おにぎり形のコースター (p62)

女王さまのかんむり  
(p60)

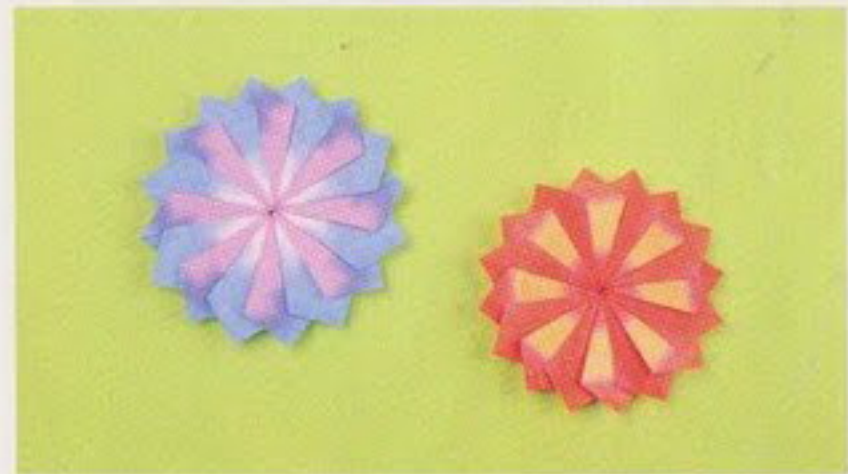




花 (p64)



スターフラワー (p86)

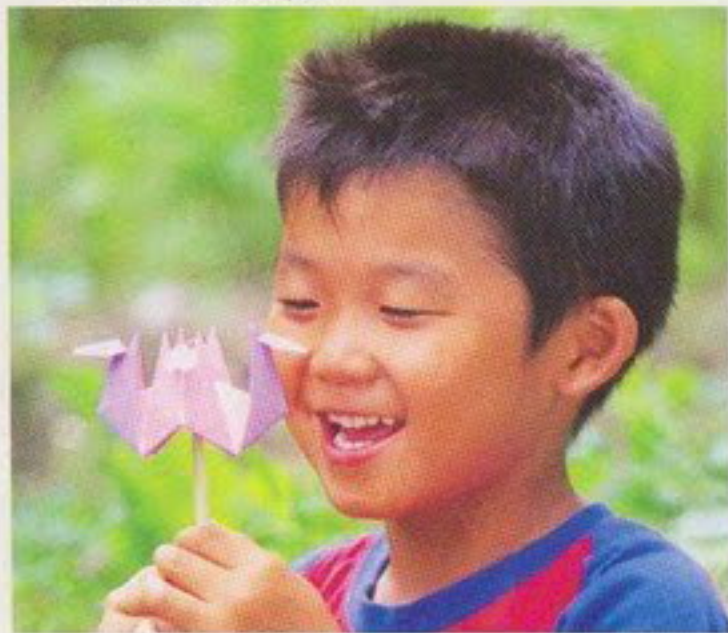


菊の押し花・1 (p106)



1枚折りメリー  
ゴーラウンド  
(p76)

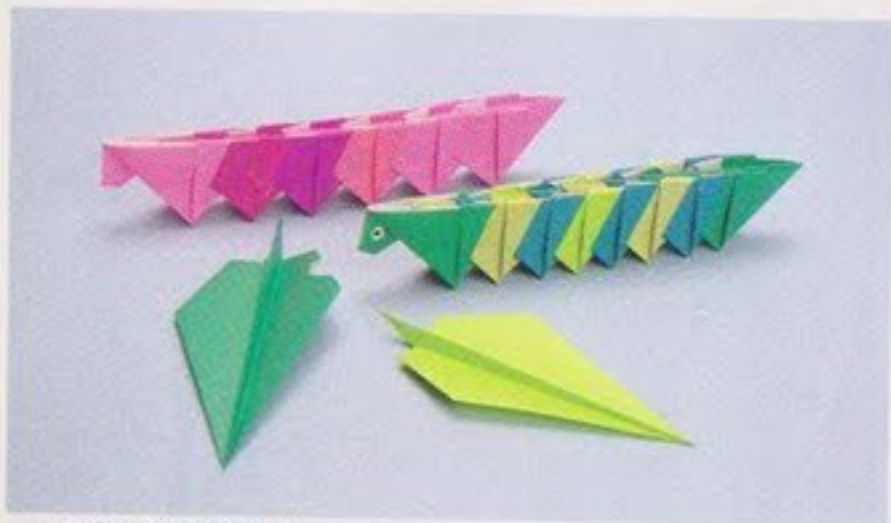
メリー・ゴーラウンド (p74)



くるくる金魚  
(p80)

ももスター (p40)

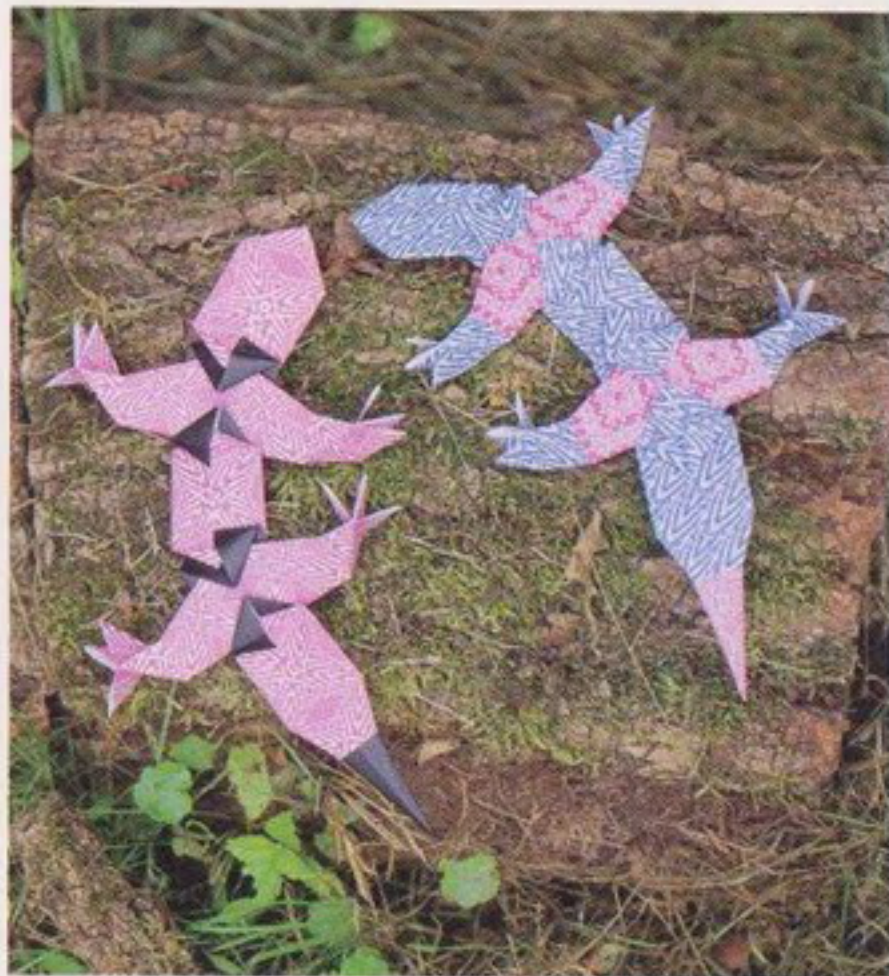




のびちぢみいもむし (p83)



ももから生まれたもも太郎 (p88)



くねくねとかげ (p93)



三角でんぐり (p100)



1



2



4



3

四角でんぐり (p105)



1



2

## はじめに

この本には旧「おりがみランド」の「つかってあそぼう」を継ぎに、伝承のユニット作品とその応用、およびユニットに変身する伝承を集めました。

伝承作品がユニットに変身するとは驚きです。あれ、この伝承もユニットになるぞ、と見つけては、いつまでも古びない伝承の威力を感じました。

のりを使わずにつなぐ、というのがユニットの基本です。十数年前の作品ですが、「のびちみいもむし」や「くねくねトカゲ」は、その特徴をいかんなく発揮していると思います。

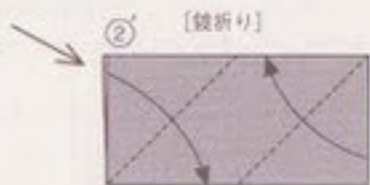
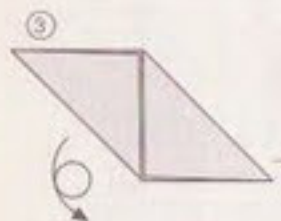
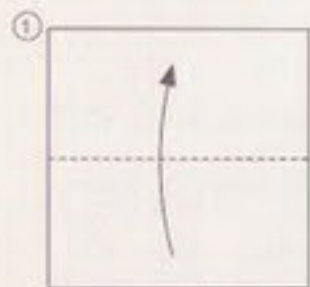
「のびちみいもむし」を大勢で大きな紙で折ってつなぎ、世界一長いユニット折り紙としてギネスブックに挑戦しよう、という試みがイギリスやドイツであり、2000年の9月にドイツで子供たちが1キロメートルの長さに挑戦するときにいます。

2000年6月

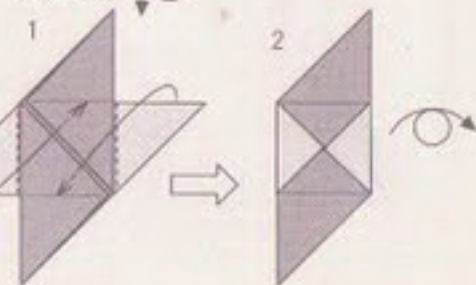
布施知子

# めんこまたはざぶとん (伝承)

伝承折り紙の中にも、ユニット折り紙の原形といえるものがあり、めんこはそのひとつです。  
2枚で組めます。「正」に対して、ひとつは鏡の中を見るように、左右逆に折った「鏡折り」を使います。



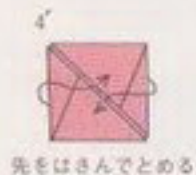
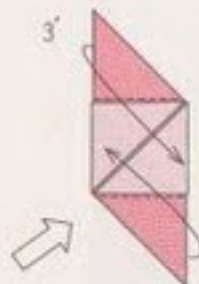
【組み方】



すき間にはさむ



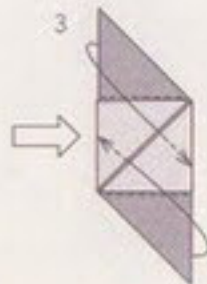
▶ 応用：もようがわり ◀



先もはさんでとめる

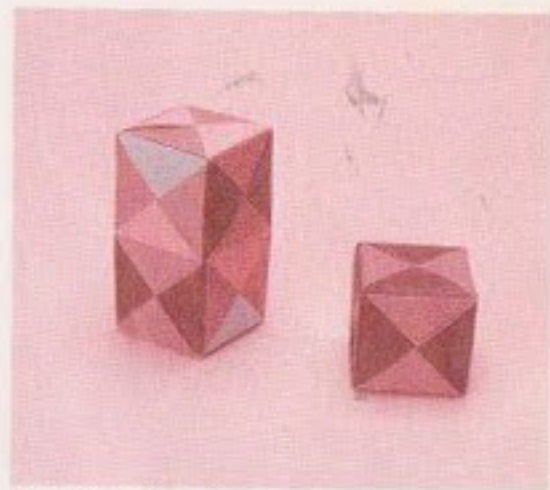
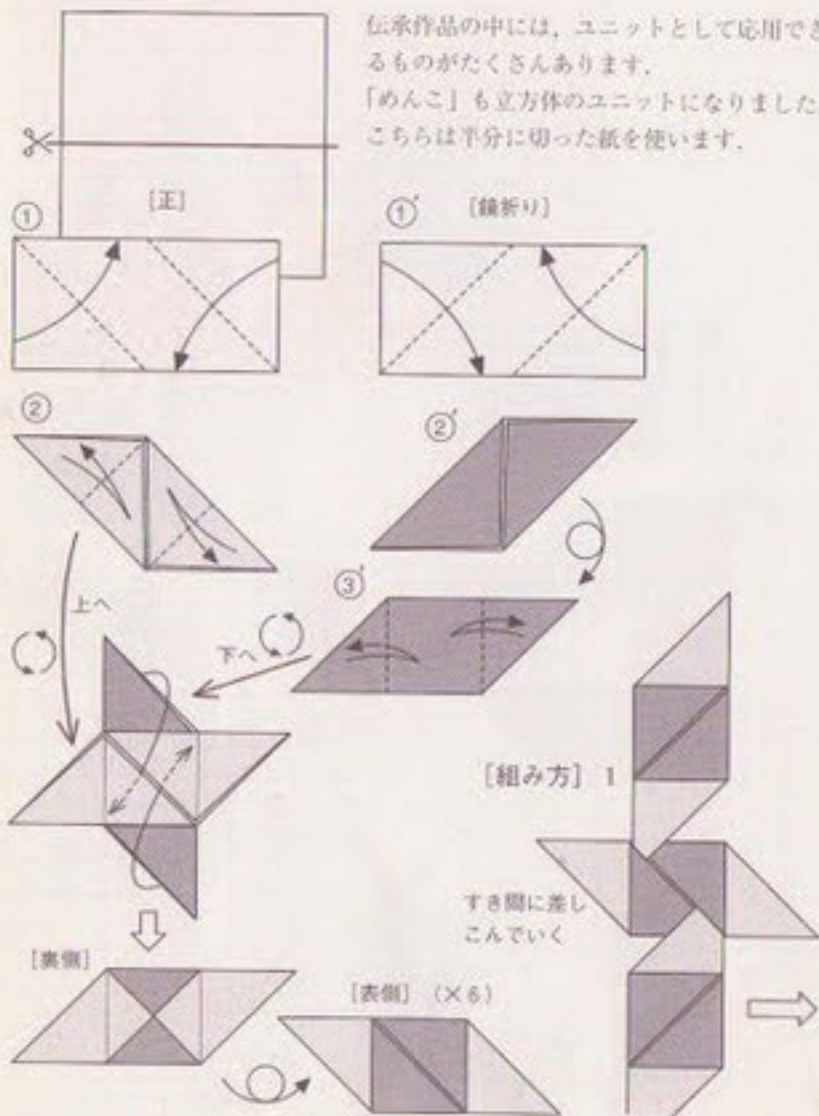


これだけで、しっかりまとまります。両面このようにしてもかまいません。そのときは、同じ形のユニットから組むことができます。



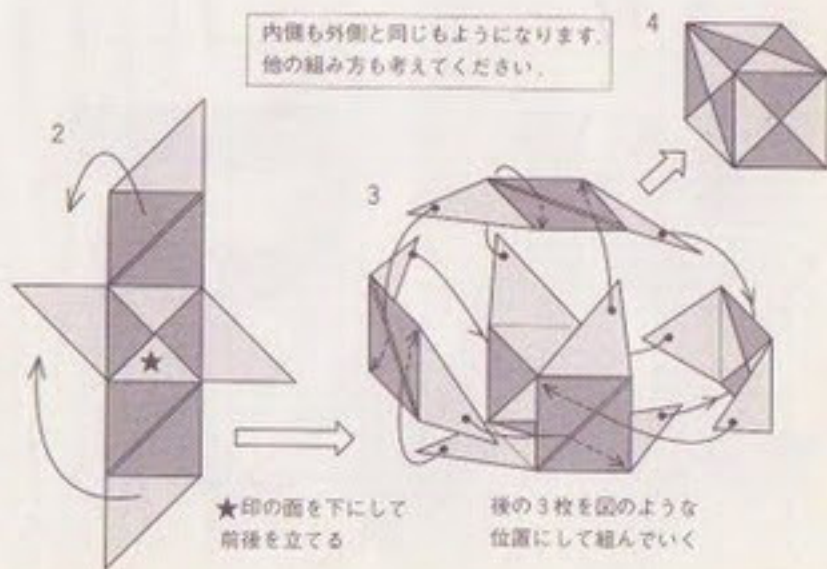
# めんこ立方体

伝承作品の中には、ユニットとして応用できるものがたくさんあります。「めんこ」も立方体のユニットになりました。こちらは半分に切った紙を使います。



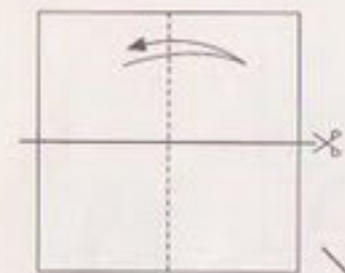
左：10枚組、右：6枚組

内側も外側と同じようになります。他の組み方も考えてください。

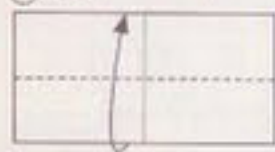


# しゅりけん (伝承)

これも「めんこ」と同じく、ひとつは  
左右逆に折った「鏡折り」にします。  
重量感のあるでき上がりになります。

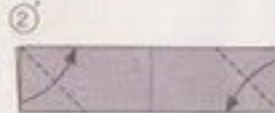


① [正]



それぞれ  
1枚ずつ折る

① [鏡折り]



[正]



[鏡折り]



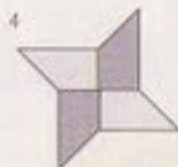
[組み方]

1

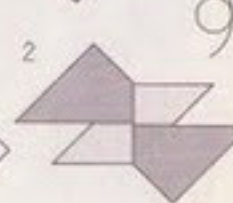
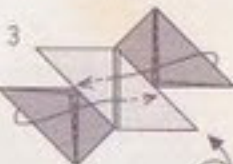


上へ

間にはさむ



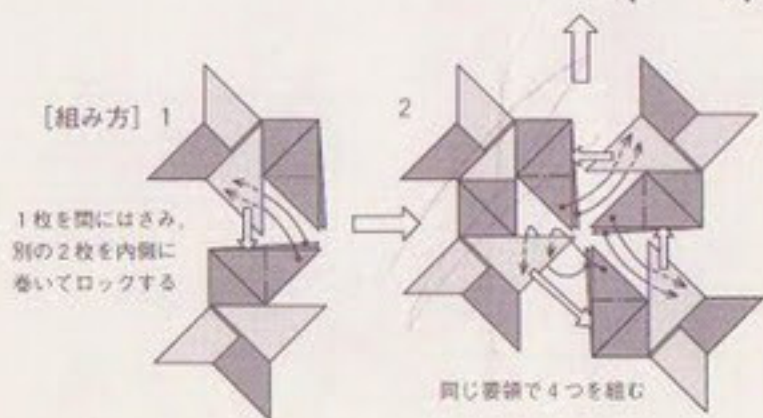
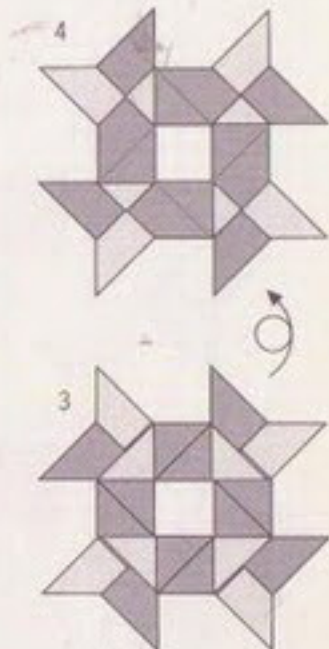
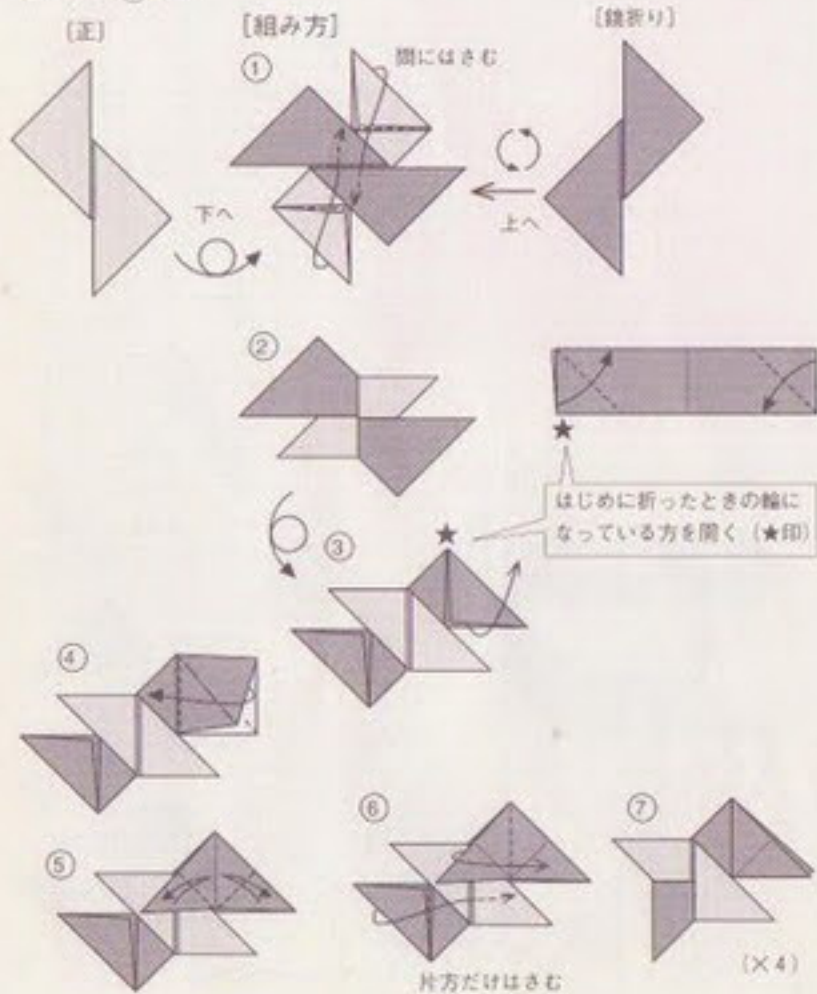
裏がえしたら同じ  
ように間にはさむ



# しゅりけんリース

「しゅりけん」もまた別のユニットになりました。  
しゅりけん4つでリースへと変身です。

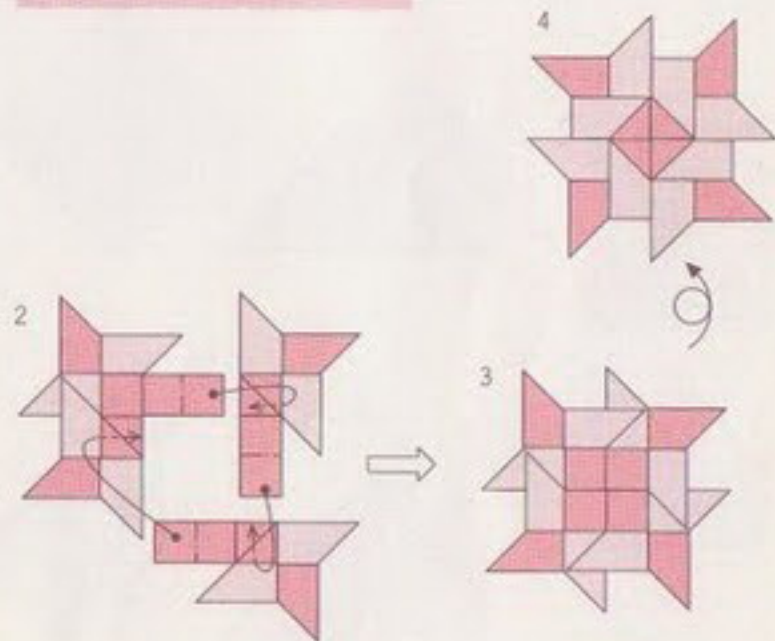
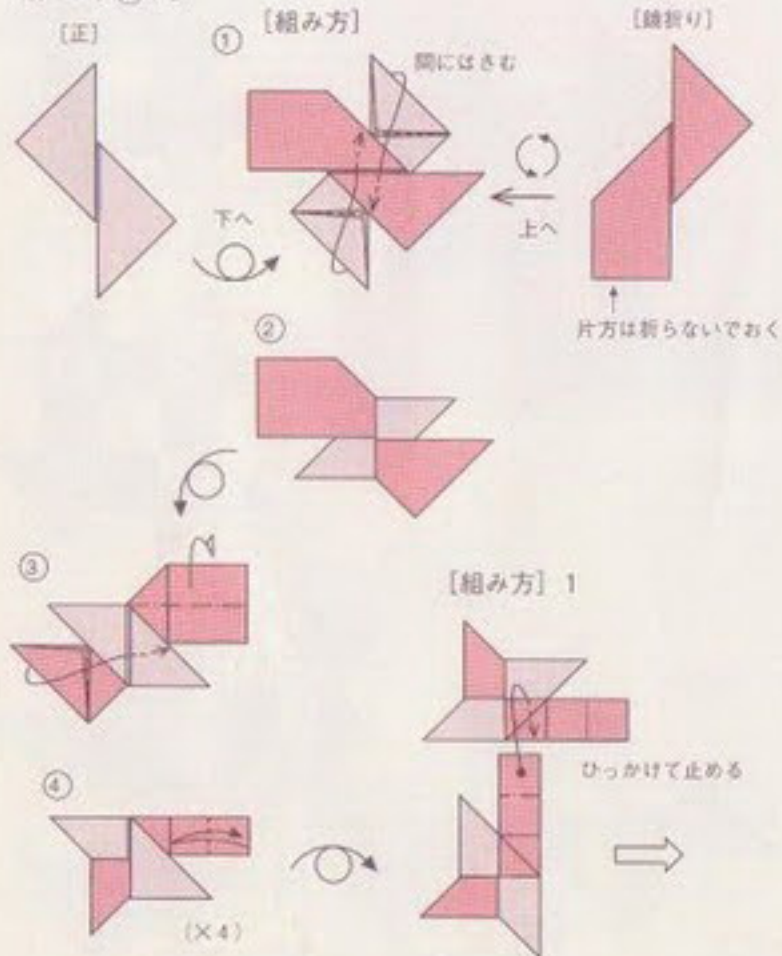
26 ページ④から



# 四つ組みしゅりけん

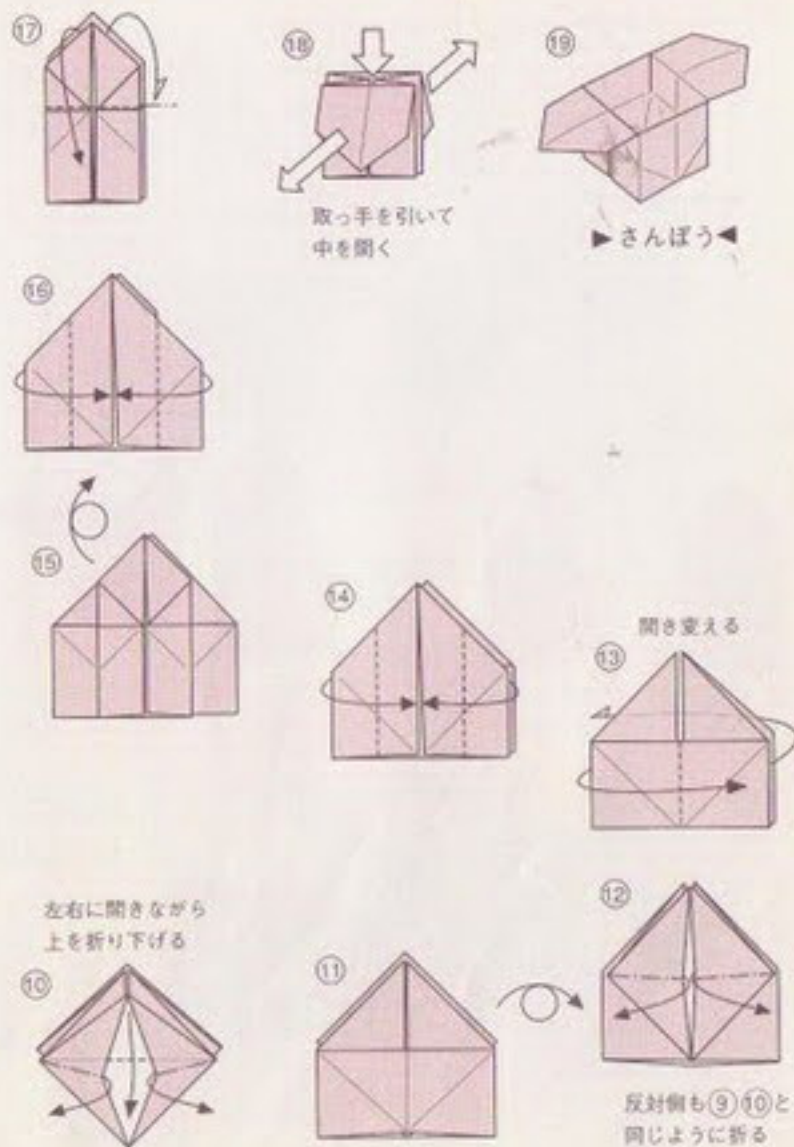
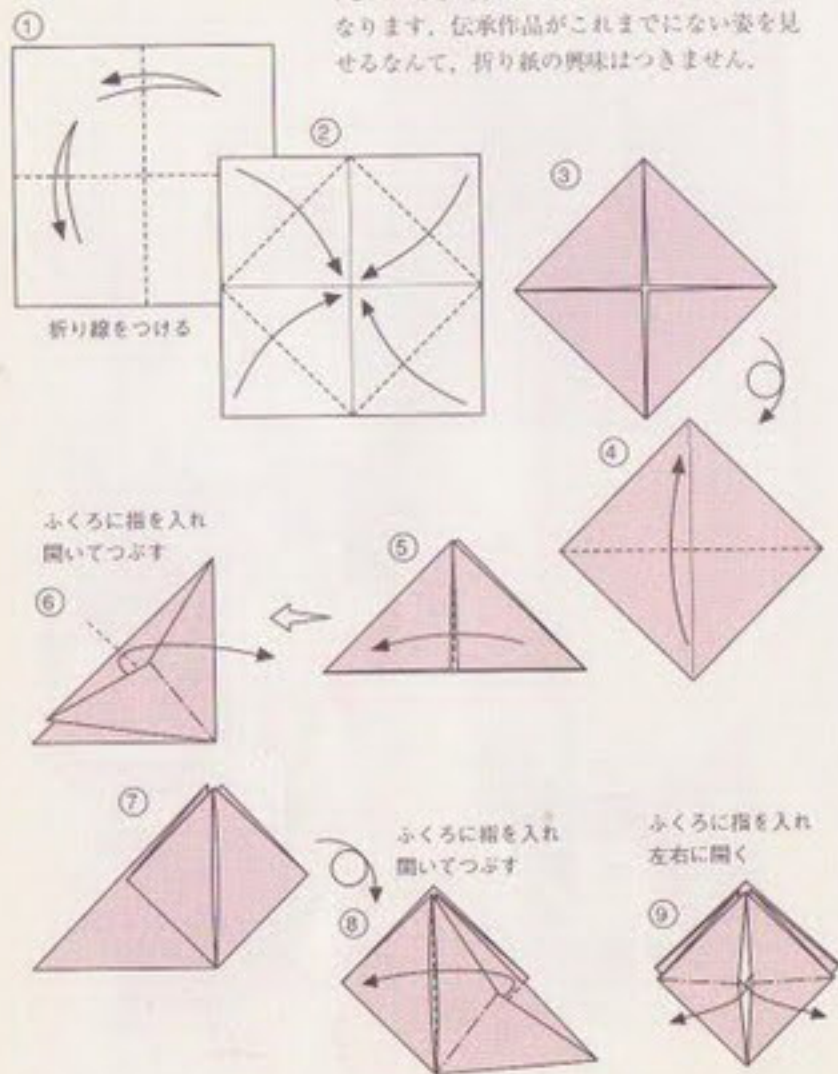
「しゅりけん」4つを合体、パワーも4倍です。  
クリスマスや七夕の飾りにしてもいいですね。

26ページ④から



# さんぼう (伝承)

「さんぼう」も、そっくりそのままユニットになります。伝承作品がこれまでにない姿を見せるなんて、折り紙の興味はつきません。



# 連さんぼう

「さんぼう」の、取っ手の一方を折らないで差しこみ、積み上げます。たくさん積み上げてもおもしろいし、3つくらいもかわいいですね。

▶さんぼう◀

【組み方】

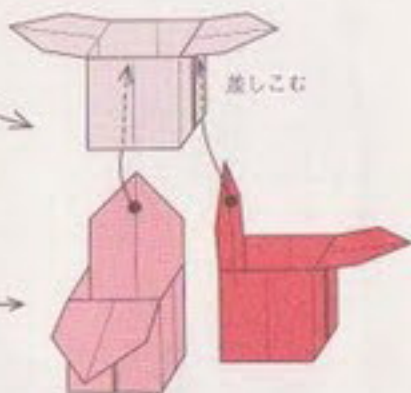
33ページ(17)から



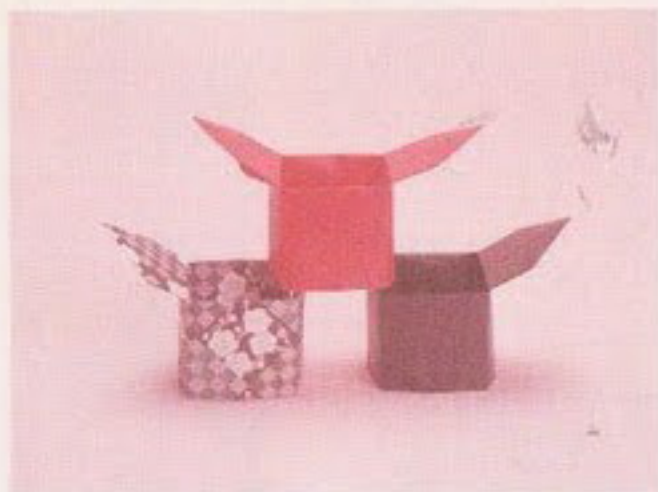
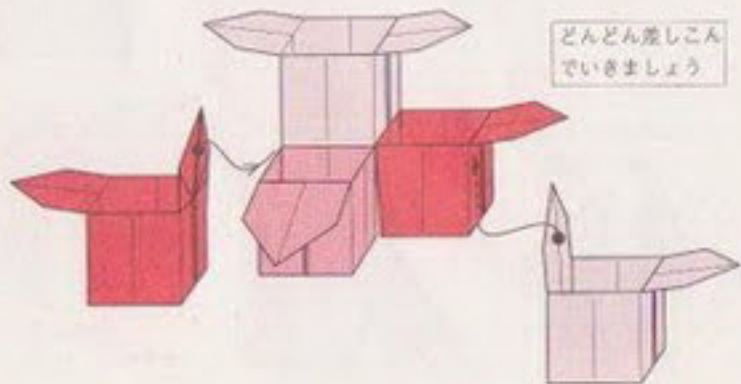
① 取っ手を片方だけ折る



② 取っ手を引いて中を開く

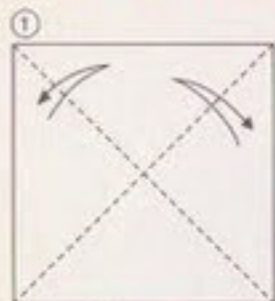


どんどん差しこんでいきましょう

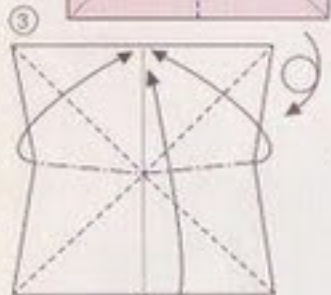
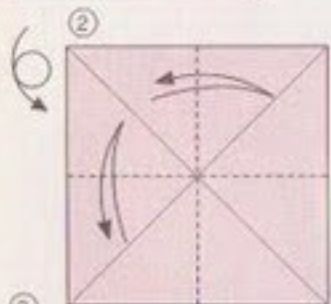
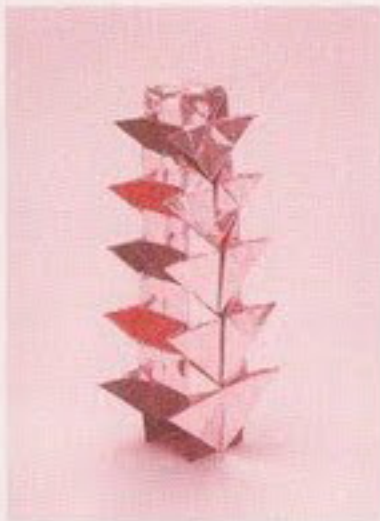




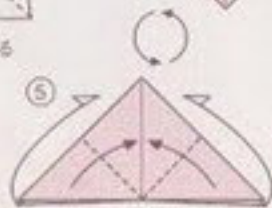
# パゴダ (伝承)



紙の大きさを少しずつ小さくして折り、塔に積み上げていきます。

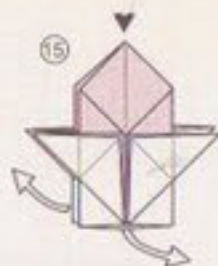
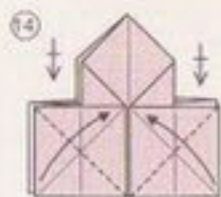
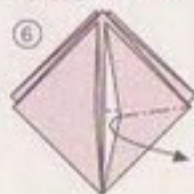


折り線どおりにまとめる



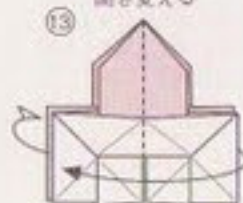
後ろも同じように

中を開いてつぶす



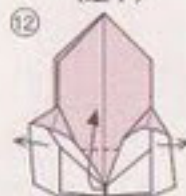
組み方は次のページ

開き変える

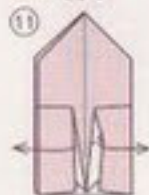


下を開き、上を押して平らにして、ふっくらさせる

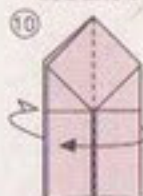
(途中)



開く

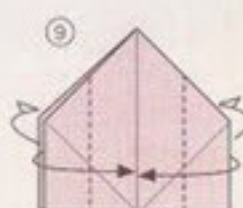
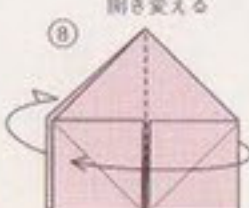
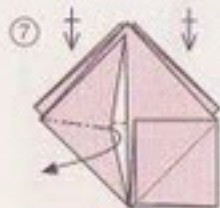


開き変える



あと3ヶ所も同じように

開き変える

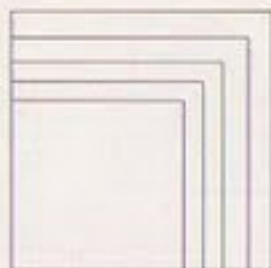


[組み方]

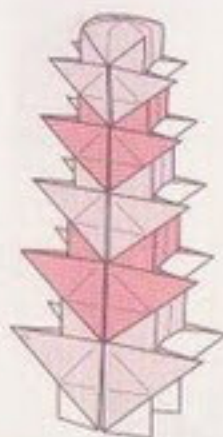


ポケットに差しこむ

この要領で順に重ねていく



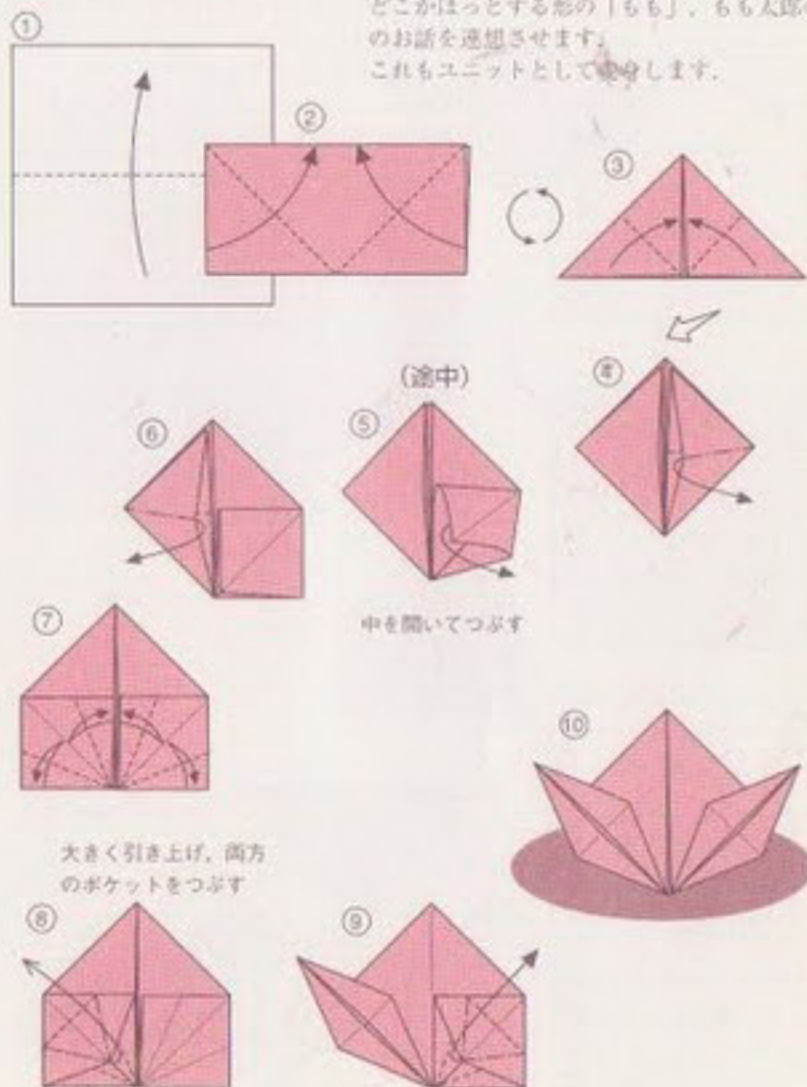
15cm 角の折り紙用紙のときは、  
1~1.5cm くらいずつ小さくした  
紙で折って重ねる。



ひだを内側に折りこんだものを  
重ねると、このようになります。

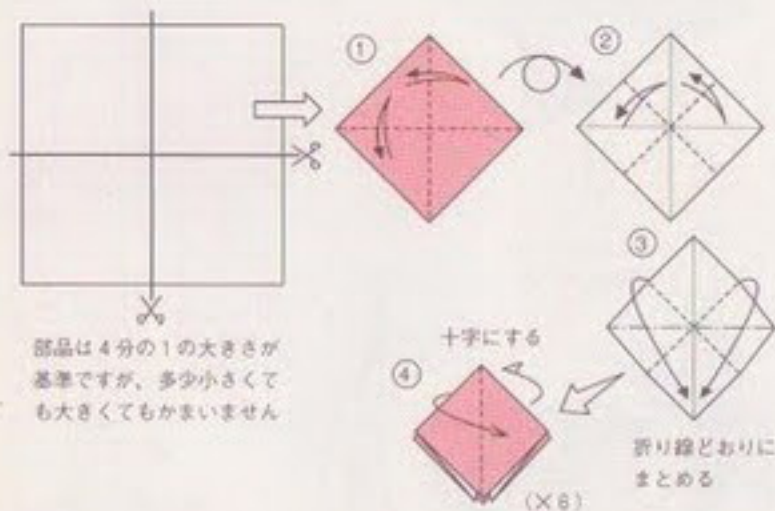
## もも (伝承)

どこかはっとする形の「もも」、もも太郎の  
のお話を連想させます。  
これもユニットとして使えます。



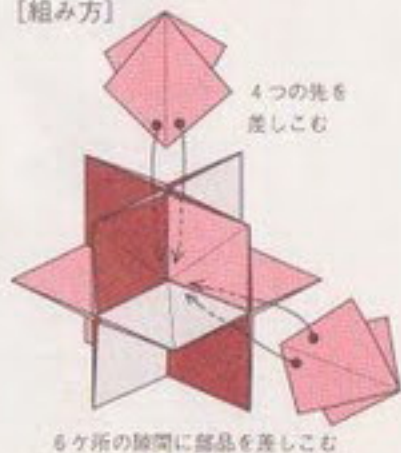
## にそう舟の星十部品1

「にそう舟の星」(48 ページ) に部品を差しこむと、  
ちがった趣きの立体になります。



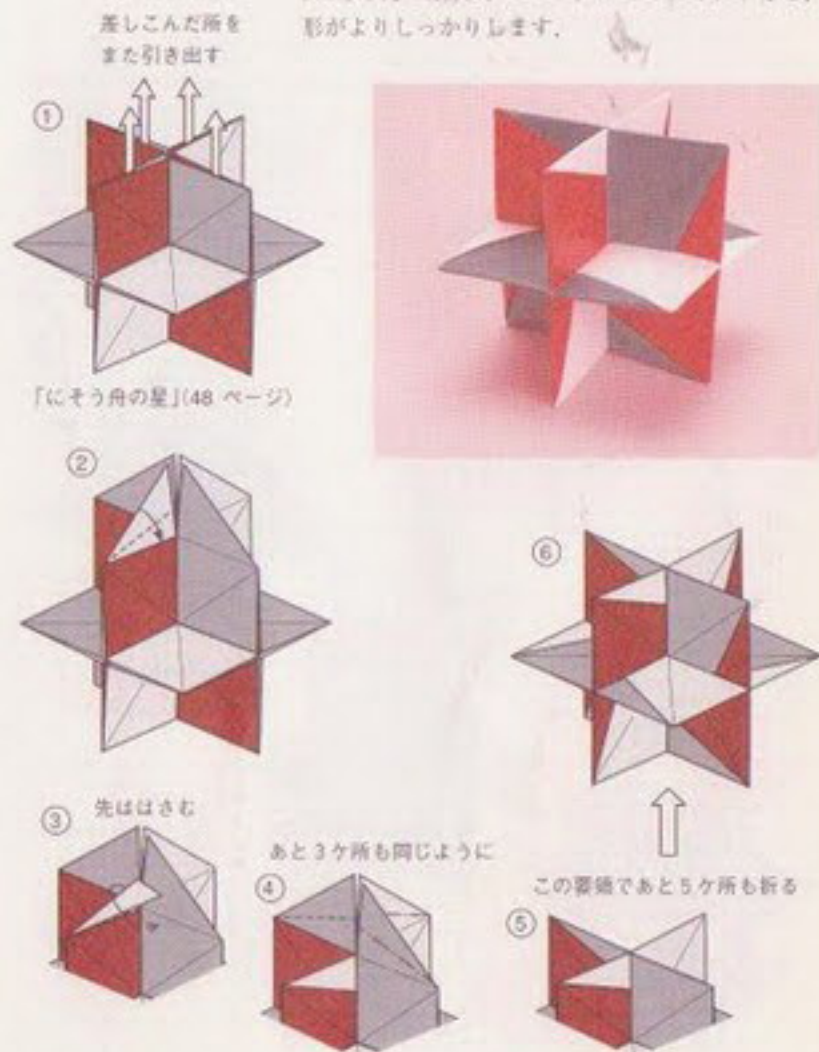
部品は4分の1の大きさが  
基準ですが、多少小さくても  
大きくてもかまいません

### 【組み方】

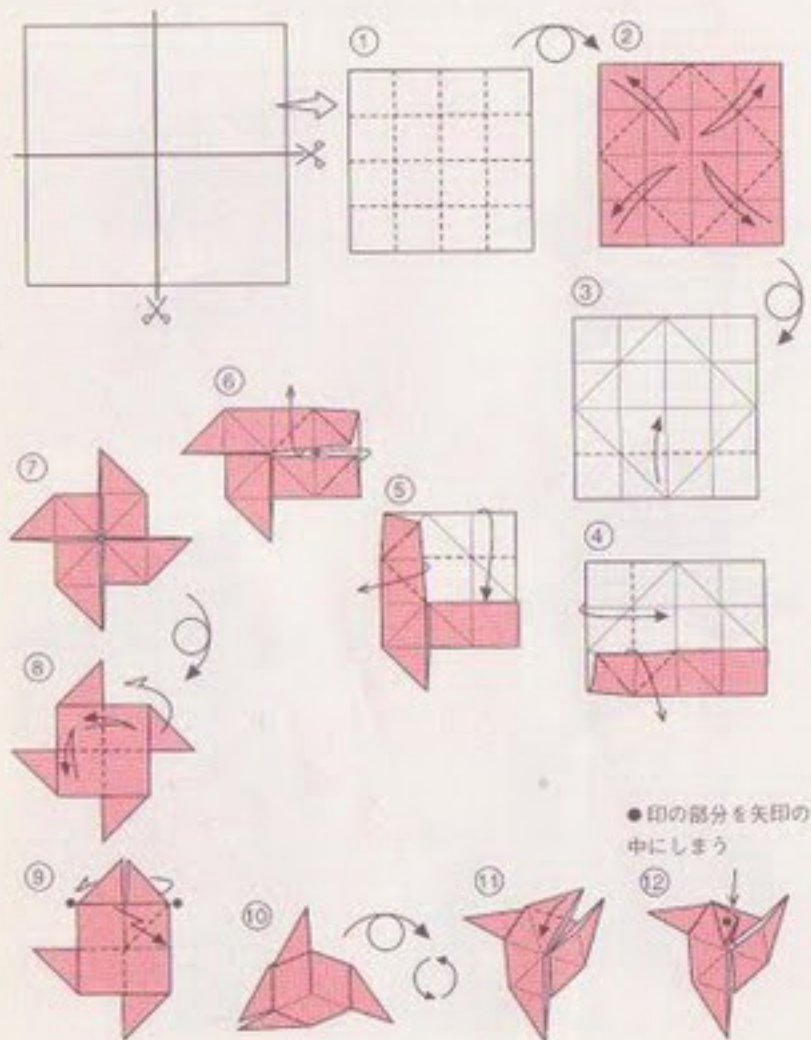


## にそう舟の星 (ロック法)

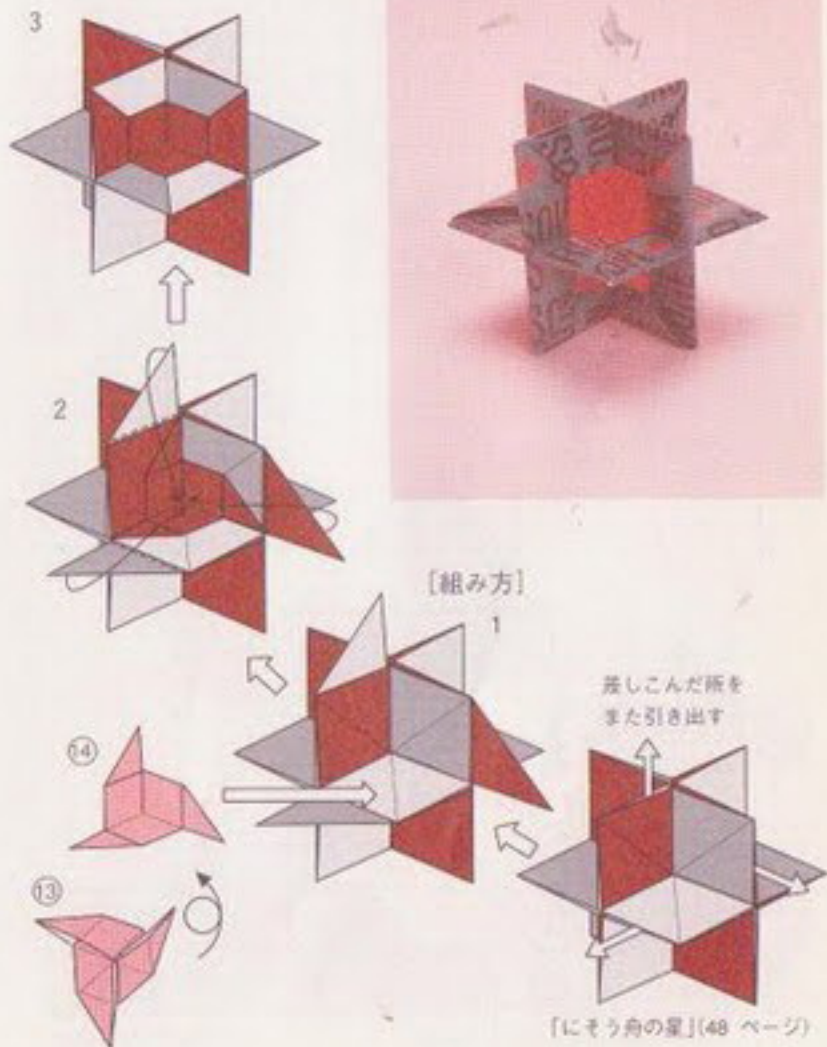
「にそう舟の星」(48 ページ) はこのようにすると、  
形がよりしっかりします。



# にそう舟の星十部品 2

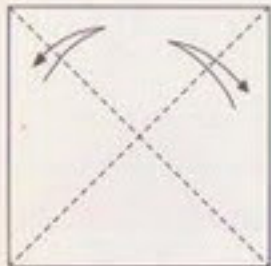


同じ要領で  
組んでいく

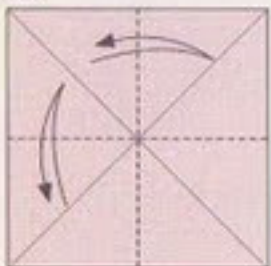


# ももスター

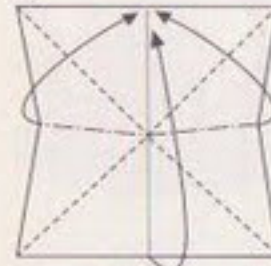
①



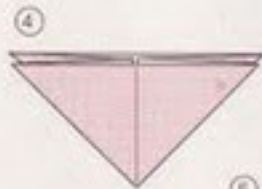
②



③



折り線どおりにまとめる

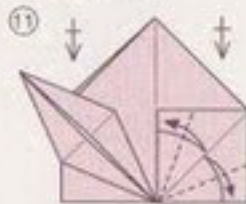


後ろも同じように

伝承の「もも」を表裏に折って、ユニットにしました。  
組み方は 42 ページ。



あと3ヶ所も⑨⑩  
と同じように

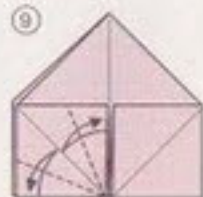


組み方は  
次のページ →

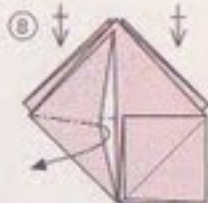
⑩



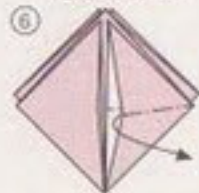
大きく引き上げ、両方  
のポケットをつぶす



あと3ヶ所も同じように

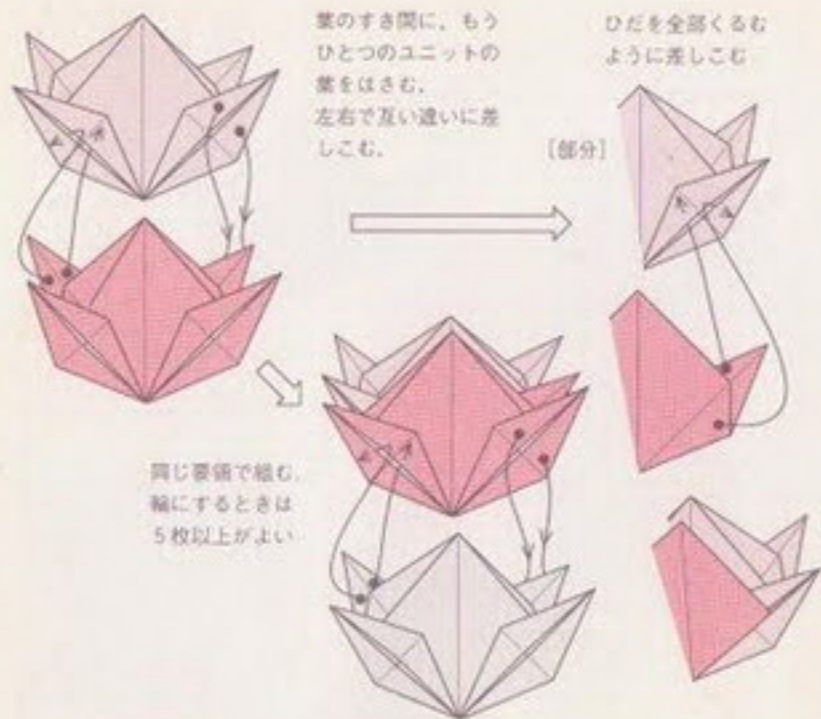


中を開いてつぶす



(途中)

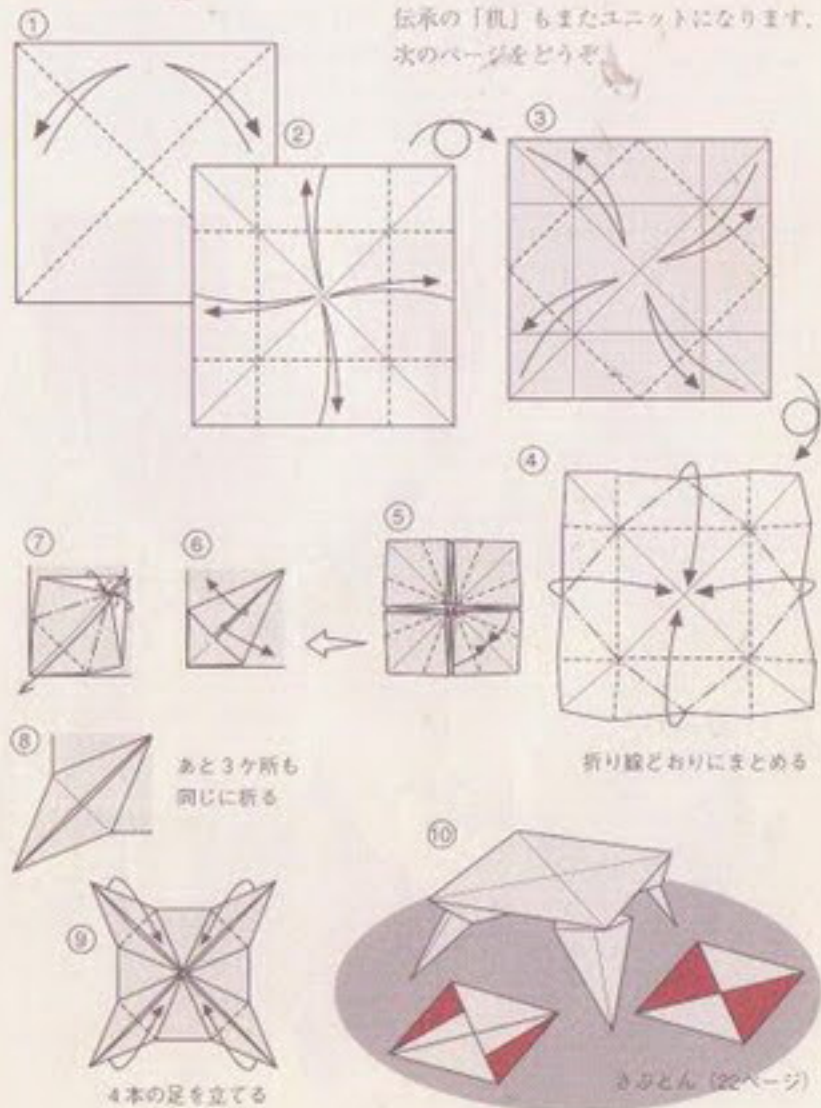




輪に抱んだもの

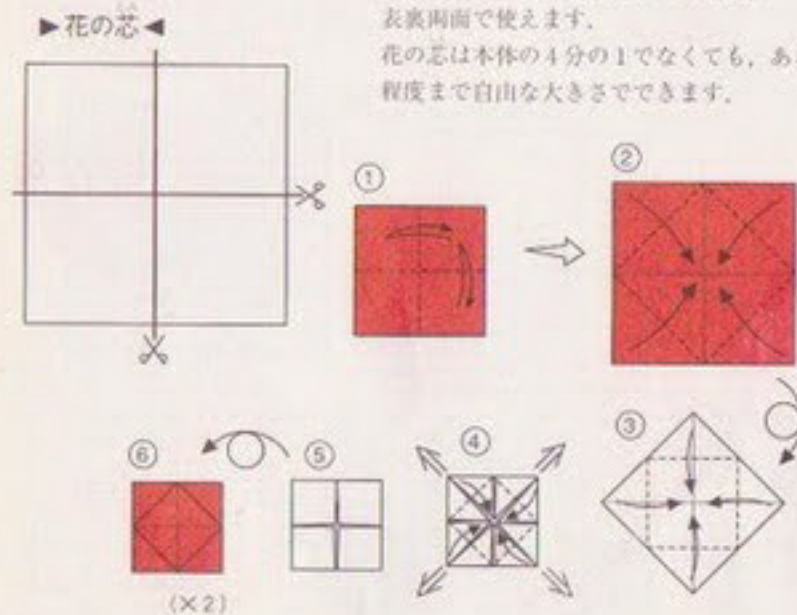
## 机 (伝承)

伝承の「机」もまたユニットになります。次のページをどうぞ



# フラワーバッジ

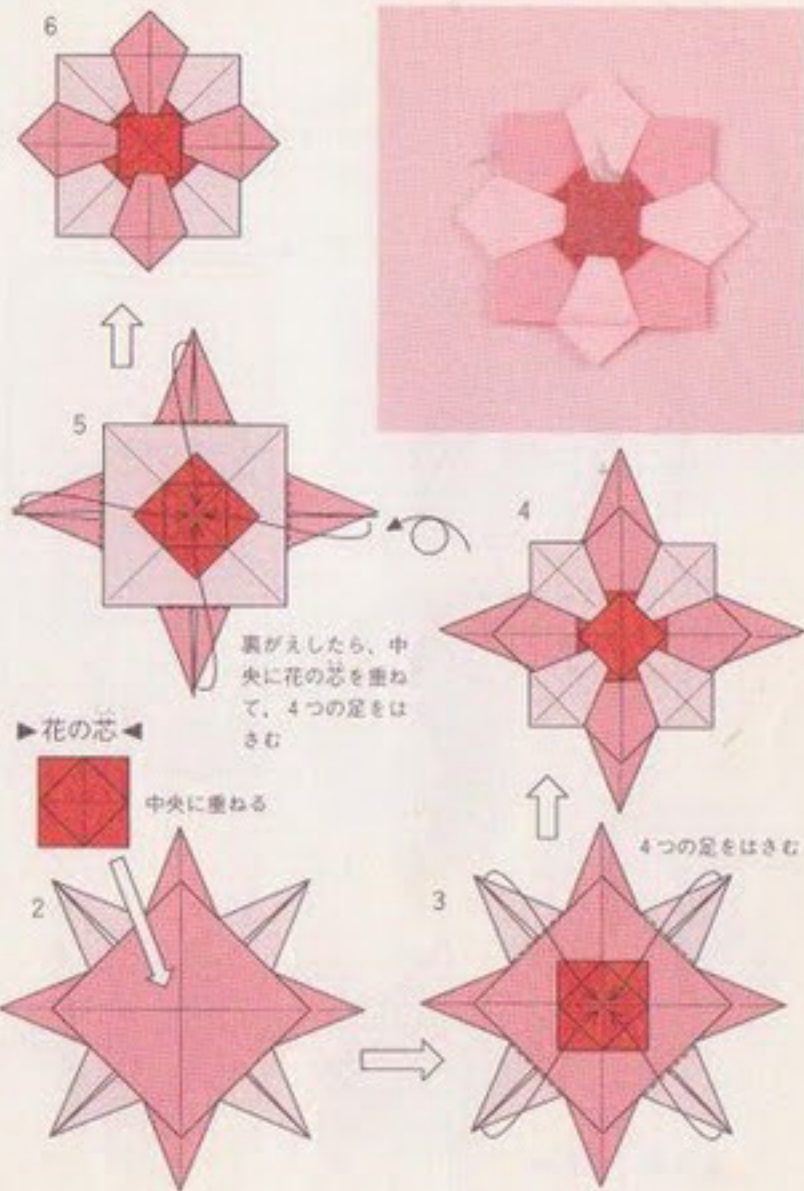
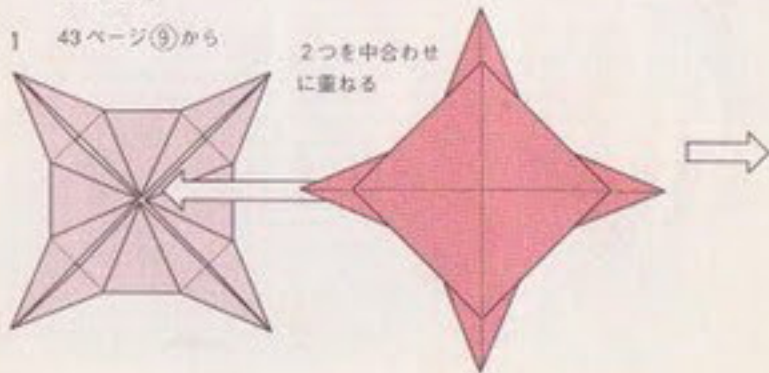
伝承の「机」を応用したバッジです。  
表裏両面で使えます。  
花の芯は本体の4分の1でなくても、ある程度まで自由な大きさでできます。



## 【組み方】

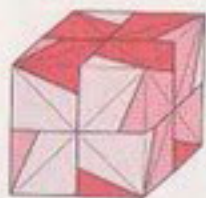
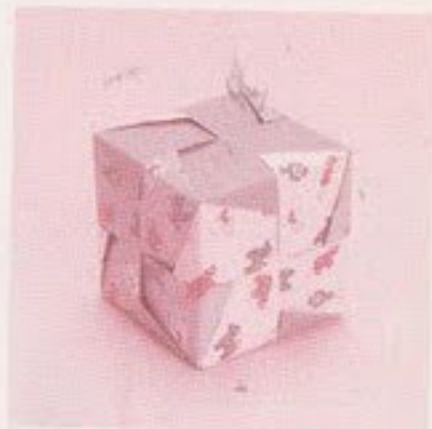
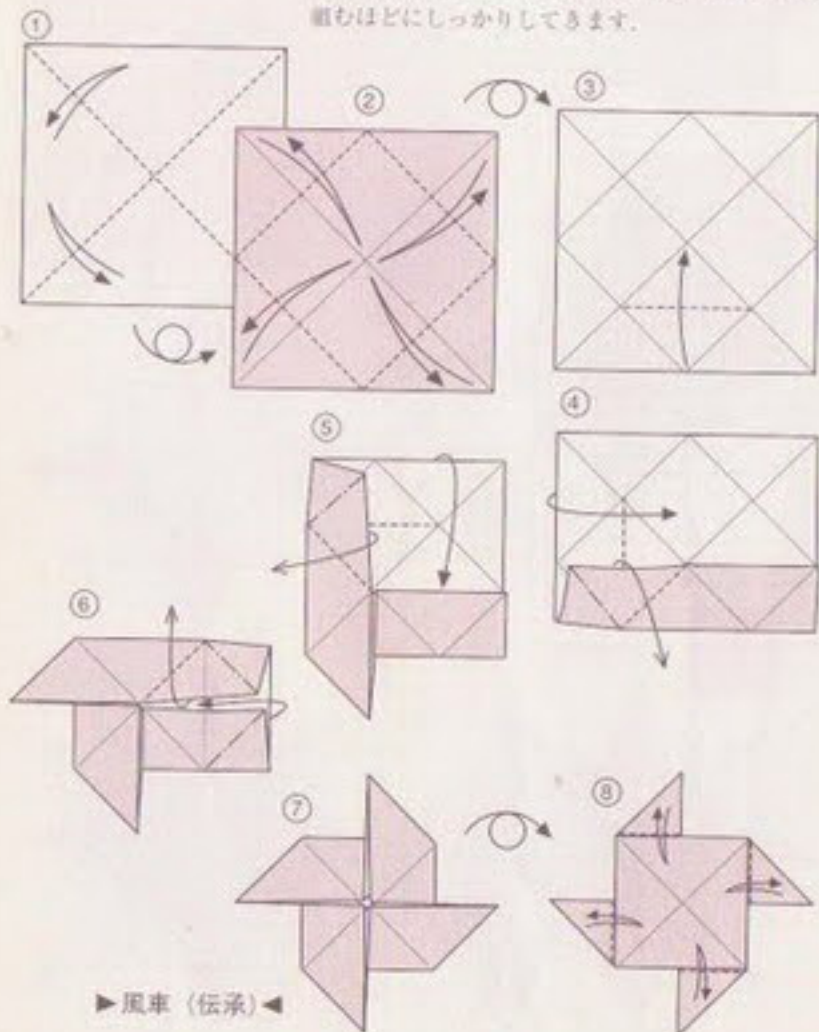
1 43ページ⑨から

2つを中合わせ  
に重ねる

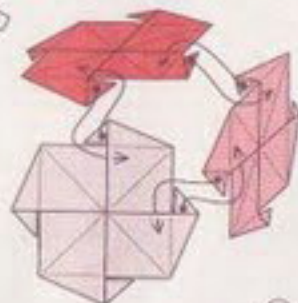


# 風車立方体

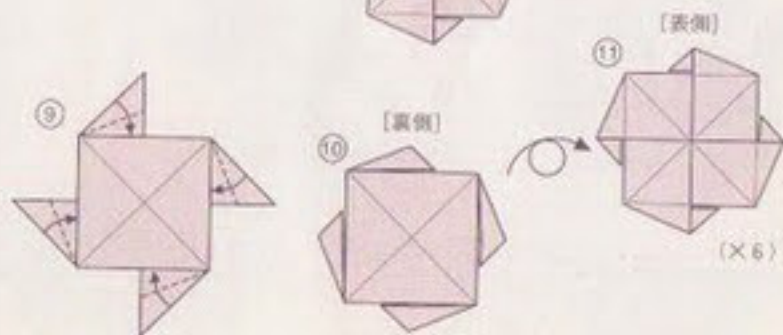
今度は伝承の「風車」をユニットに応用、立方体に組みます。初めの数枚はくずれやすいのですが、組むほどにしっかりしてきます。



はじめは分解しそうですが、みんな組むと、案外しっかりします。



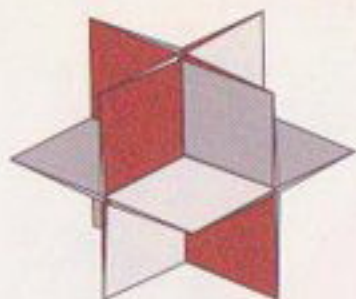
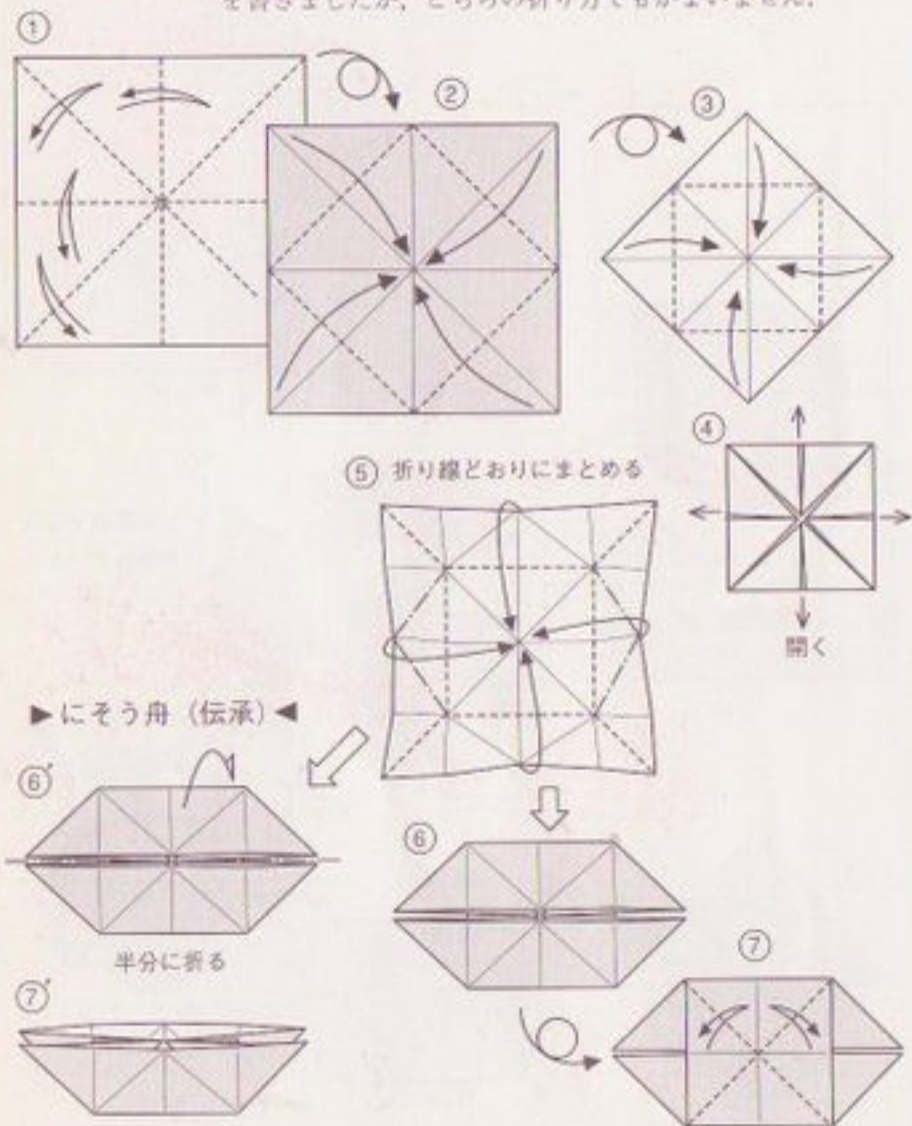
この要領で6枚を組んでいく。



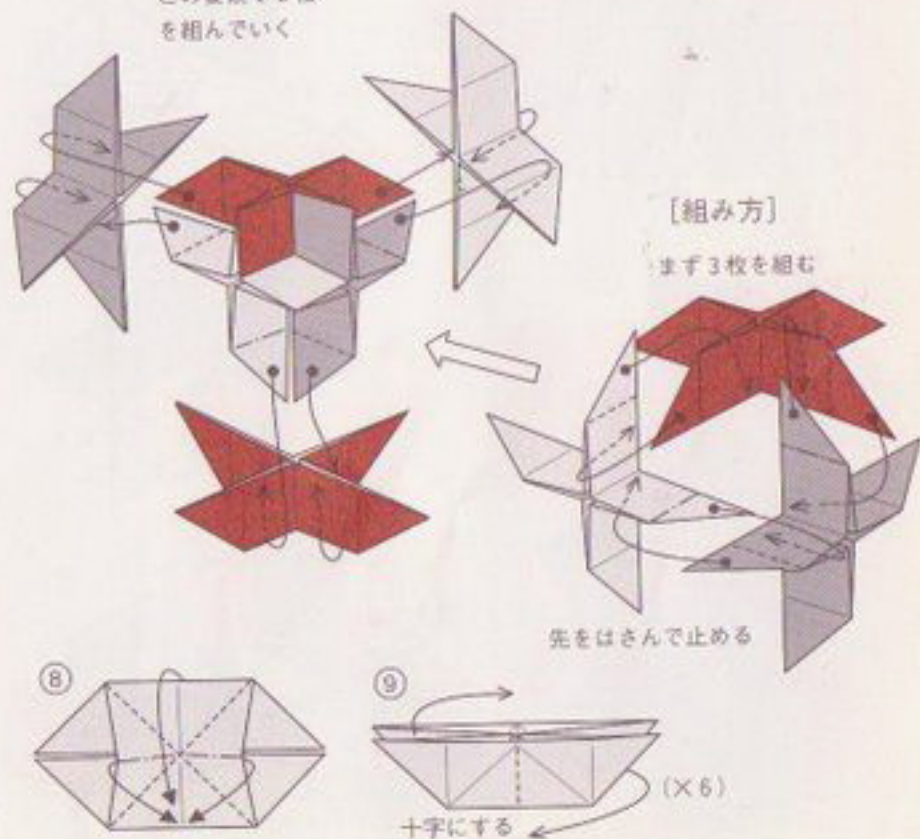
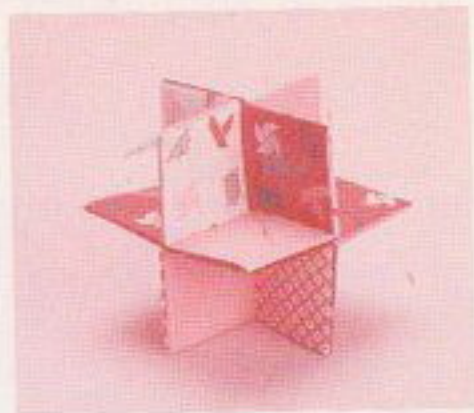


# にそう舟の星 (簡易法)

「風車」の兄弟である「にそう舟」もまた、ユニットとして活用することができます。ここでは「風車」と別な折り方を書きましたが、どちらの折り方でもかまいません。

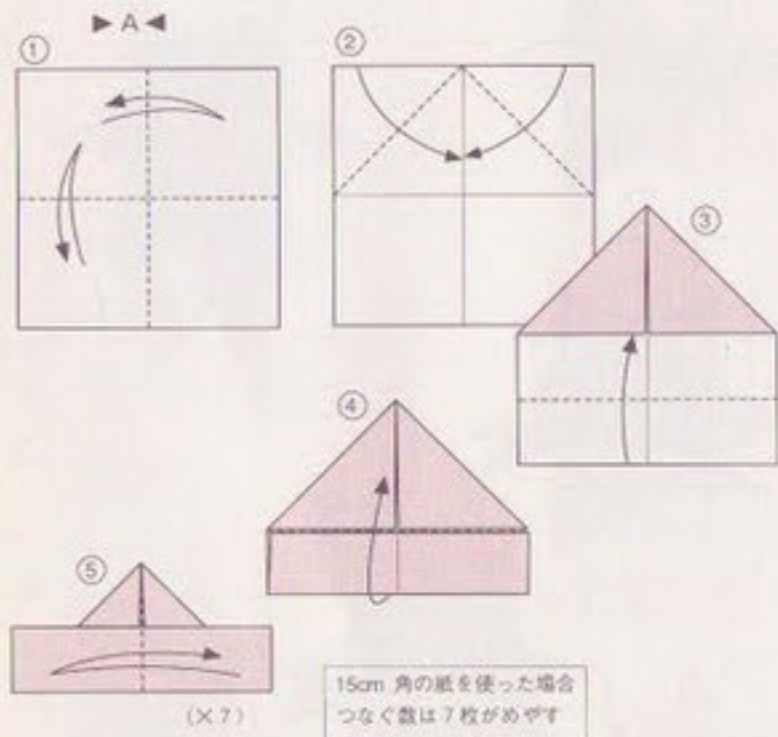


この要領で6枚を組んでいく

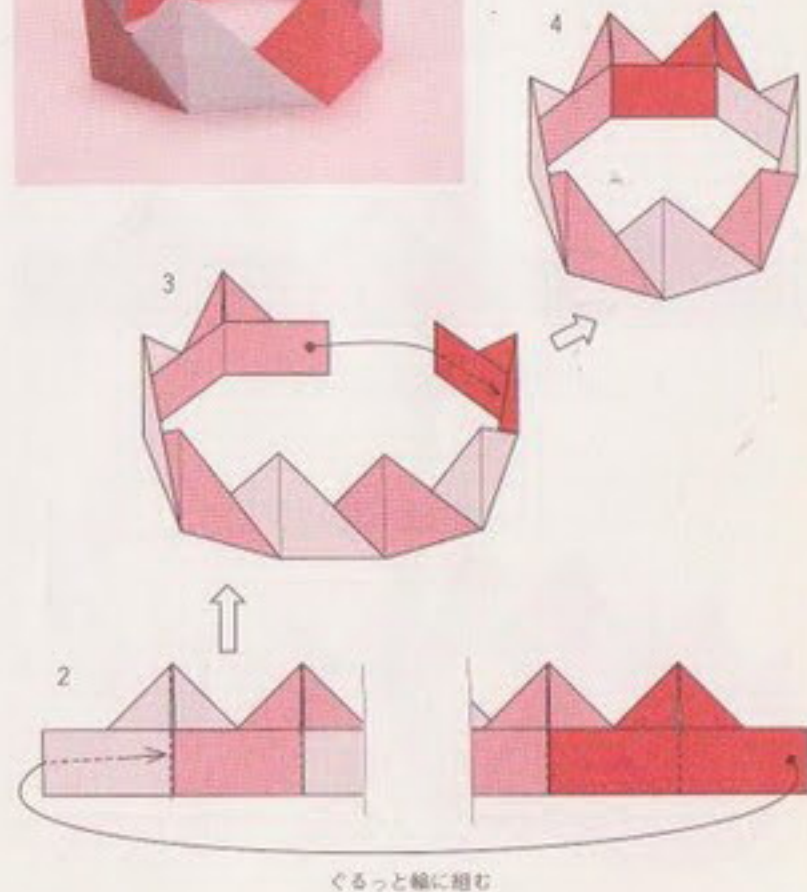
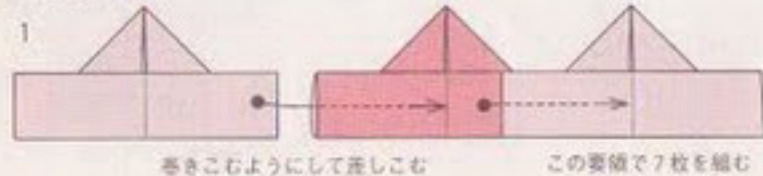


# 王さまのかんむり・1

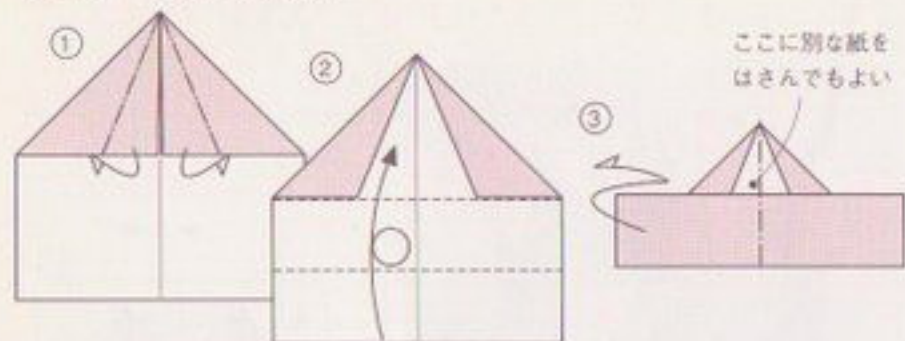
とてもかんたんな折り方なので、どなたか同じもの  
を考えつけているかも知れません。そこで、色がわり  
など、私なりのバリエーションを加えました。



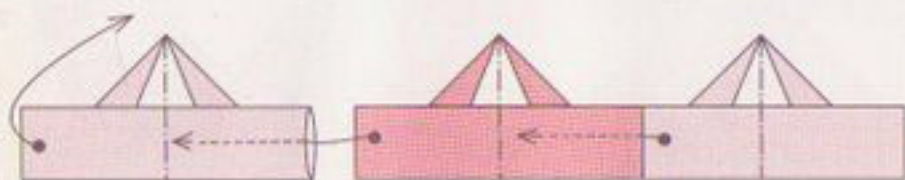
[組み方] (内側)



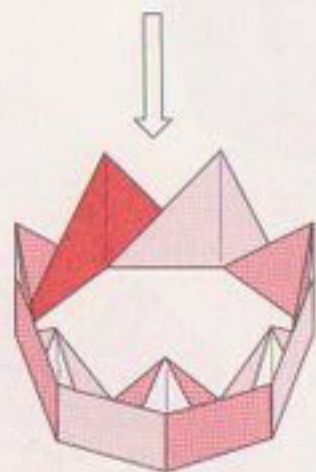
▶ B ◀ 54ページ③から



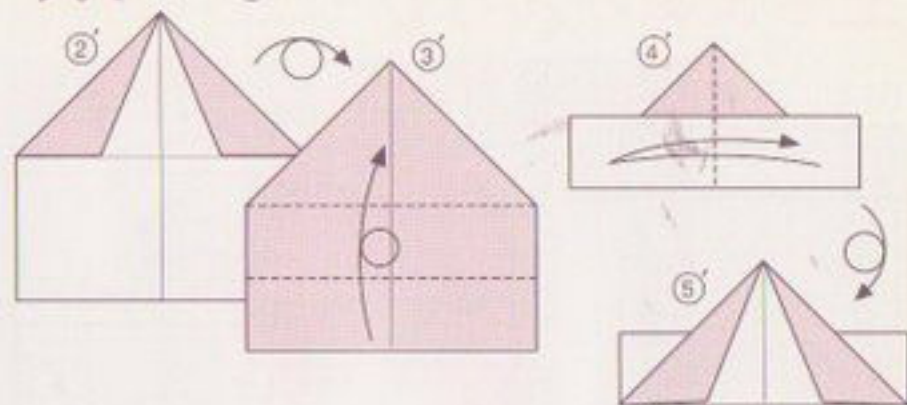
[組み方]



白い三角が外側になるように輪に組む



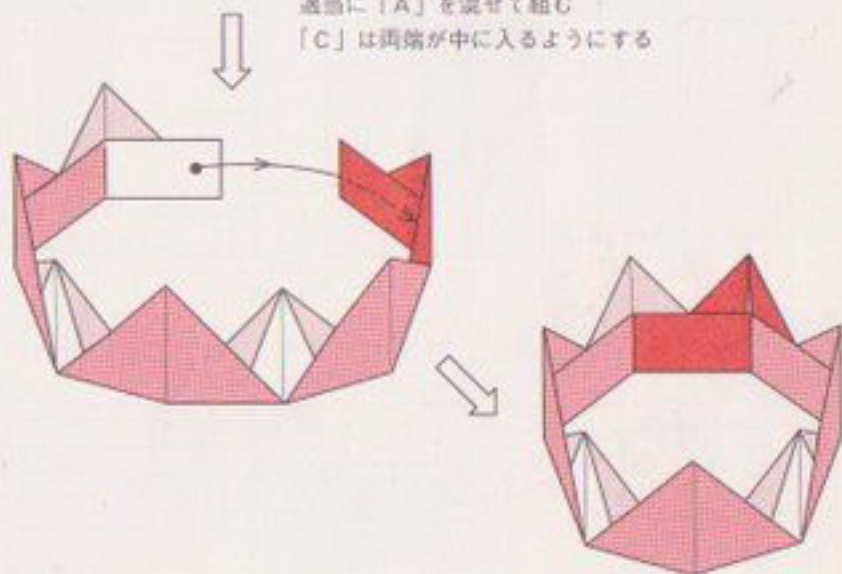
▶ C ◀ 右ページ②から



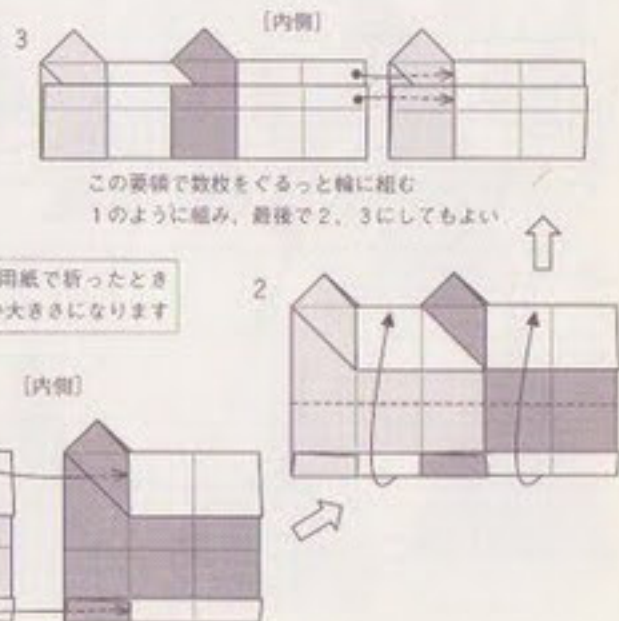
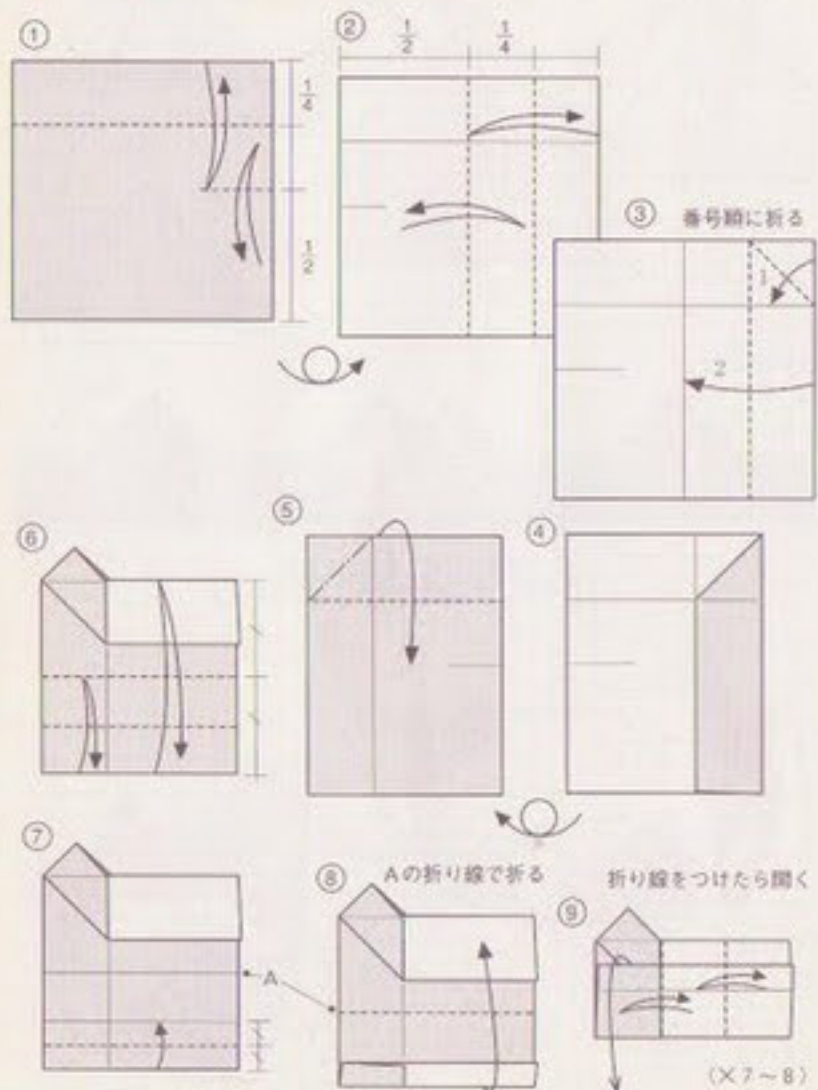
[組み方]



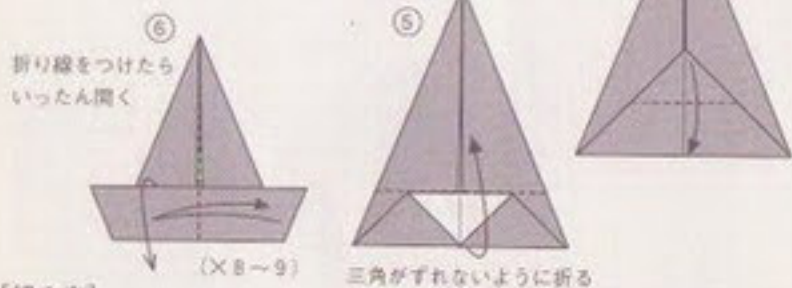
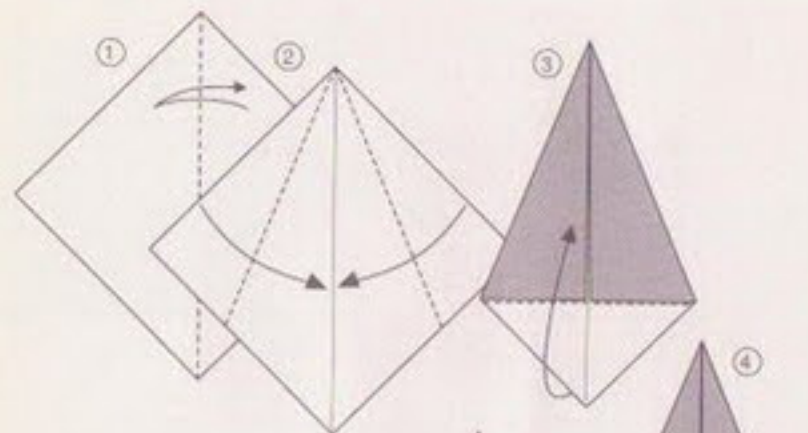
適当に「A」を混ぜて組む  
「C」は両端が中に入るようにする



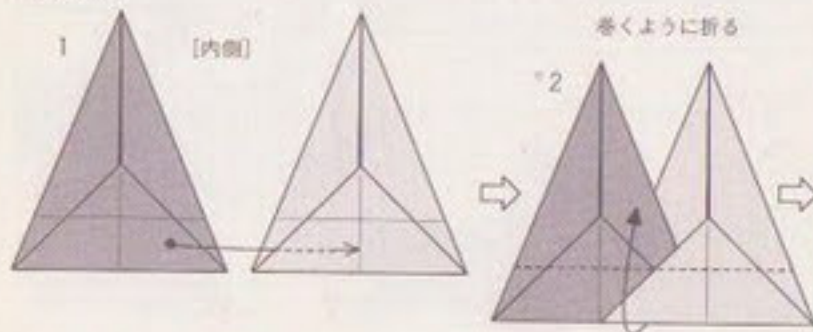
# 王さまのかんむり・2



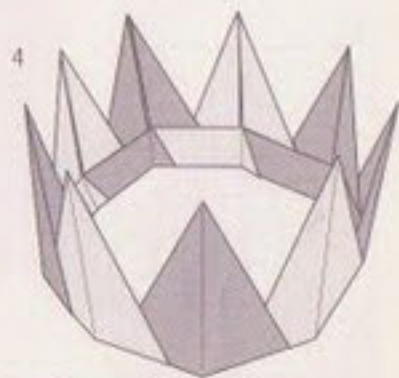
# 女王さまのかんむり



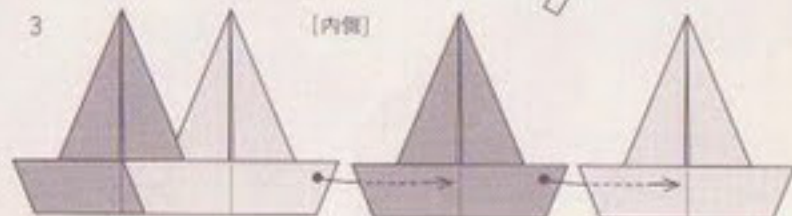
[組み方]



15 cm 角の折り紙用紙で折ったとき  
8~9枚がほどよい大きさになります

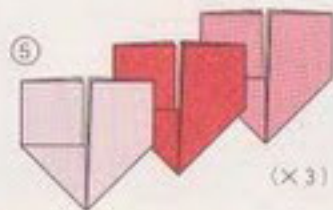
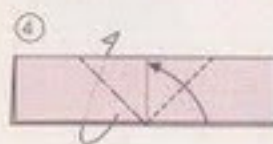
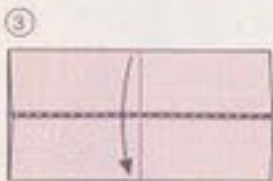
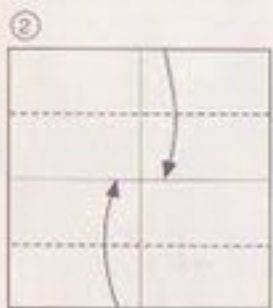
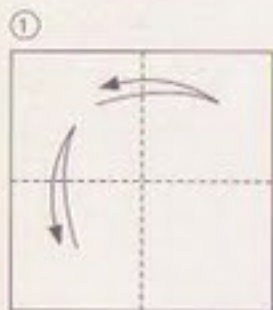


1と同じ所に差しこんで、数枚をぐるっと輪に組む  
1のように開いて組んでもよい

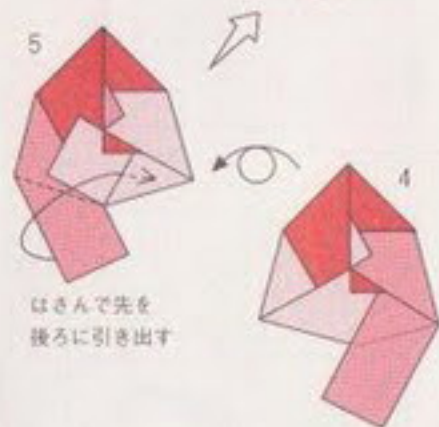
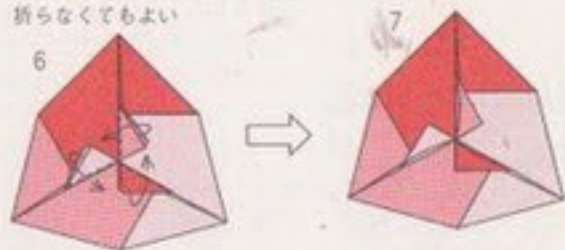


# おにぎり形のコースター

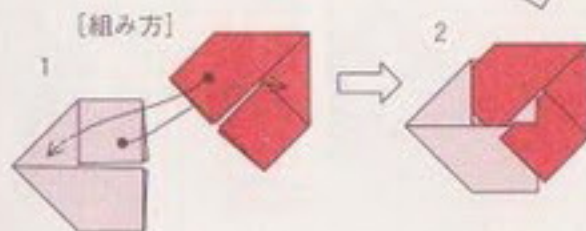
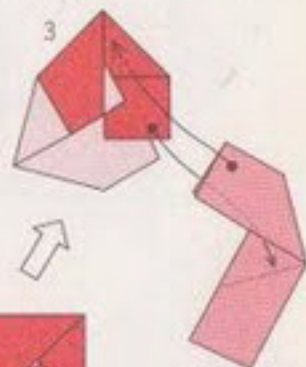
折りはかんたんですが、組み方はちょっと  
なぞなぞのようです。図をよく見てください。  
3枚で組みます。



上のかどを間にはさんで折ると  
しっかりする。後ろは折っても  
折らなくてもよい



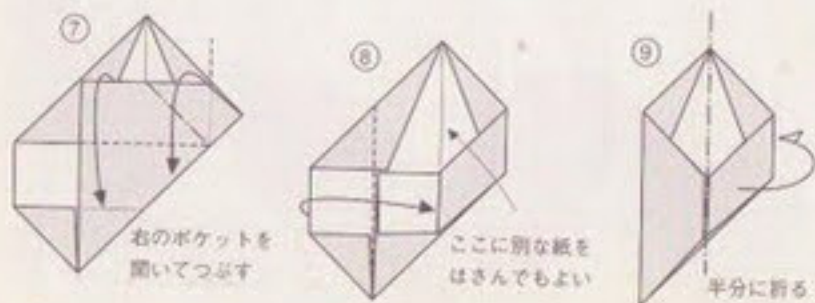
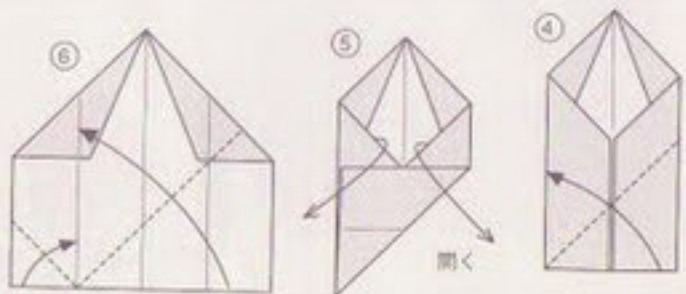
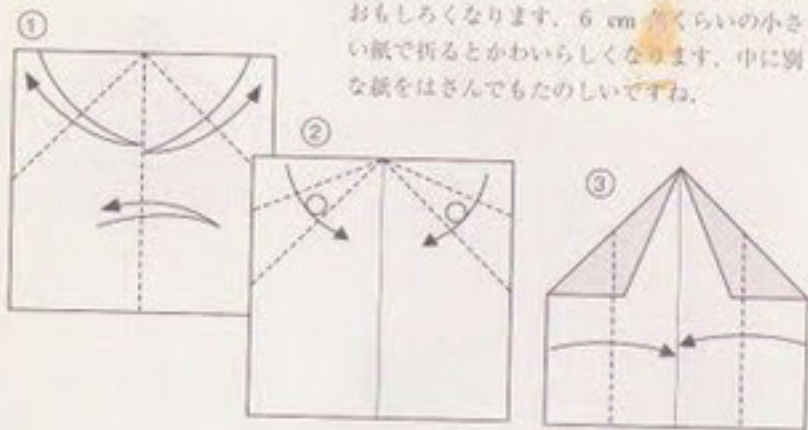
はさんで先を  
後ろに引き出す



3枚めは片方を  
開いておく

# 花

5枚組みだけでなく、数をふやして細んでもおもしろくなります。6 cm ぐらいの小さい紙で折るとかわいらしくなります。中に別な紙をはさんでもたのしいですね。



右のポケットを  
開いてつぎす

ここに別な紙を  
はさんでもよい

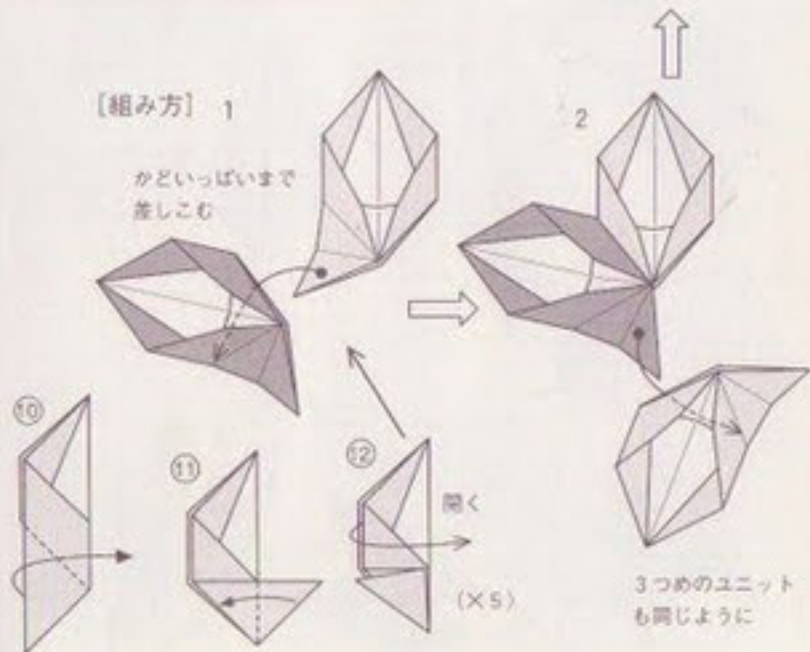
半分に折る



5枚をぐるっと  
輪に組む

【組み方】 1

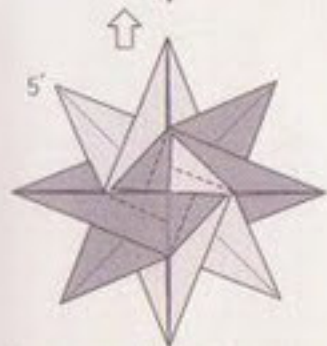
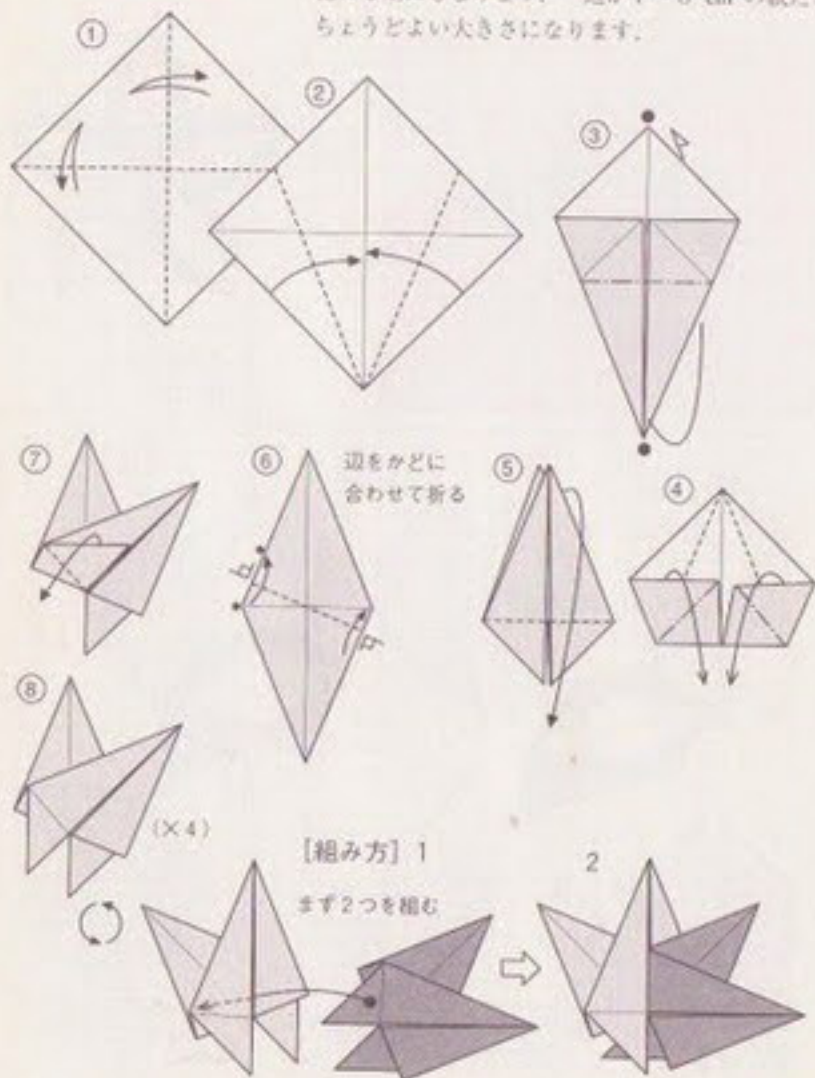
かどいっぱいまで  
差しこむ



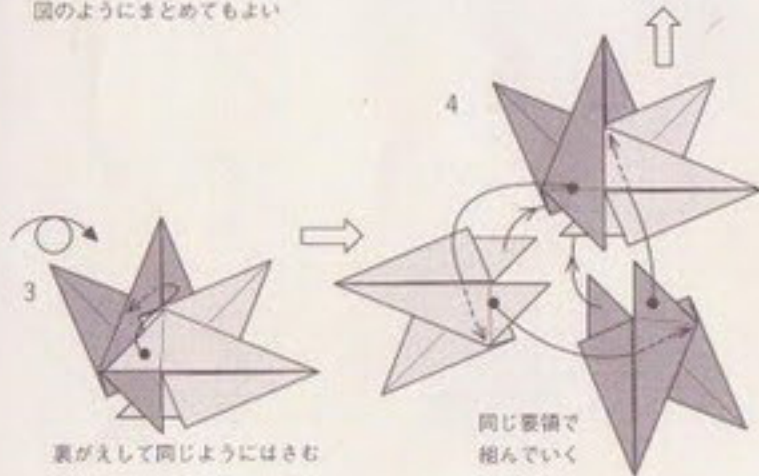
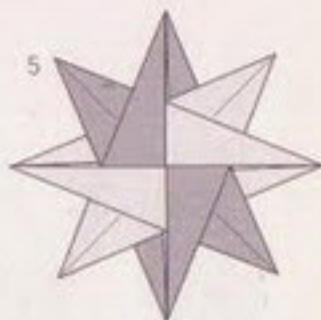
3つめのユニット  
も同じように

# スターフラワー

花にも星にもなります。一辺が7~8 cmの紙だとちょうどよい大きさになります。



片面は三角を外に出して  
図のようにまとめてもよい

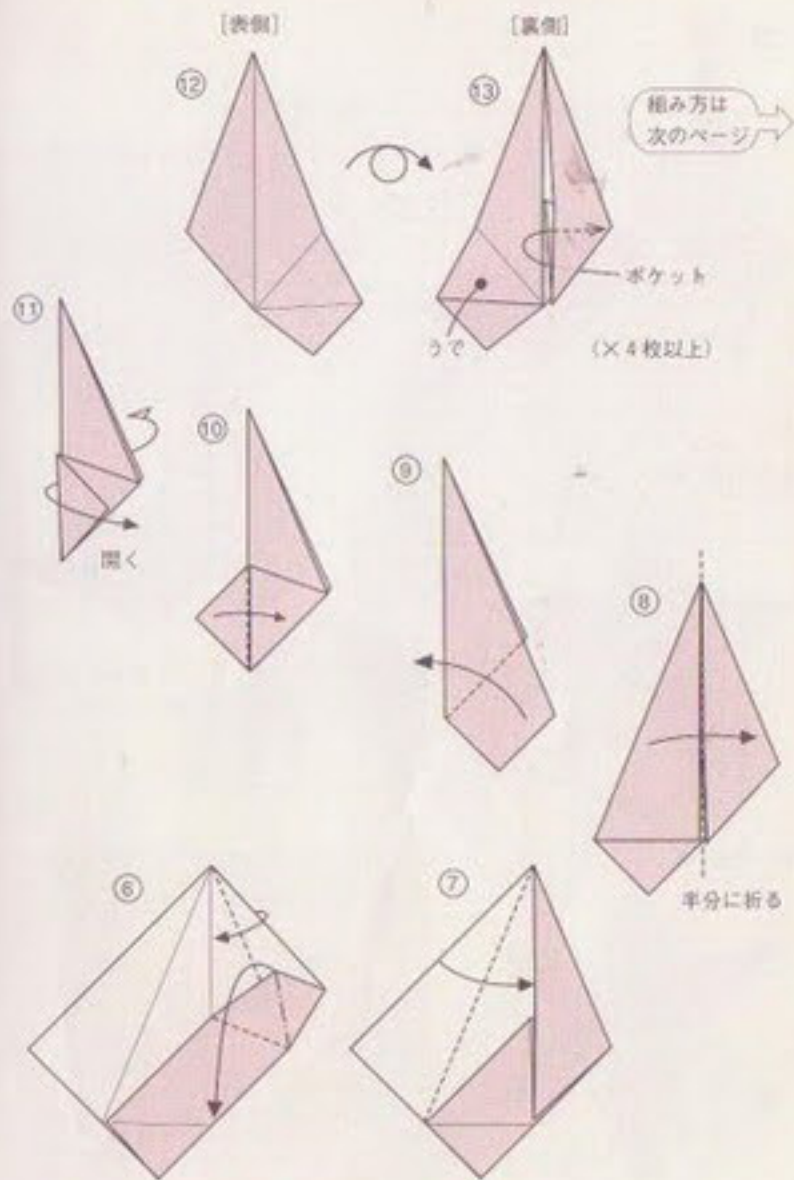
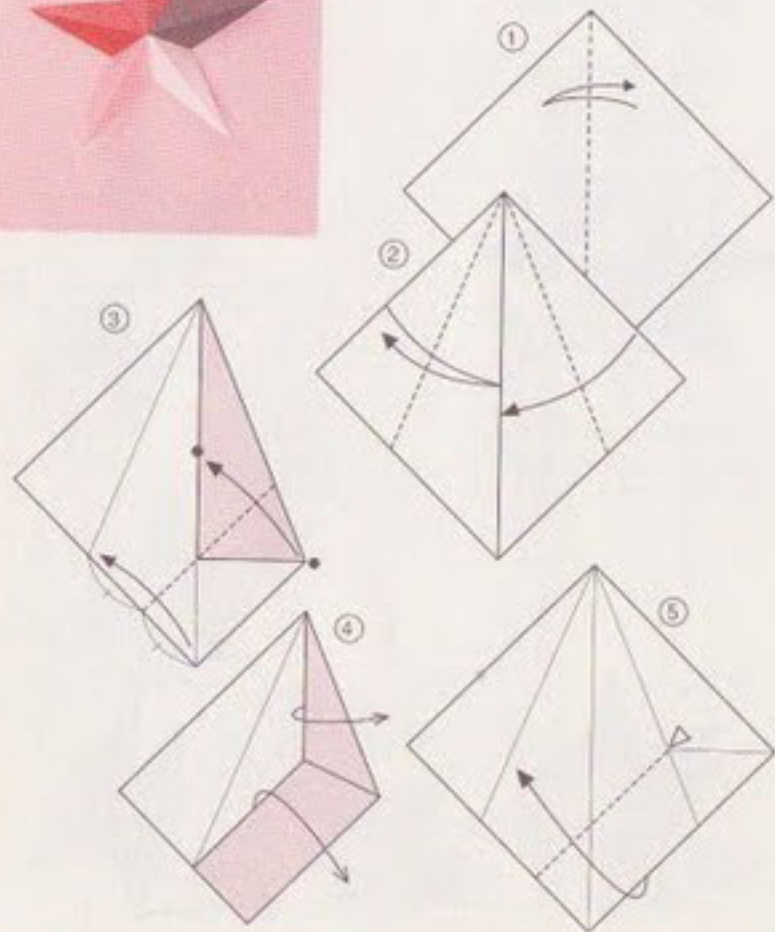




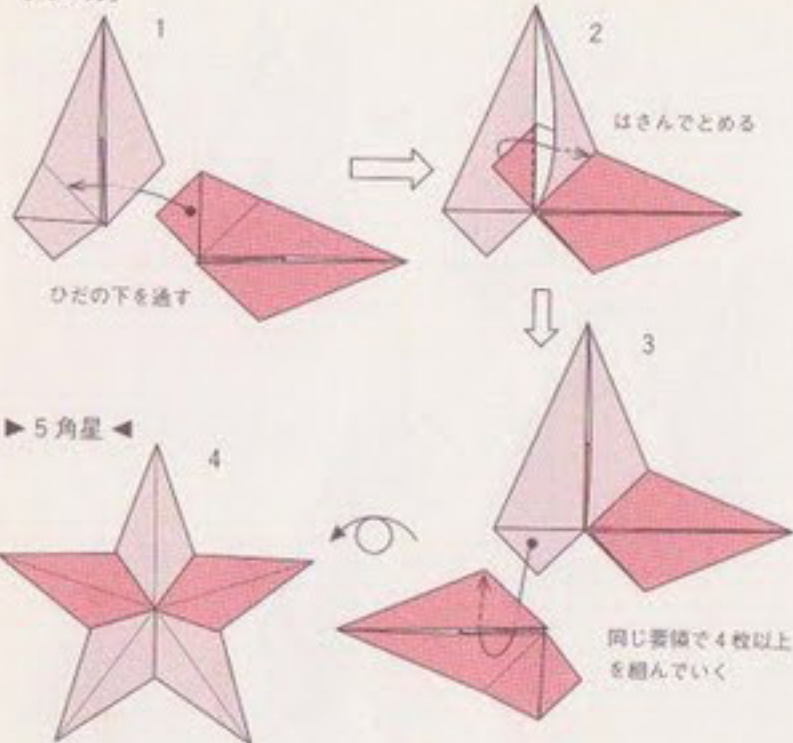
# お星さま・1



これも「花」と同様に、5枚組みだけでなく、数をふやして組むことができます。6cm以下の小さい紙で折ると、手ごろな大きさになります。

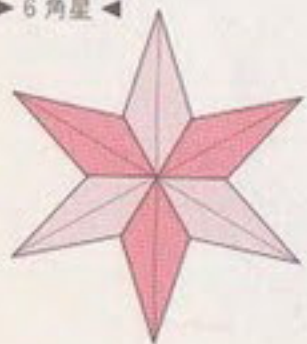


[組み方]



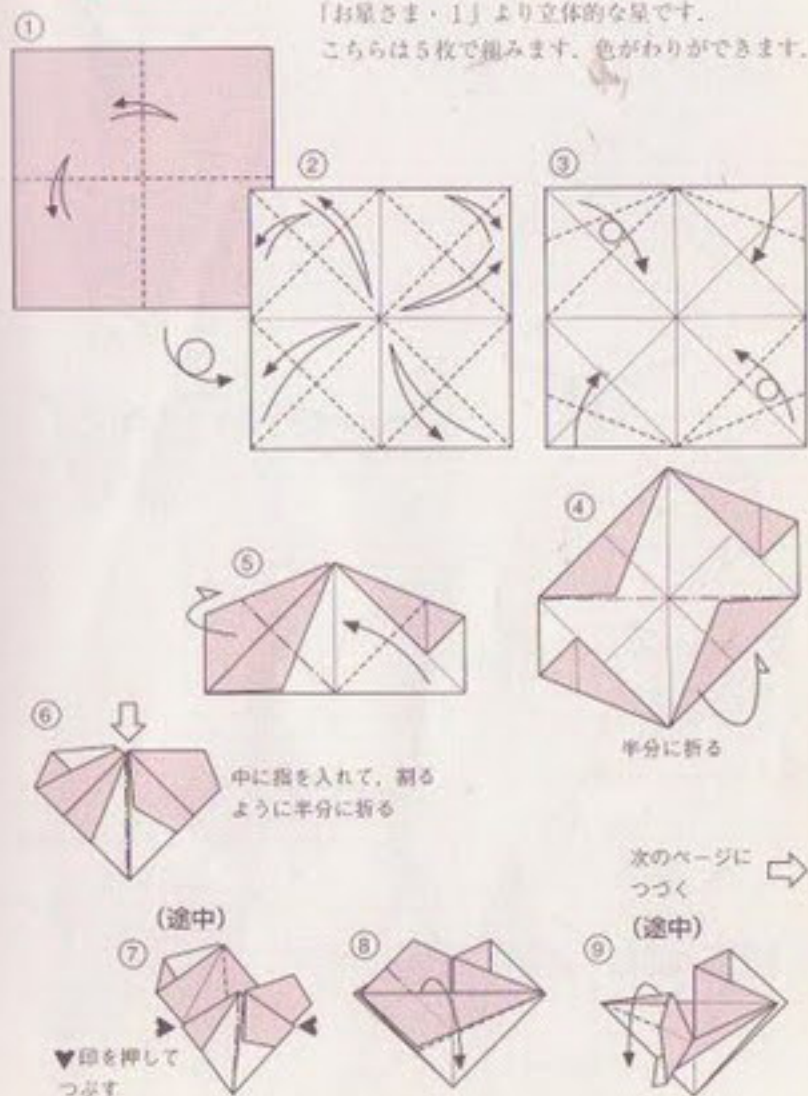
▶ 5角星 ◀

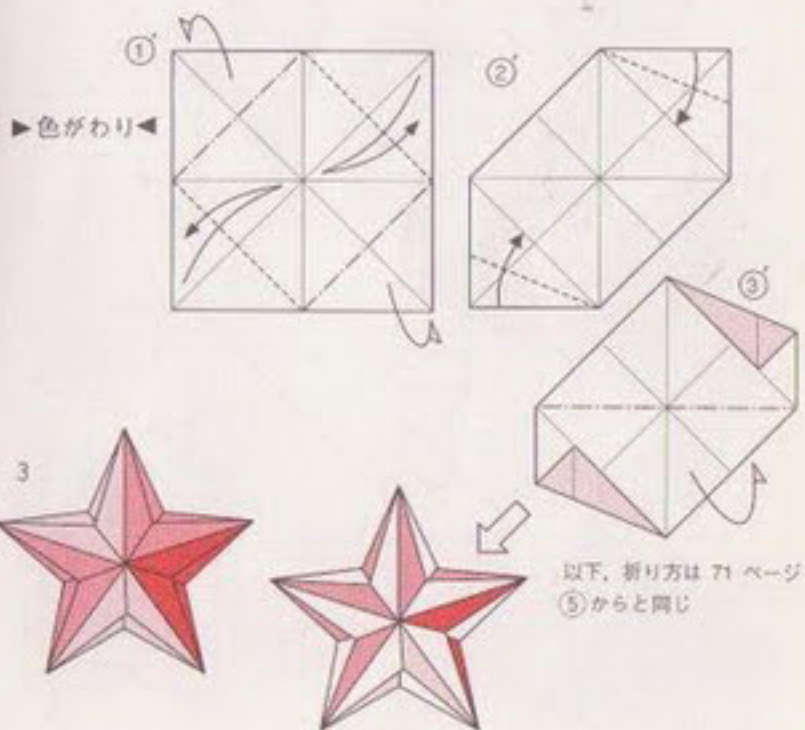
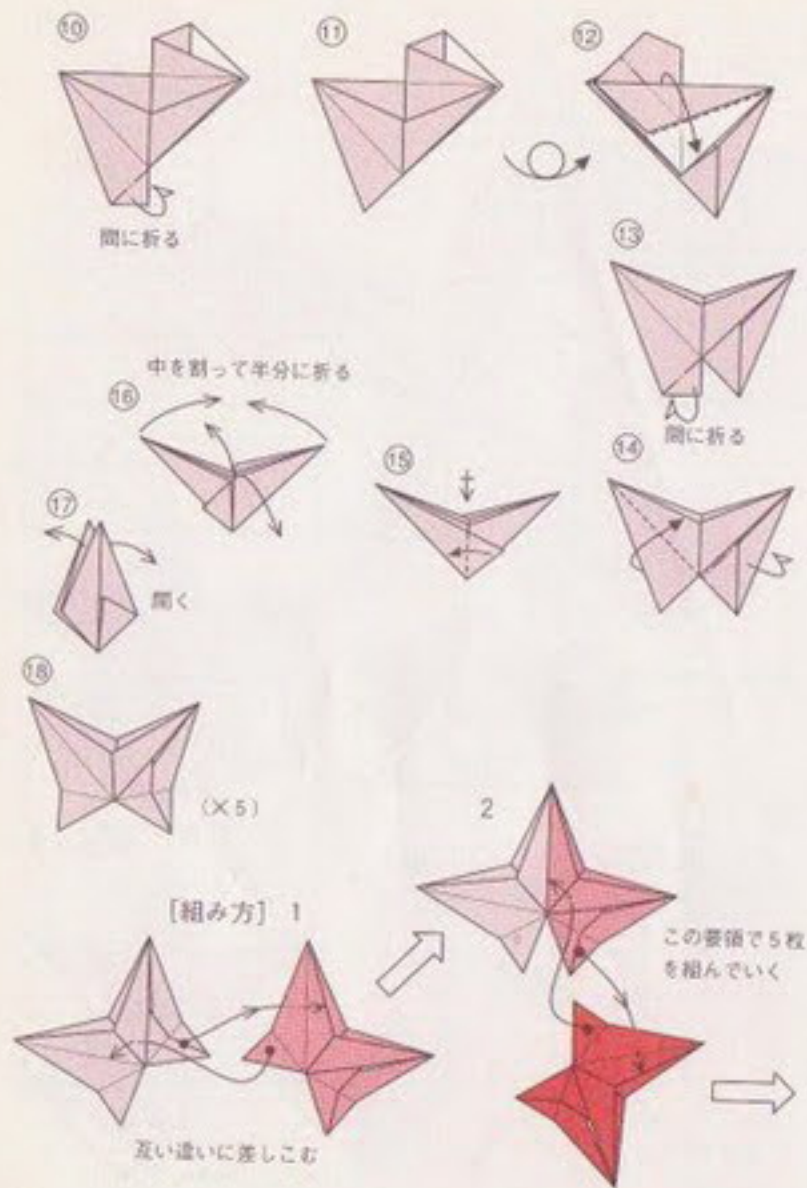
▶ 6角星 ◀



## お星さま・2

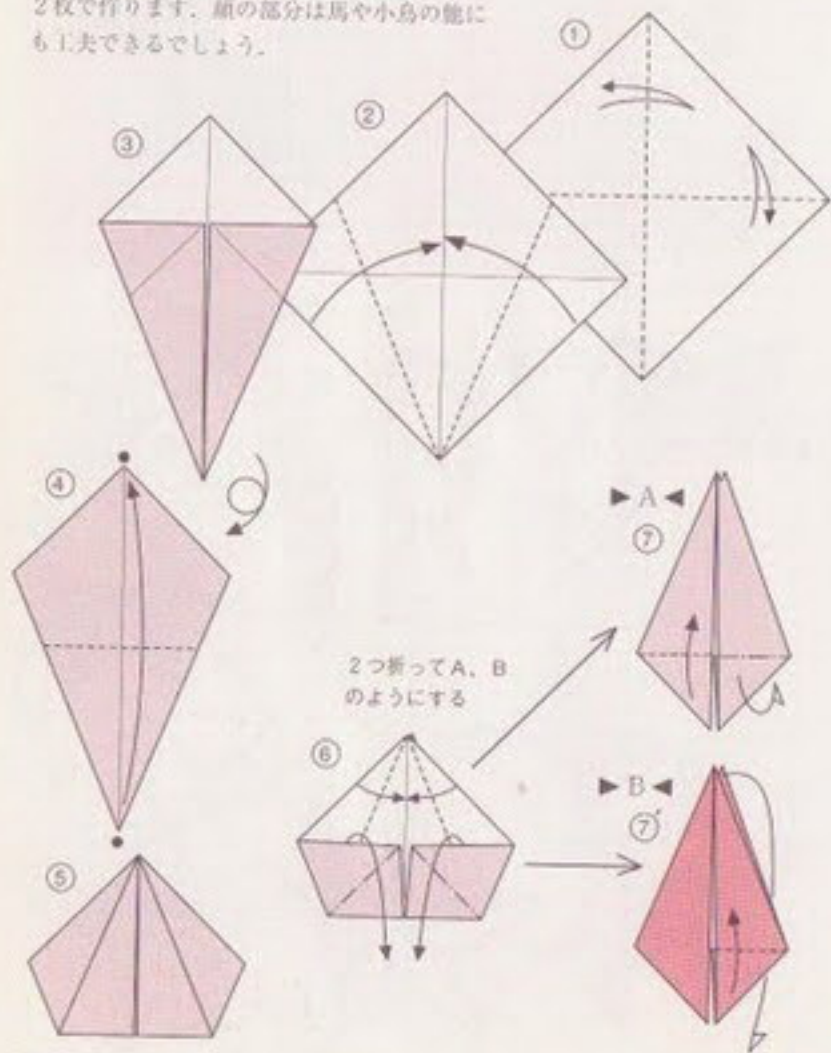
「お星さま・1」より立体的な星です。  
こちらは5枚で組みます。色がわりができます。



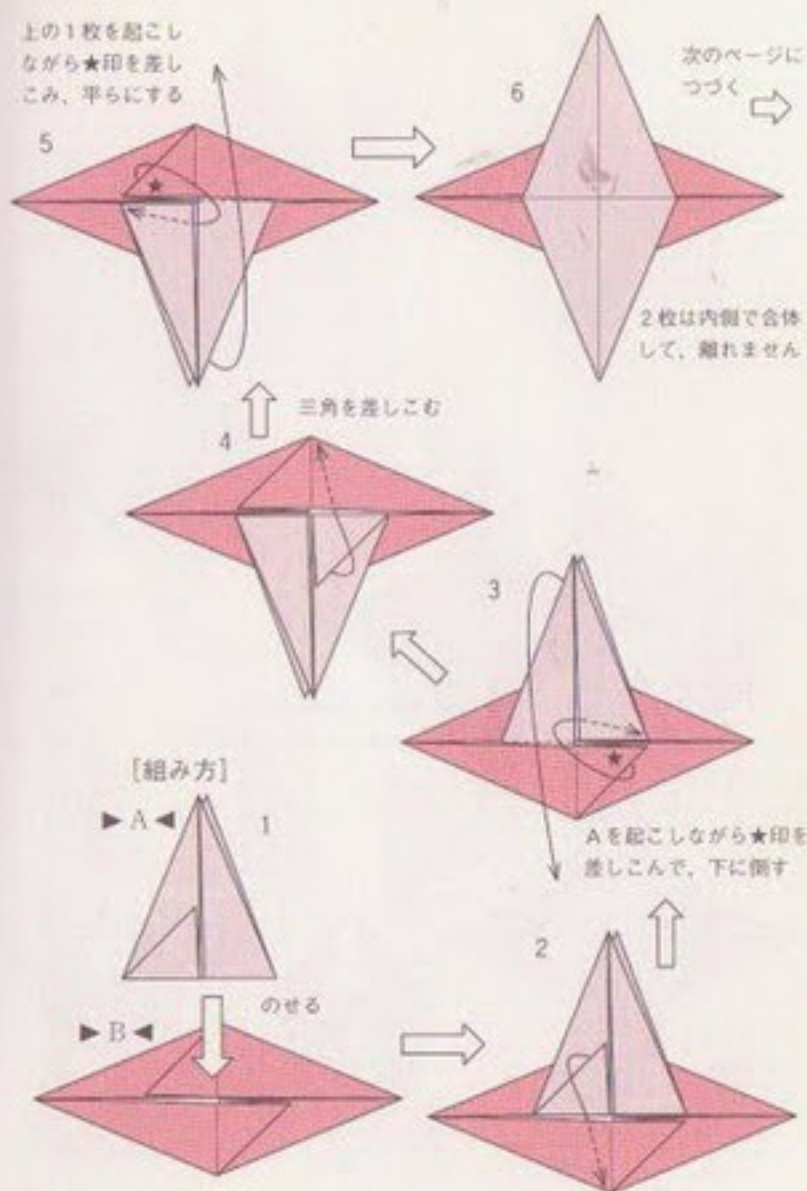


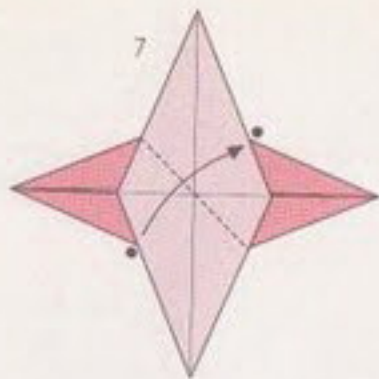
# メリーゴーラウンド

息を吹きかけて、くるくるまわして遊びます。  
2枚で作ります。顔の部分は馬や小鳥の顔にも工夫できるでしょう。

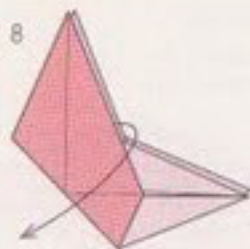


上の1枚を起こし  
ながら★印を差し  
こみ、平らにする

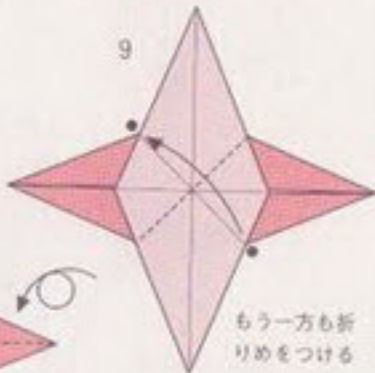




7

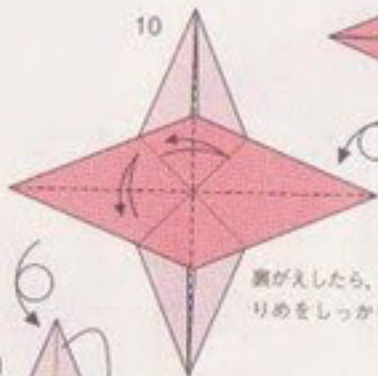


8



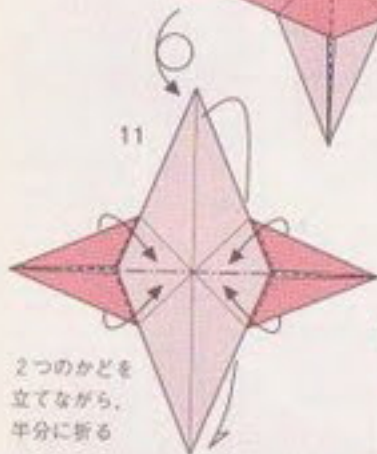
9

もう一方も折  
りめをつける



10

裏がえしたら、十字の折  
りめをしっかりつける



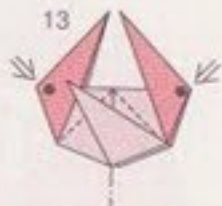
11

2つのかどを  
立てながら、  
半分に折る



12

もう2つのかど  
も立てる

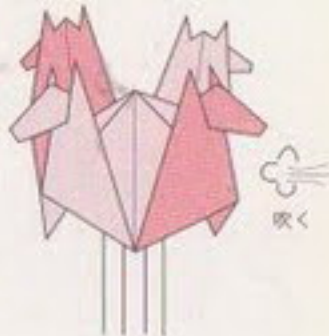


13

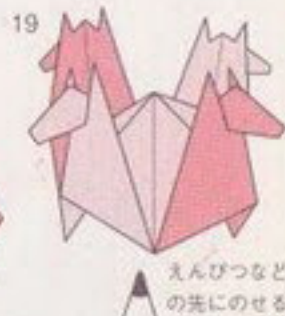
●印をつまんで矢印  
の方に押し、折りめ  
のとおりにまとめる



20 吹くとクルクルまわる

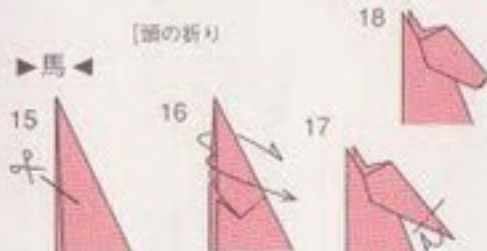


吹く



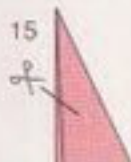
19

えんぴつなど  
の先のせる



18

▶馬◀



2枚そろえて  
切りこみを入れる



14

[頭の折り]



かぶせ折り



中割り折り

▶小鳥◀



15

かぶせ折り



16

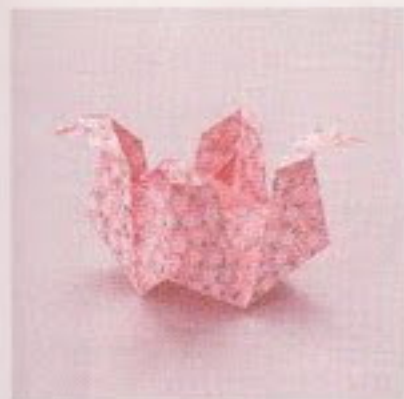
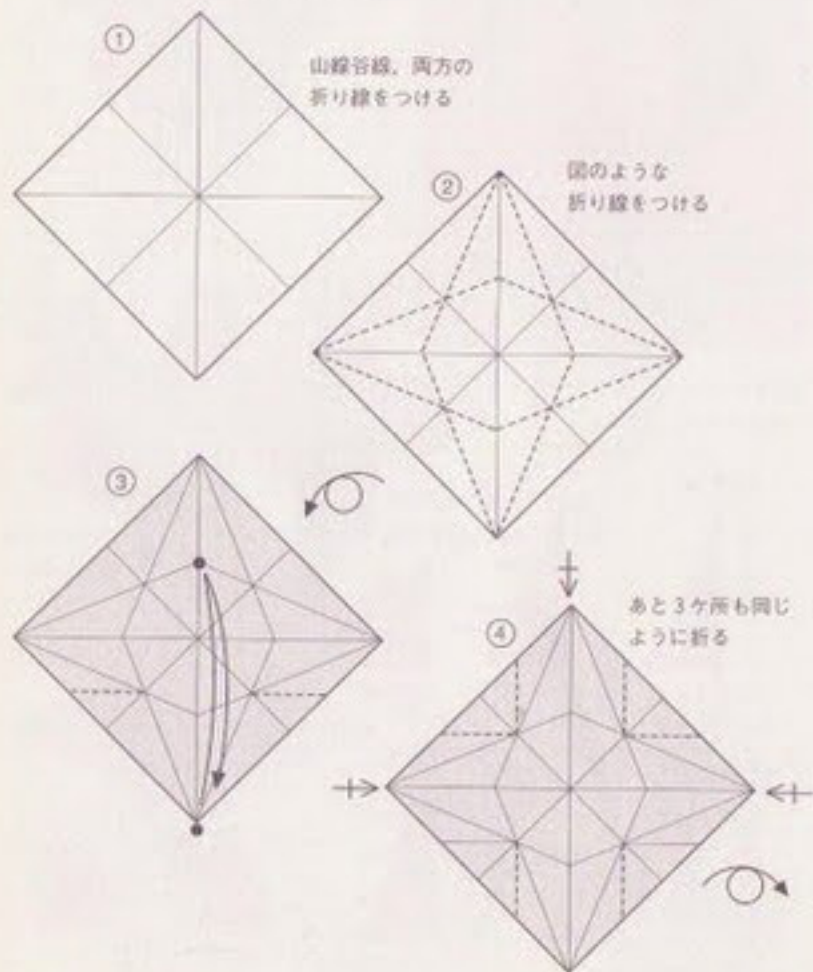
内側に線に折る



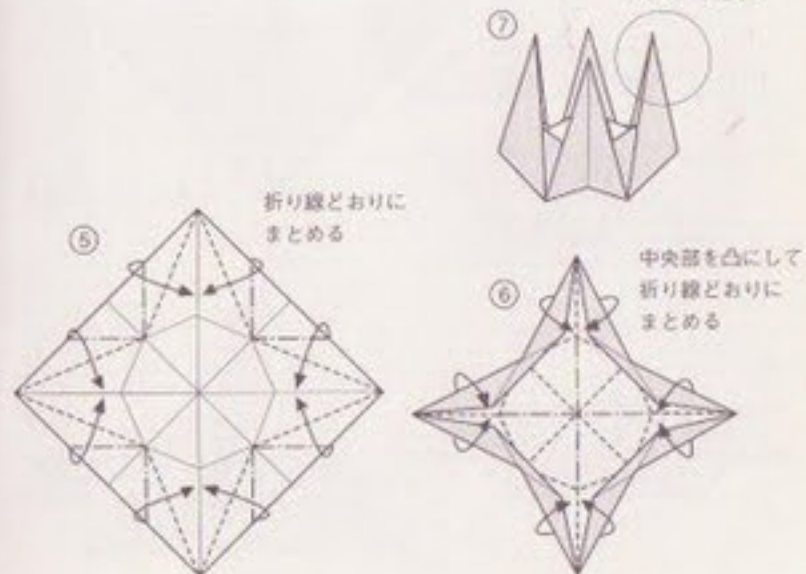
17

# 1枚折りメリーゴーラウンド

これは1枚折りのメリーゴーラウンドです。ユニットでも1枚でも、好きな方でどうぞ。それぞれのおもしろさがあります。

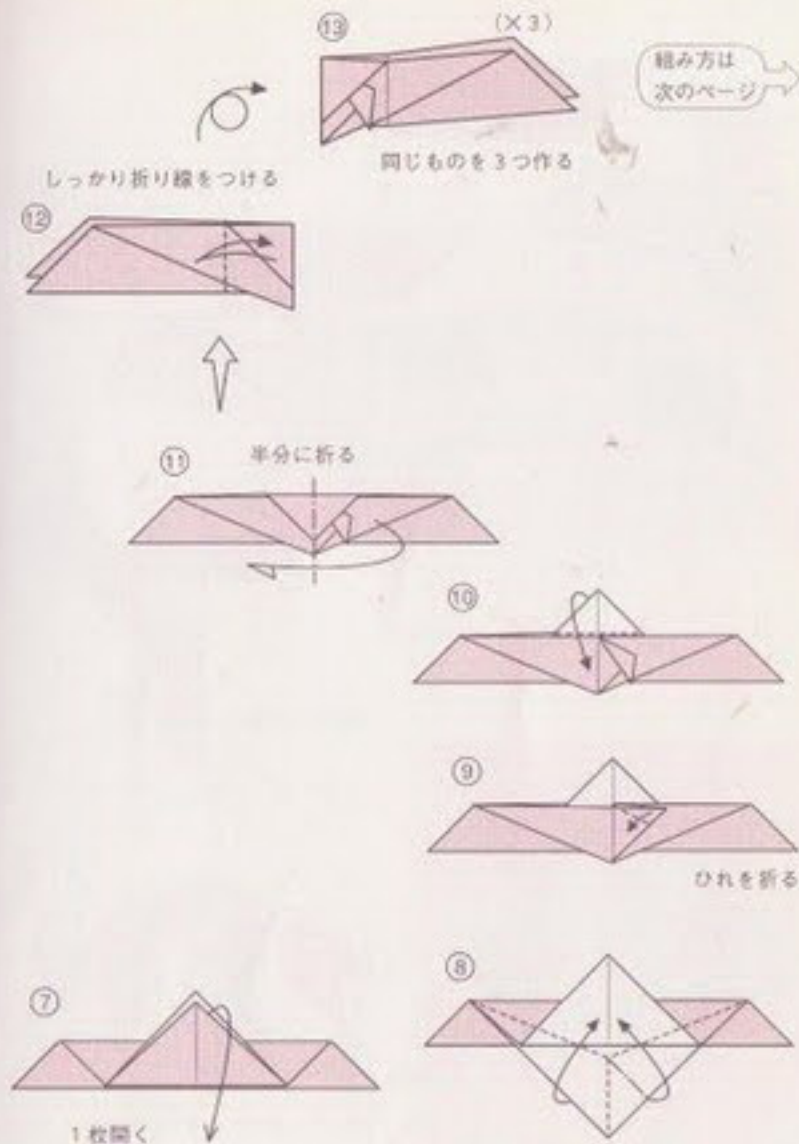
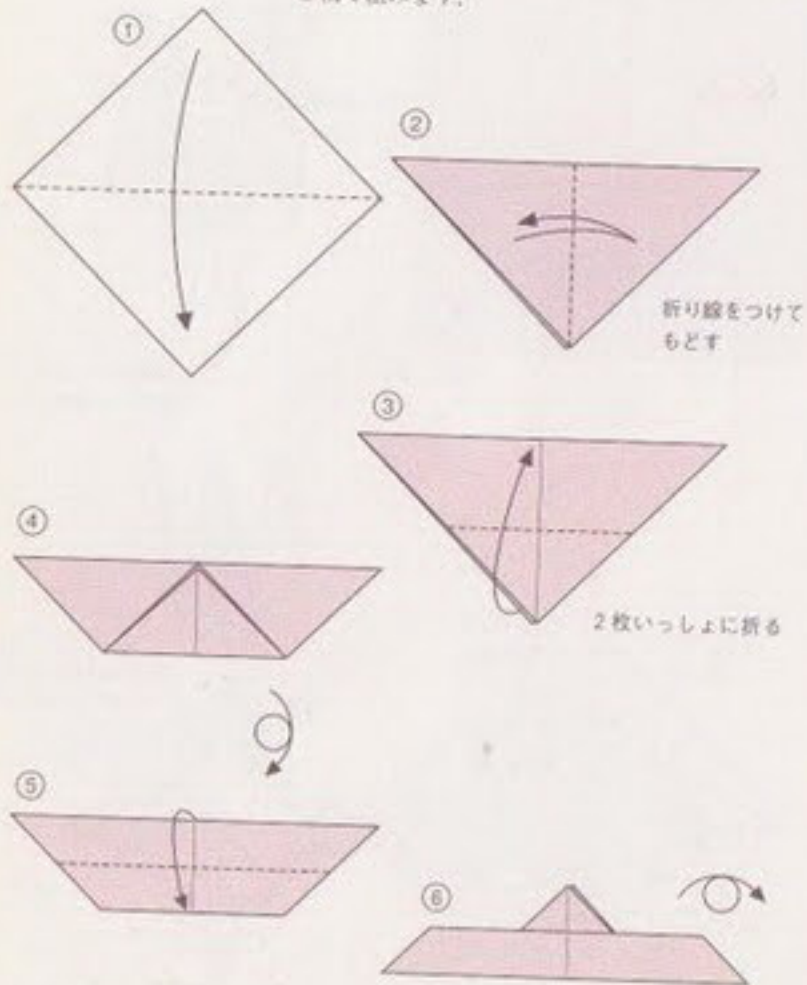


傾部の折り方は  
77ページ参照

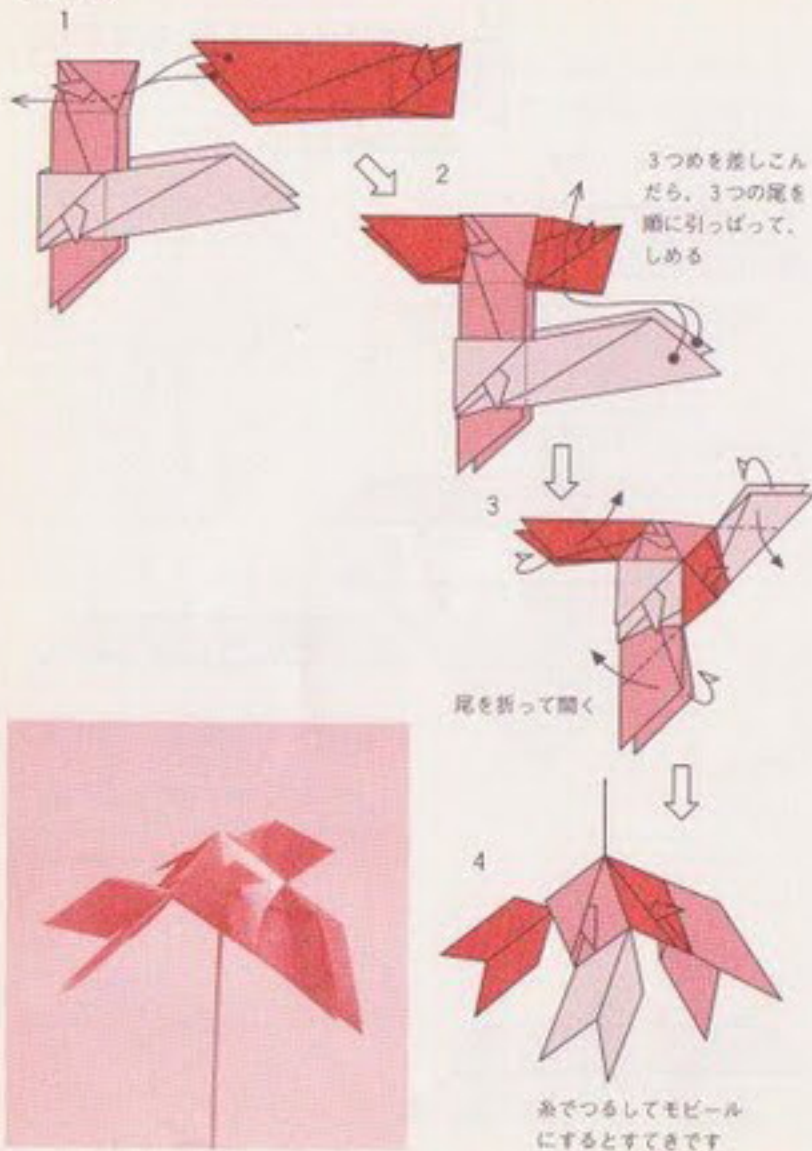


# くるくる金魚

えんぴつの先のにせたり、糸でつるしてモビールにしたり、風が吹くと金魚がくるくるまわります。3枚で組みます。

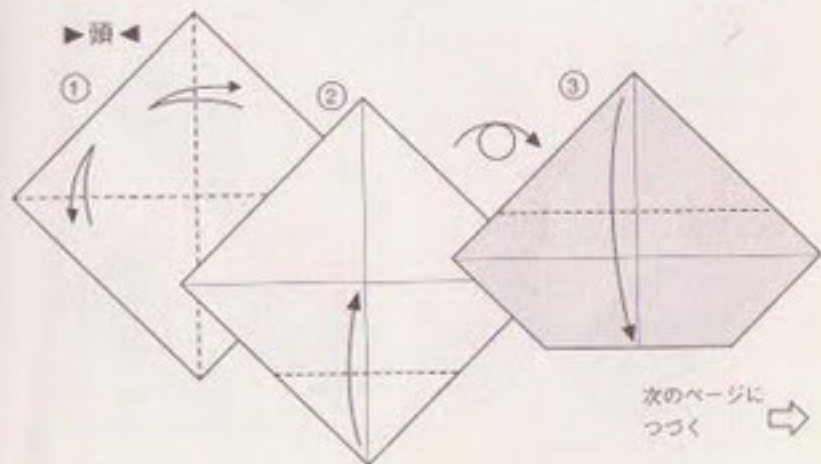


[組み方]

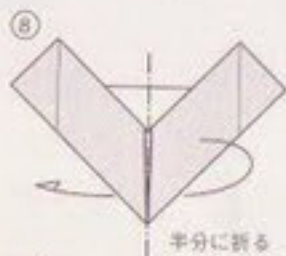
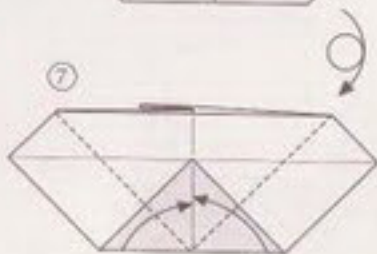
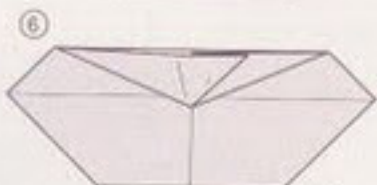
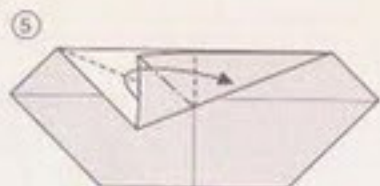
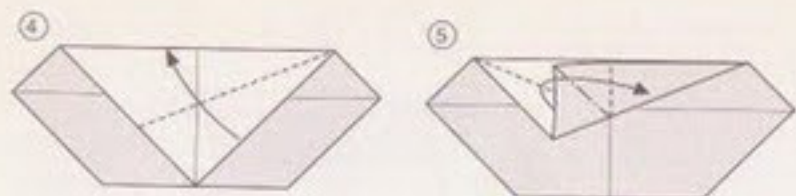


# のびちぢみいもむし

6~8枚を顔につないでいもむしを作り、引っぱってのぼしたり、ちぢめたりして遊びます。みどりの紙で折れば、もちろんあおむしになります。







半分に折る



●印を合わせて折る



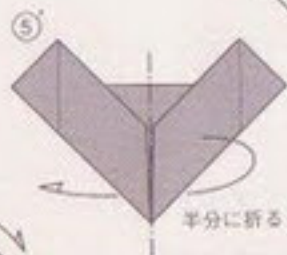
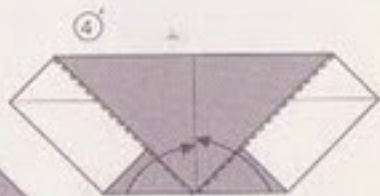
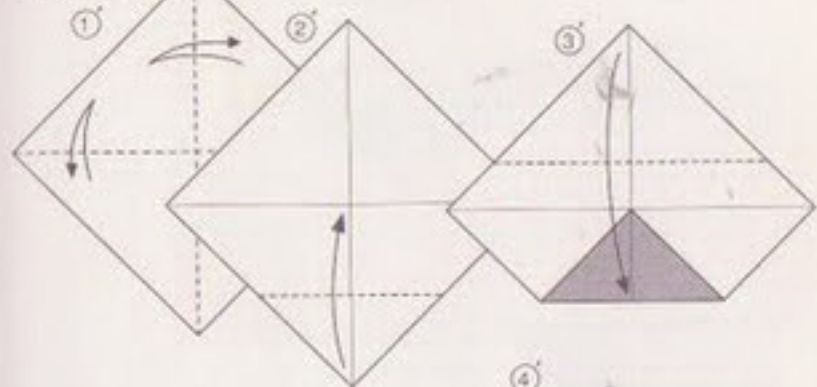
中割り折り



▶頭◀ (×1)

頭はひとつ作ればよい

▶胴体◀



半分に折る



頭と胴体の組み方は次のページ

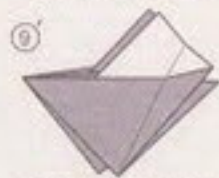


●印を合わせて折る



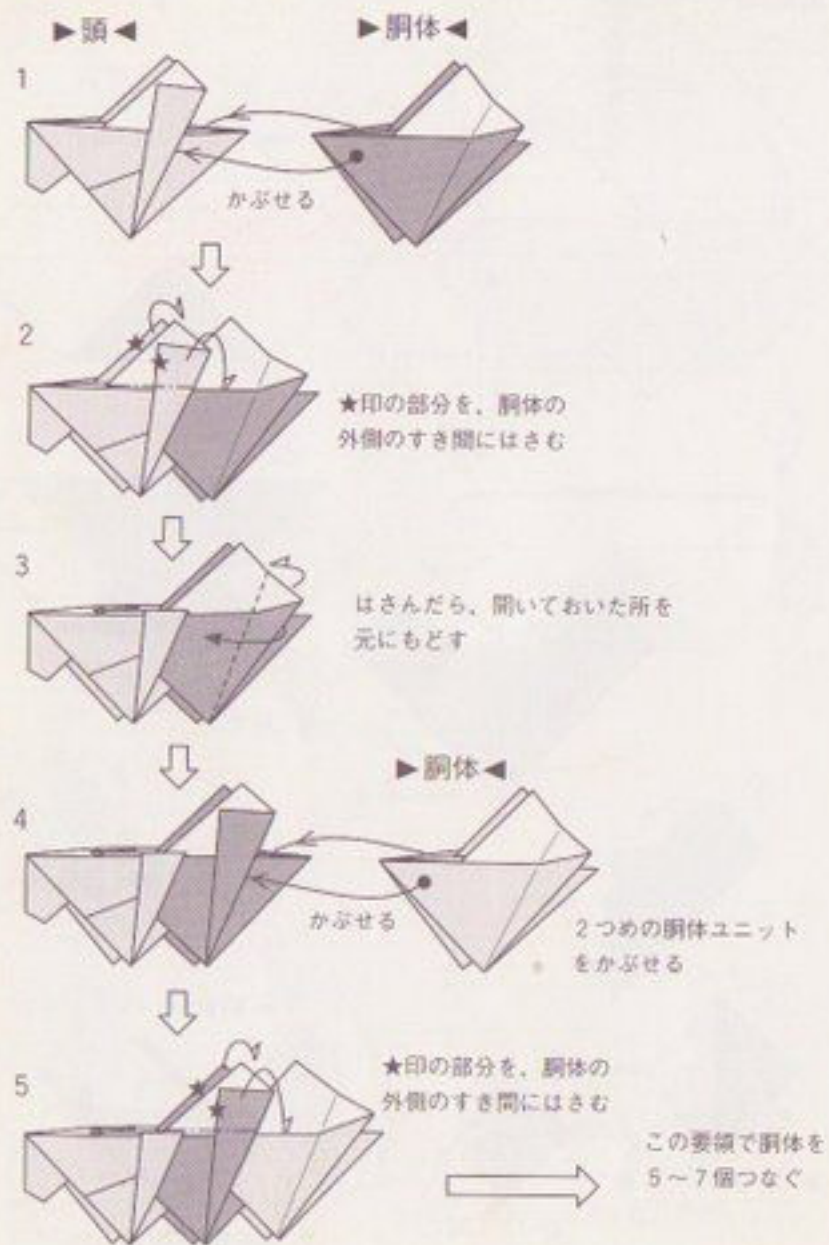
いったん開く

▶胴体◀ (×5~×7)



胴体は5~7個くらい作る

[組み方]



背中は少し厚ぼったくなりますが、その方がいもむしの感じができますね。

いもむし、のびたりちぢんだり



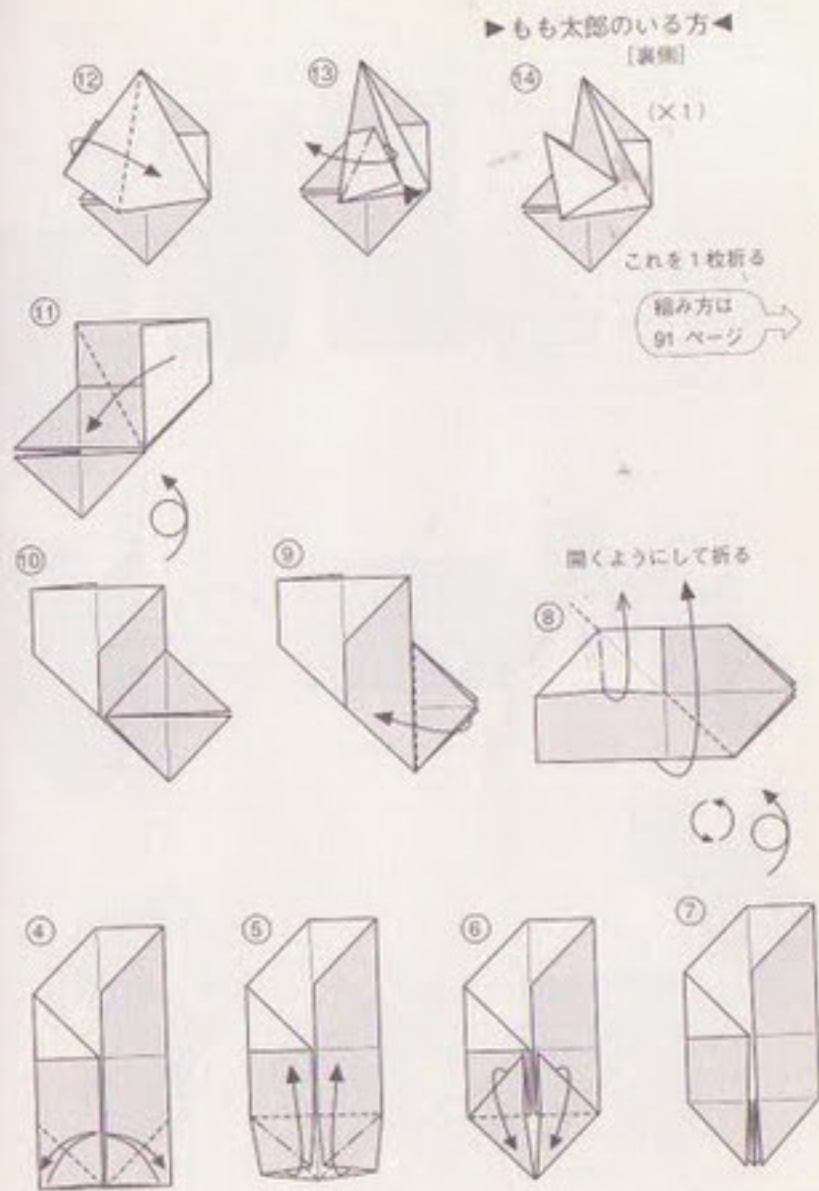
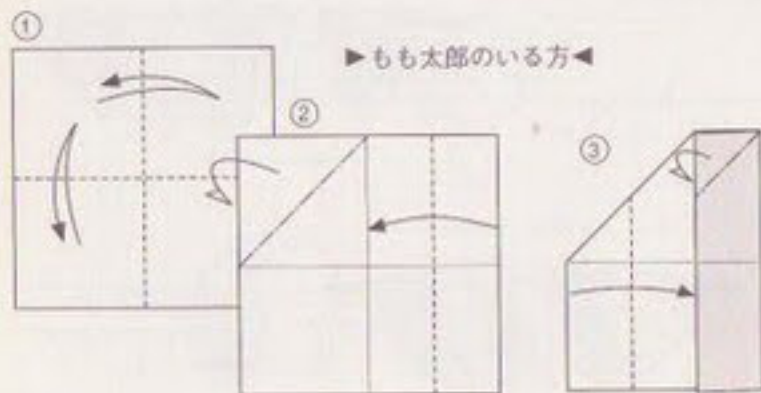
そっとやさしく引っばるとー



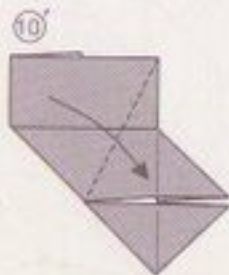
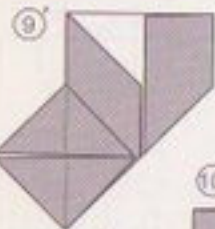
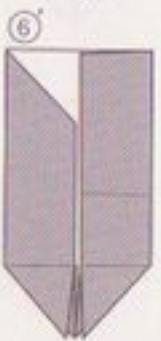
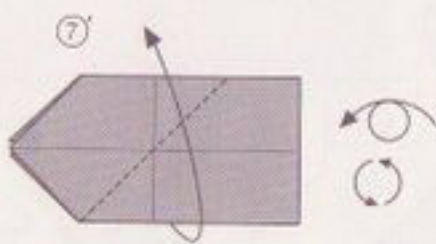
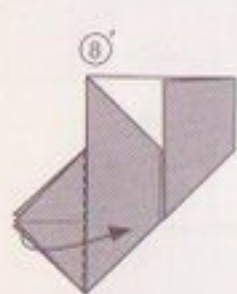
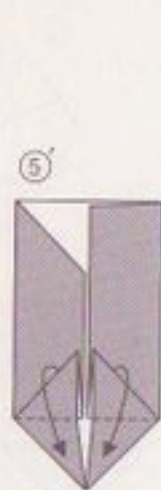
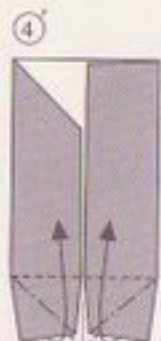
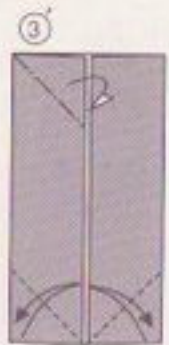
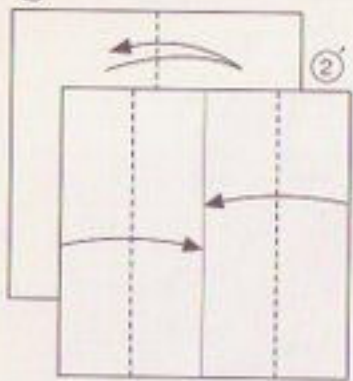
あまり強く引っばると途中でちぎれるので注意してください。

# ももから生まれた もも太郎

ももを割ると、中からもも太郎が生まれます。何のことはないようで、ちょっとにっこりする作品だと思うのですが、いかがでしょう。



① ▶ももだけの方◀



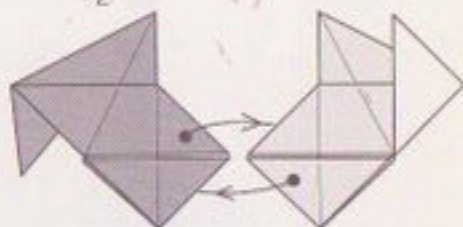
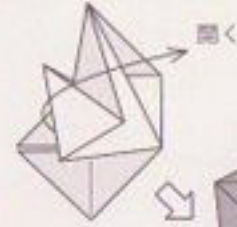
▶ももだけの方◀



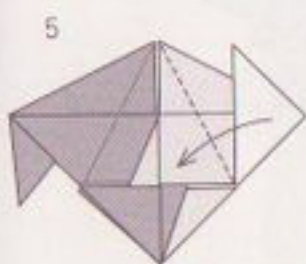
ひとつだけ折る

【組み方】

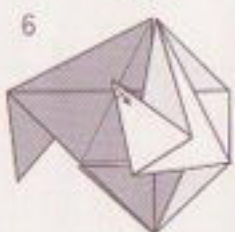
▶ももだけの方◀ ▶もも太郎のいる方◀



互い違いに差しこむ



先を中にしまふ



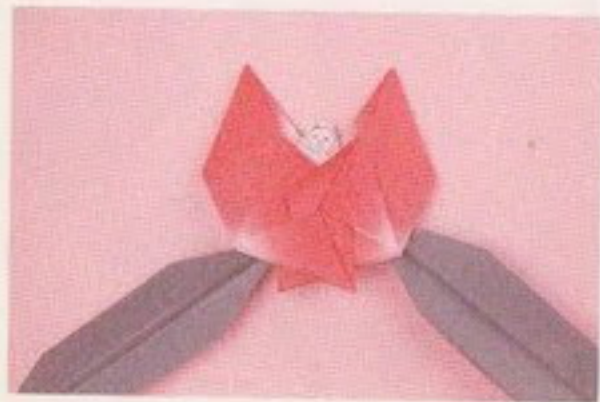
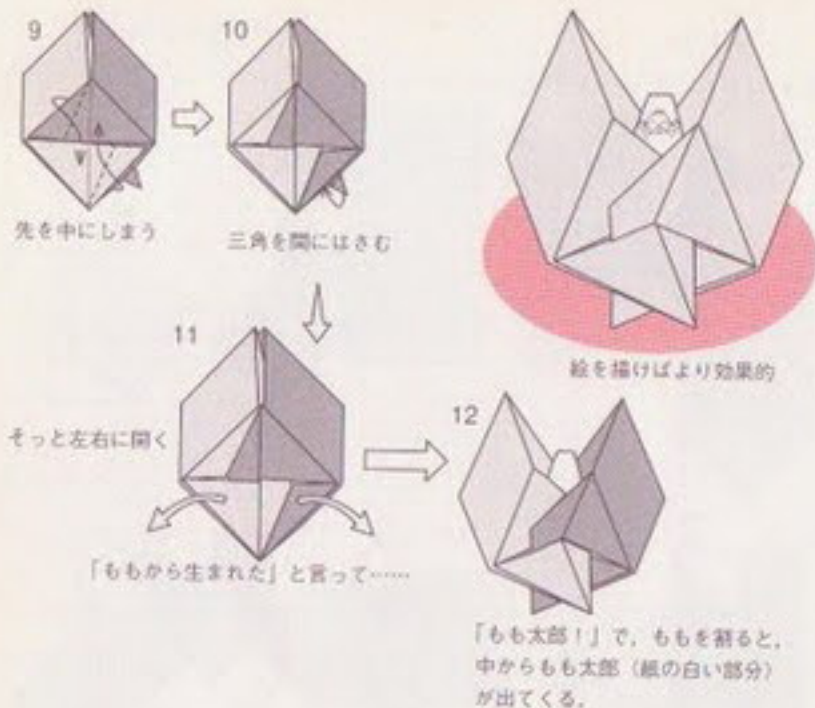
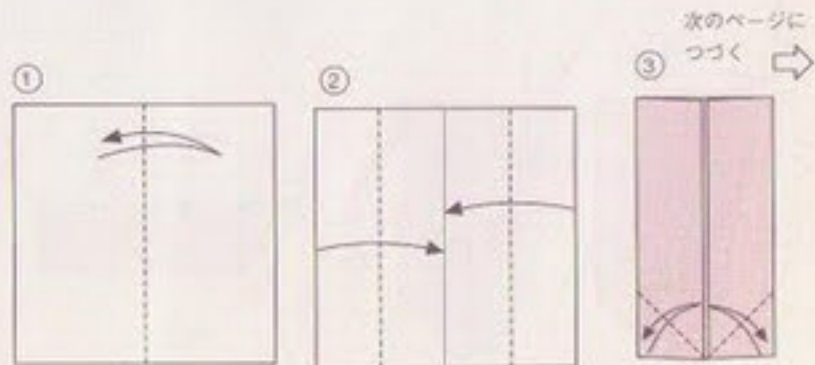
先を少し折る



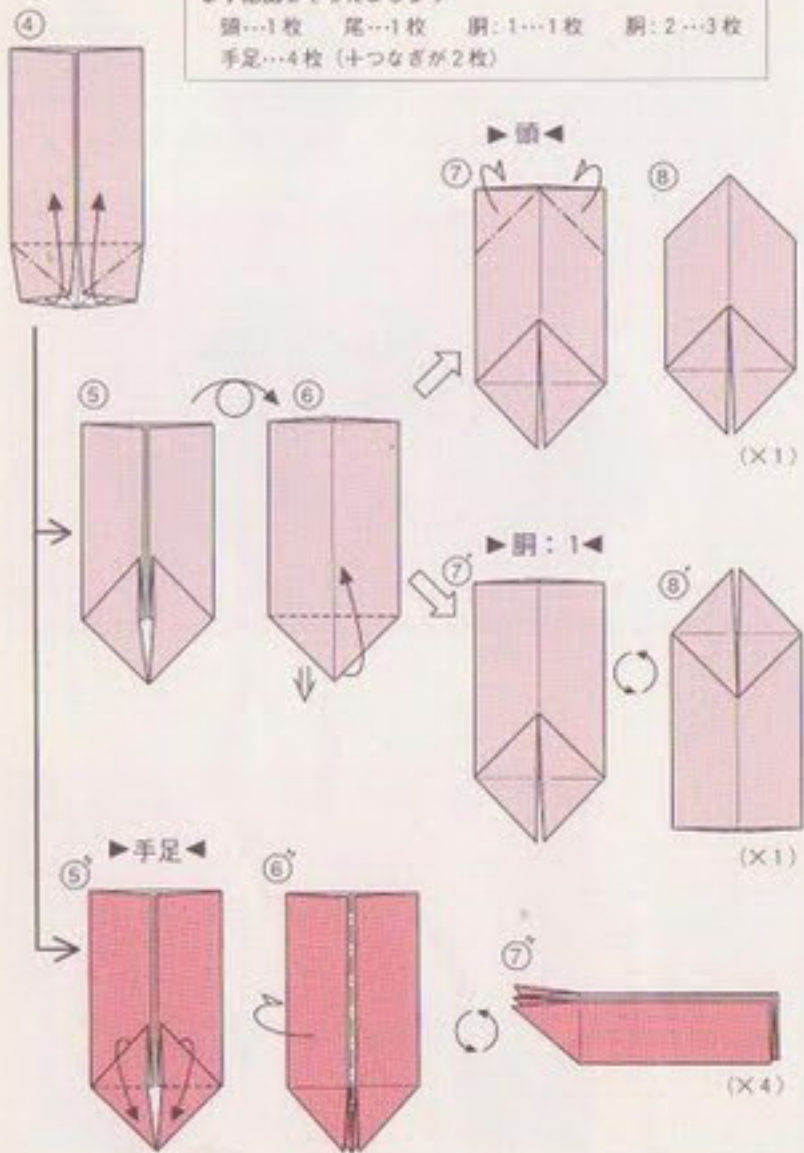
次のページにつづく

## くねくねトカゲ

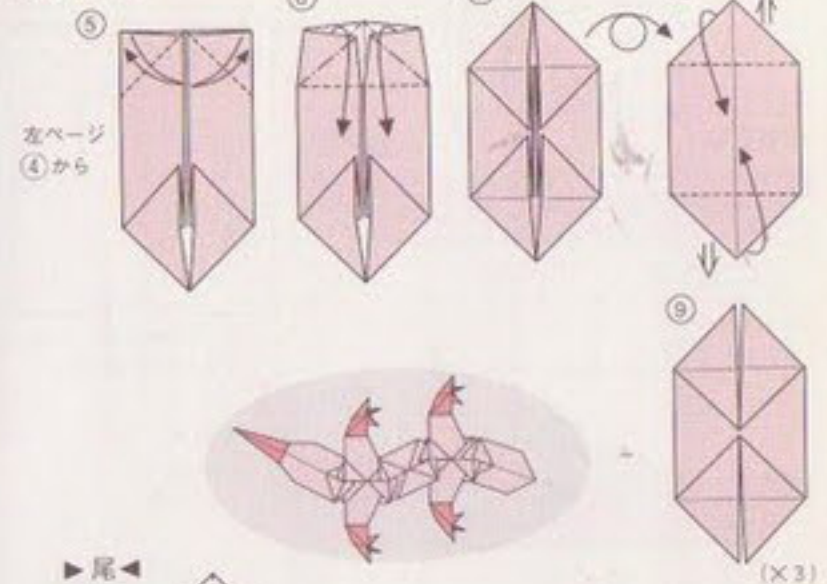
頭か尾をつまんでつり下げ、左右にふるとユーモラスな動きをします。「いもむし」と同様に、ユニット折り紙ならではの作品です。合計 12 枚の紙を組み合わせます。



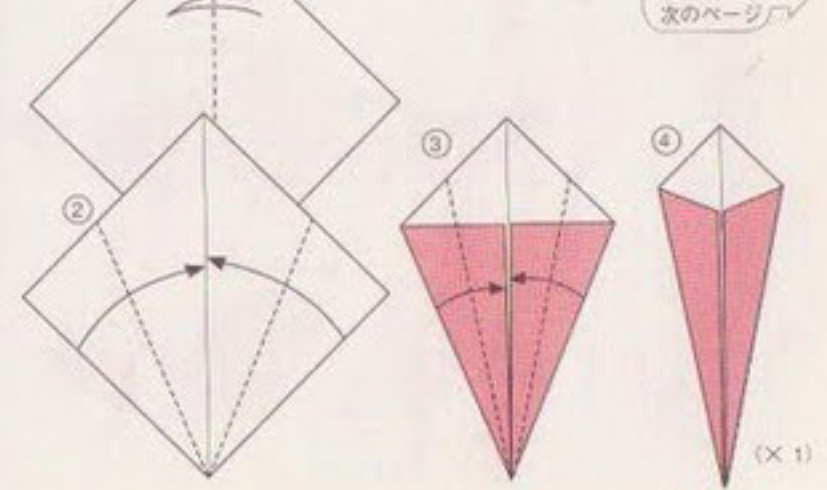
まず部品をそろえましょう  
 頭...1枚 尾...1枚 胴:1...1枚 胴:2...3枚  
 手足...4枚 (十つなぎが2枚)



▶胴: 2◀

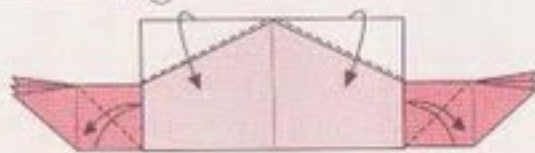
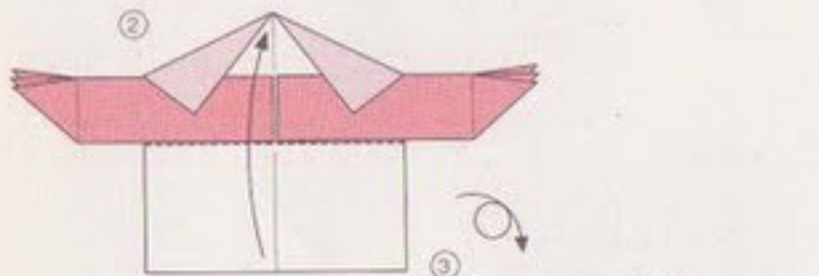
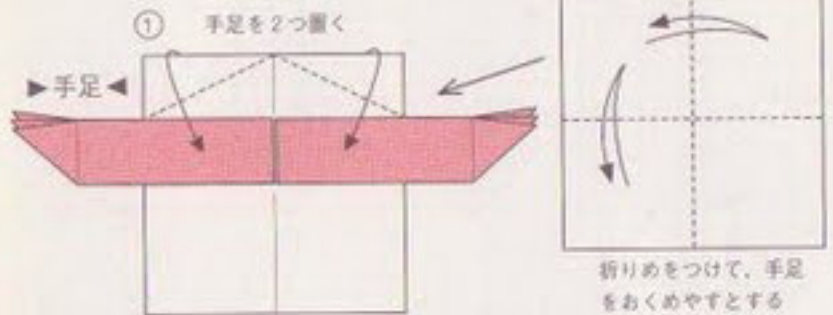


▶尾◀



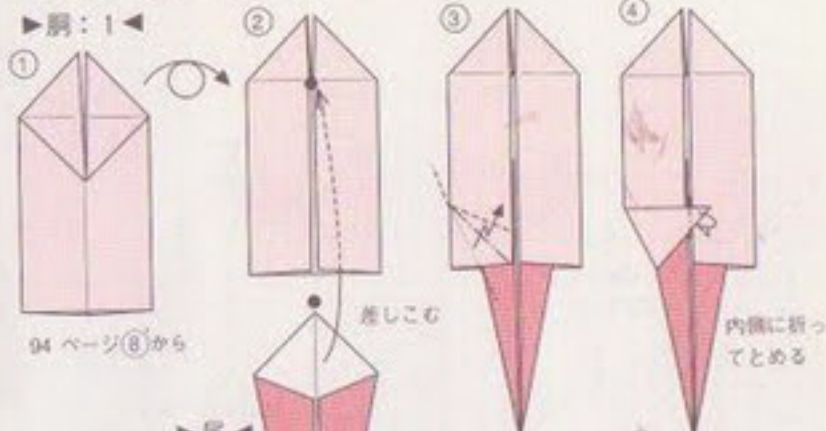
組み方は  
次のページ

【手足のまとめ方】



裏がえしたら、手足の指を開いて、表情をつける

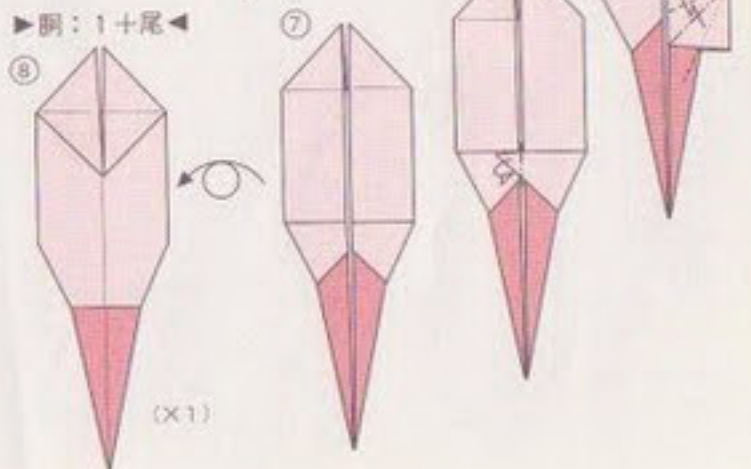
【胴：1と尾のまとめ方】



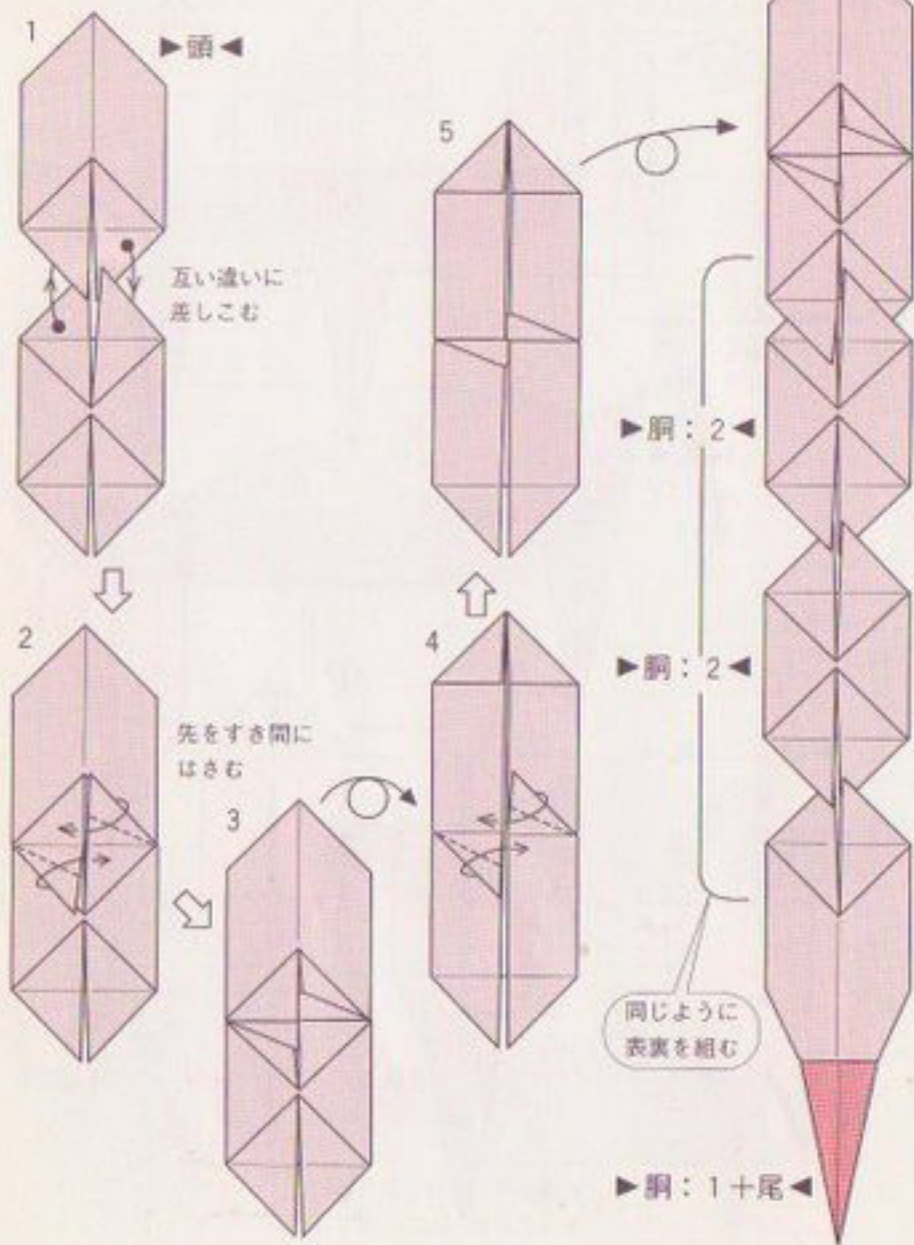
▶尾◀

95 ページ(4)から

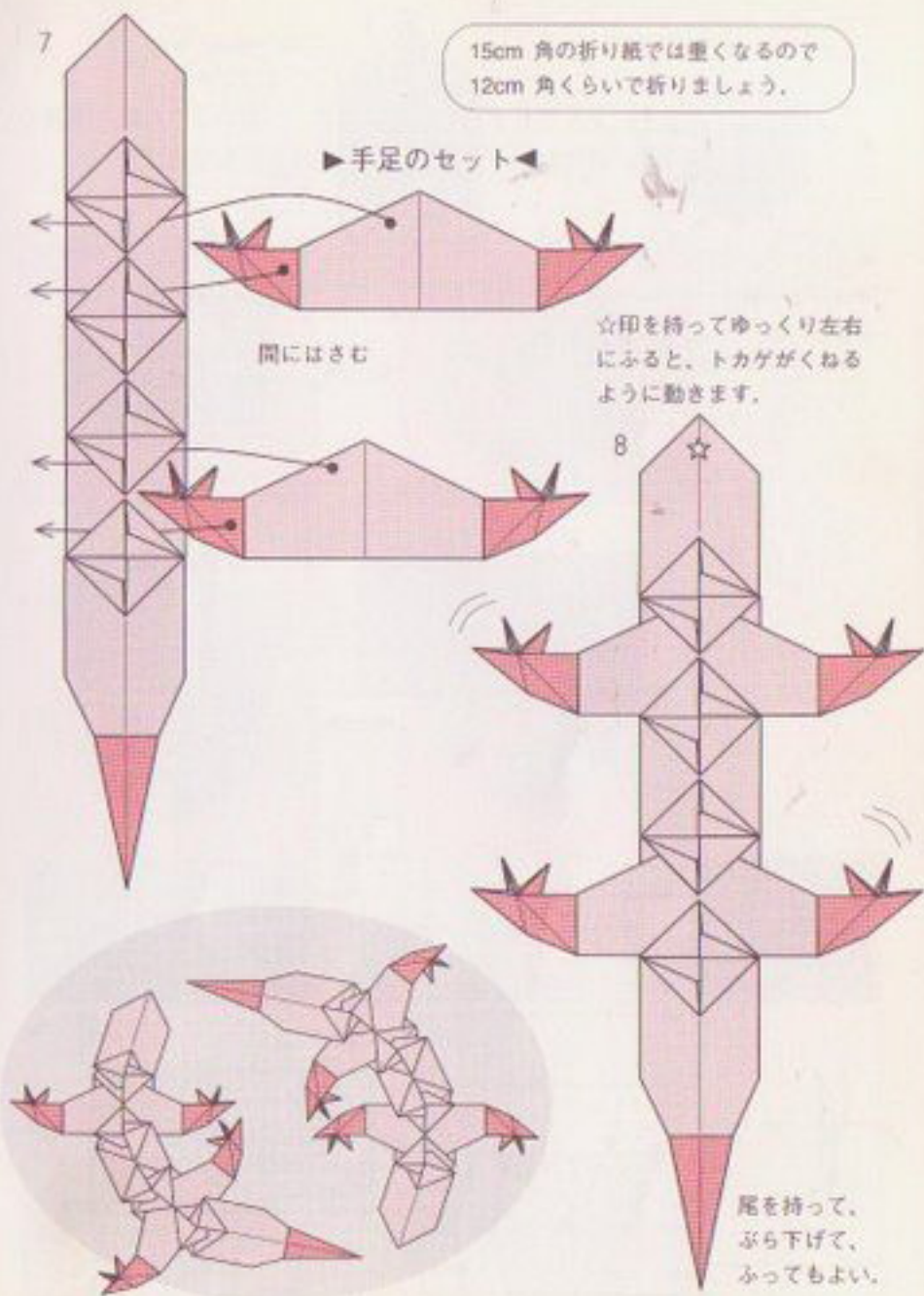
全部の組み方は次のページ



[頭、胴、尾のまとめ方]



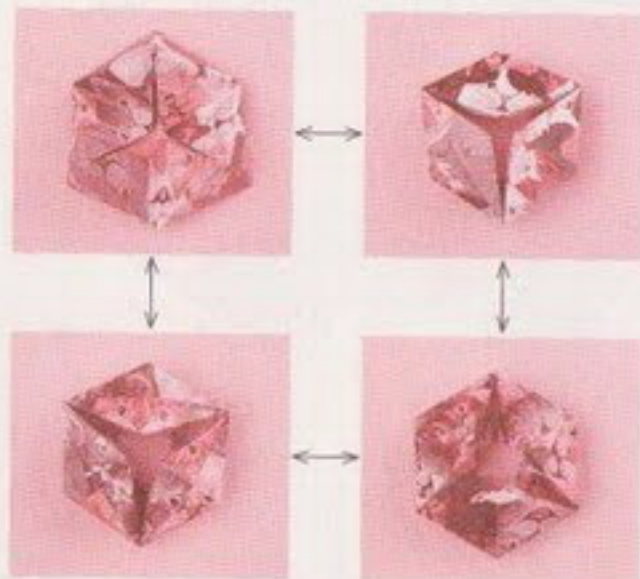
15cm 角の折り紙では重くなるので  
12cm 角くらいで折りましょう。



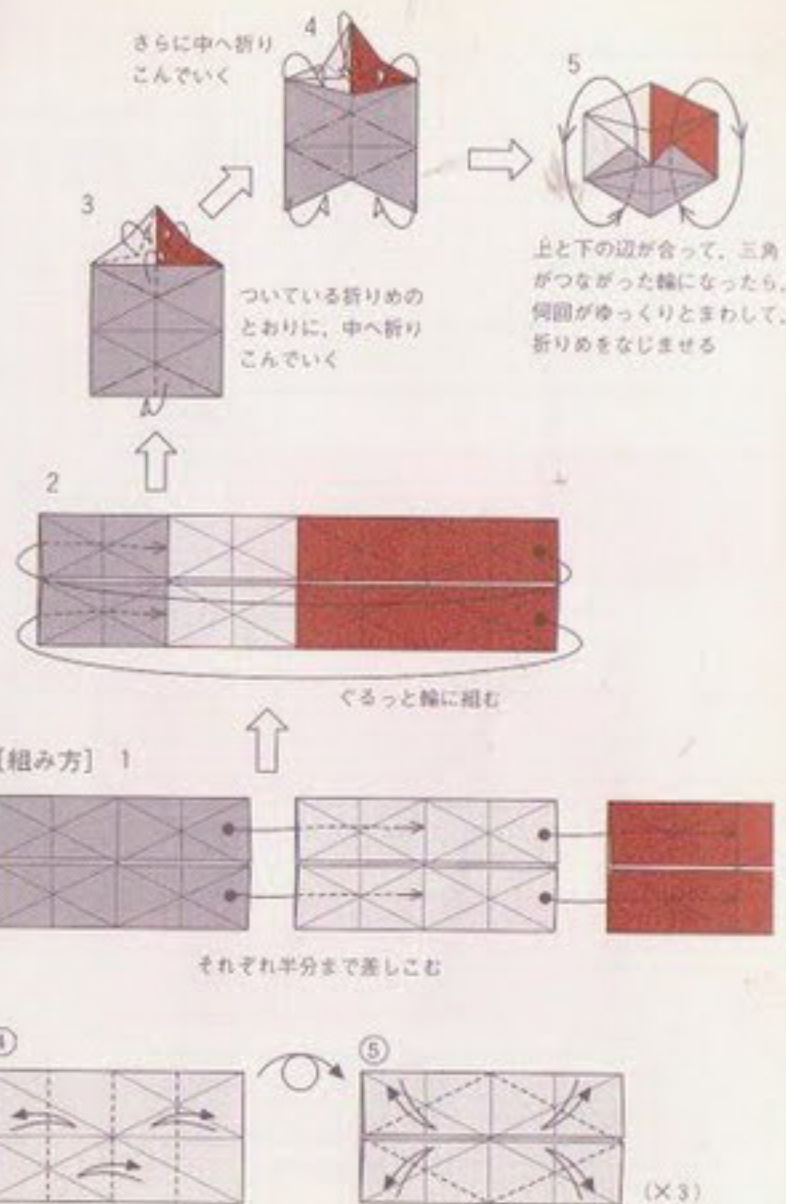
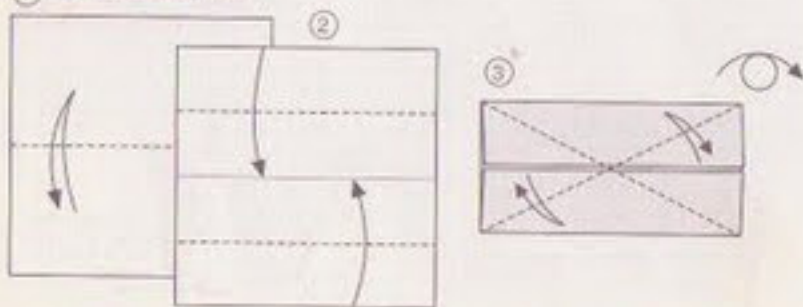


# 三角でんぐり

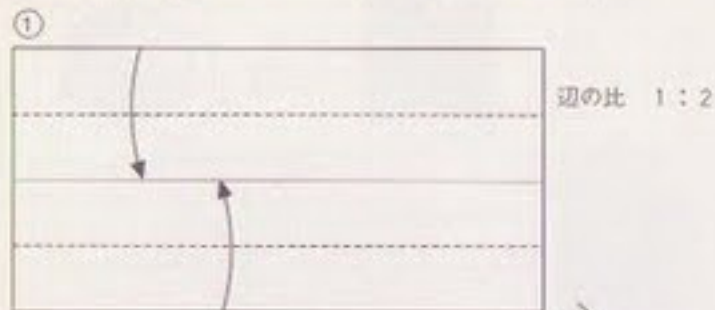
クルリ、クルリとまわして遊びます。写真のように絵や模様を  
描くと、変化がはっきりします。1枚折りもできます。



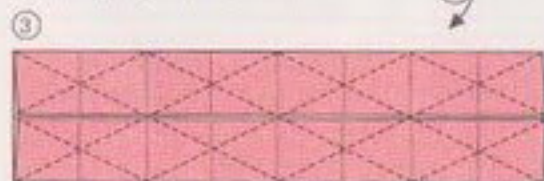
## ① ▶ 3枚組の場合 ◀



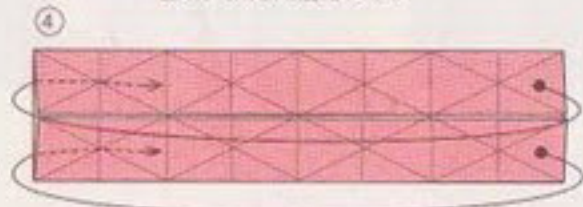
▶1枚折りの場合◀ 辺の比が1:2の紙から折ります。



図のような折り線をつける



図のような折り線をつける



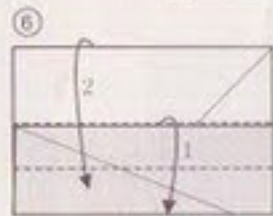
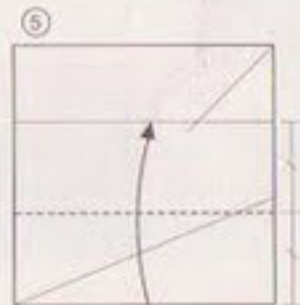
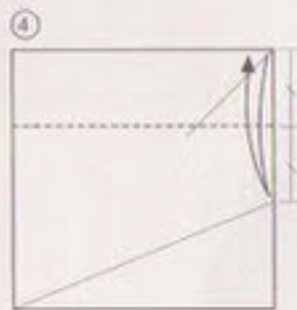
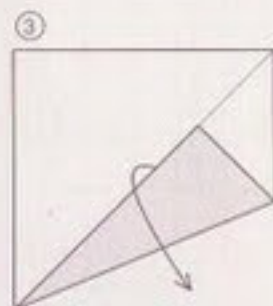
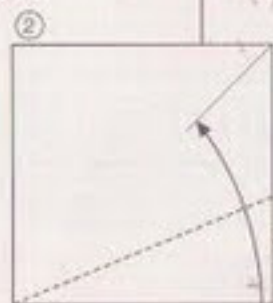
ぐるっと輪に組む

↓ 以下、3枚組と同じ  
要領で完成させる

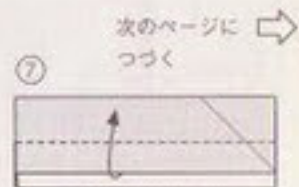
## 四角でんぐり

今度は三角が4つ集まったものです。  
2枚で組みます。遊び方は「三角でんぐり」と同じ。1枚折りの場合もできます。

①▶2枚組の場合◀

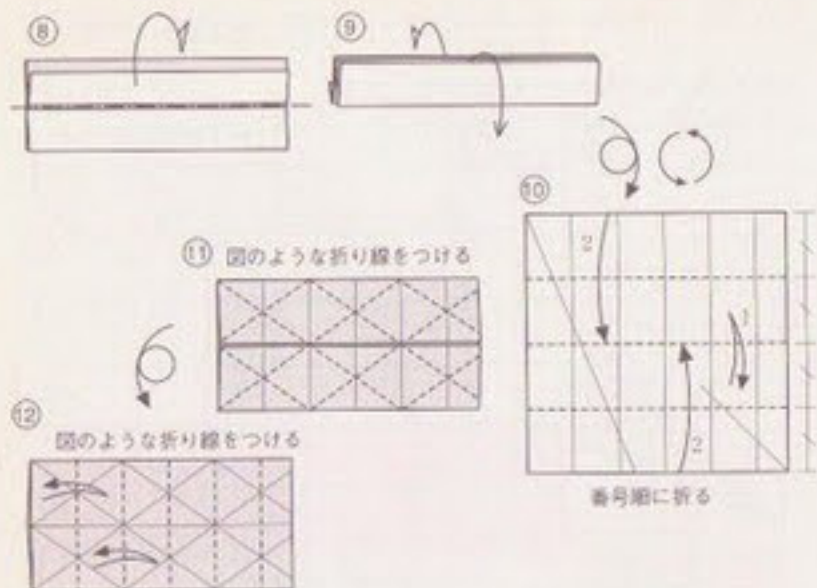


番号順に折る

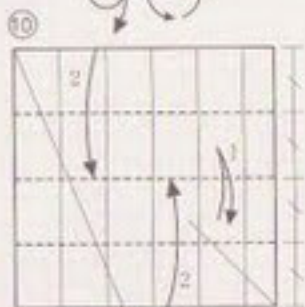


下に合わせて折る

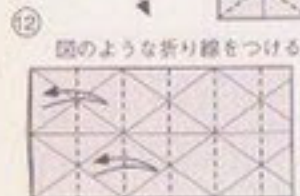
次のページに  
つづく →



⑩ 図のような折り線をつける



番号順に折る

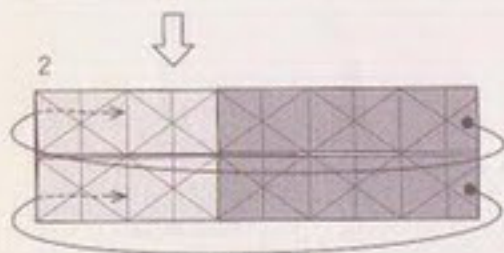


【組み方】 1

矢印のところまで差しこむ

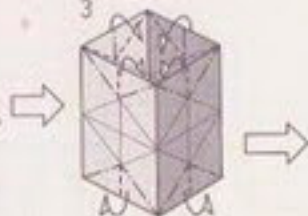


2



ぐるっと輪に巻く

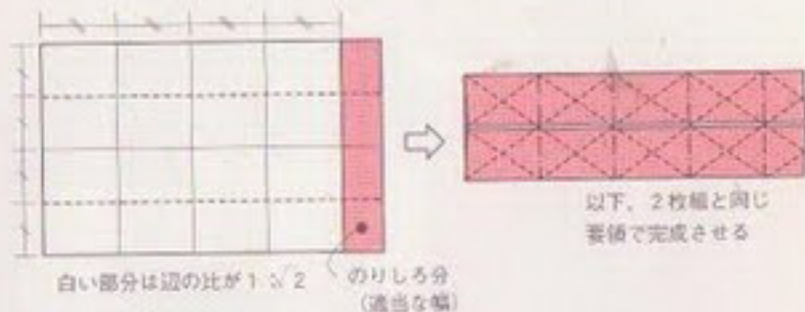
3



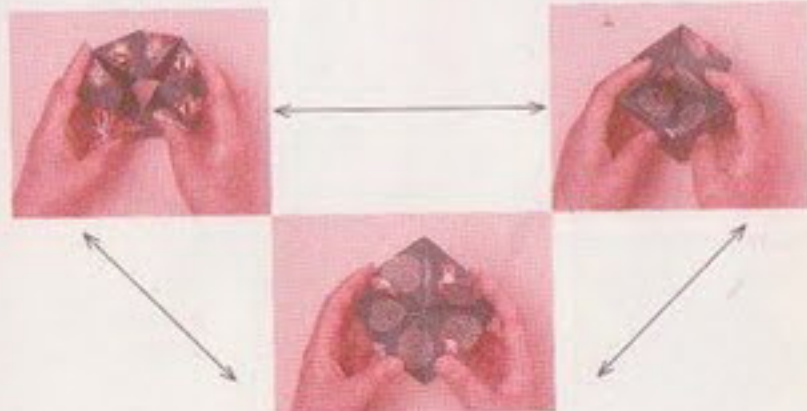
ついている折りめのとおり、  
中へ折りこんでいく

▶ 1枚折りの場合 ◀

辺の比が1:√2の大きさに、のりしろを足した紙を使用。(A判B判サイズの紙は辺の比が1:√2)



以下、2枚組と同じ  
要領で完成させる

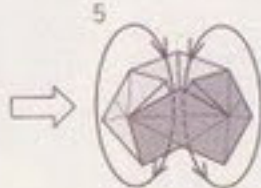


さらに中へ折り  
こんでいく

4



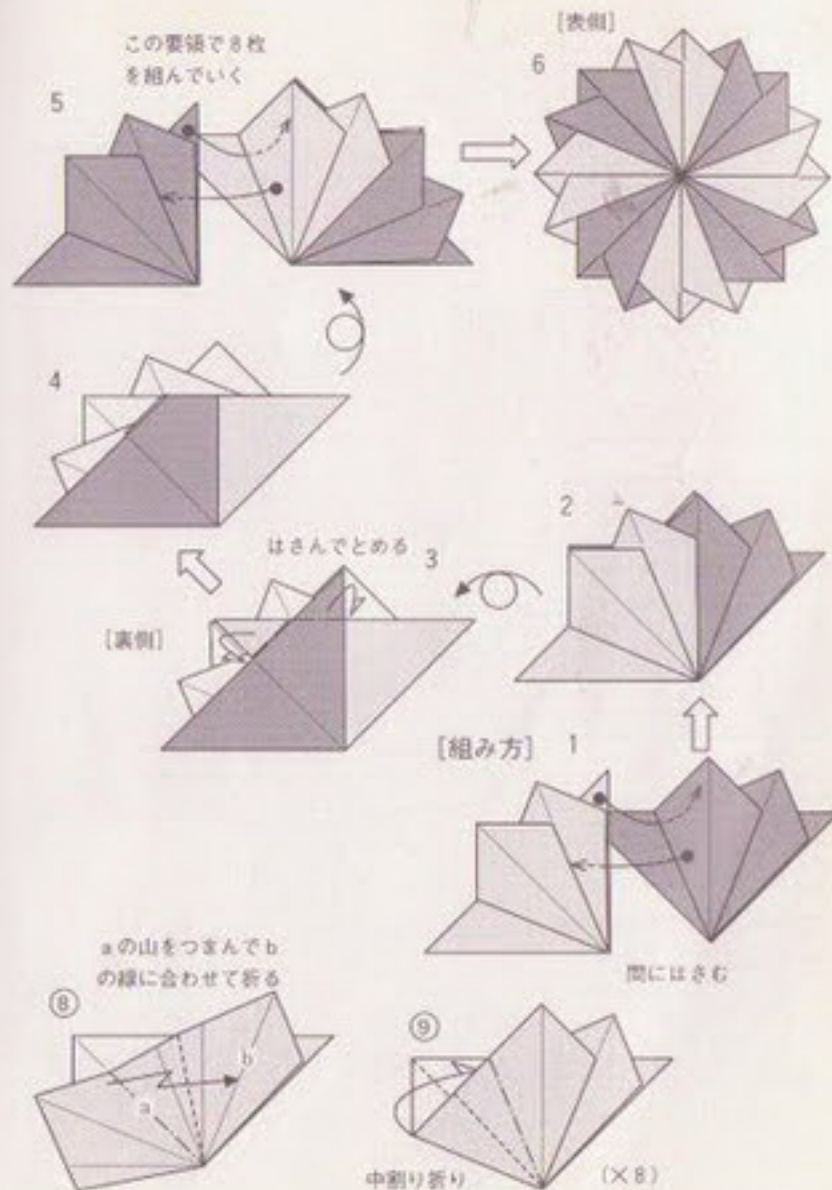
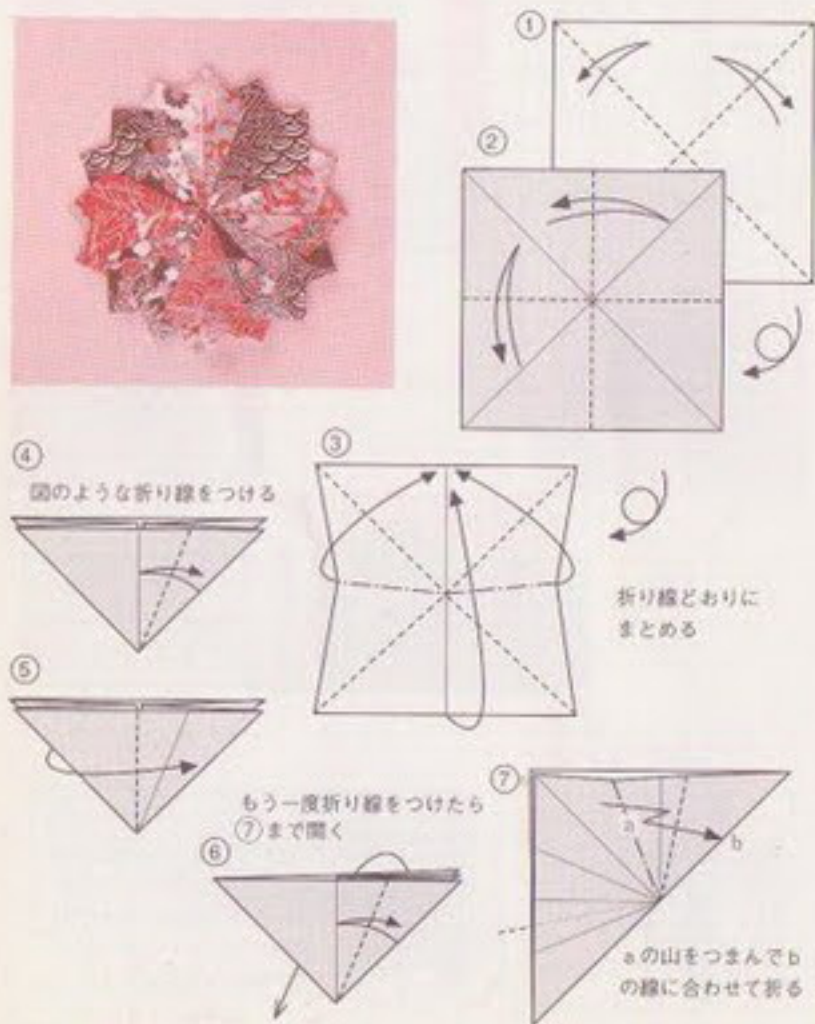
5



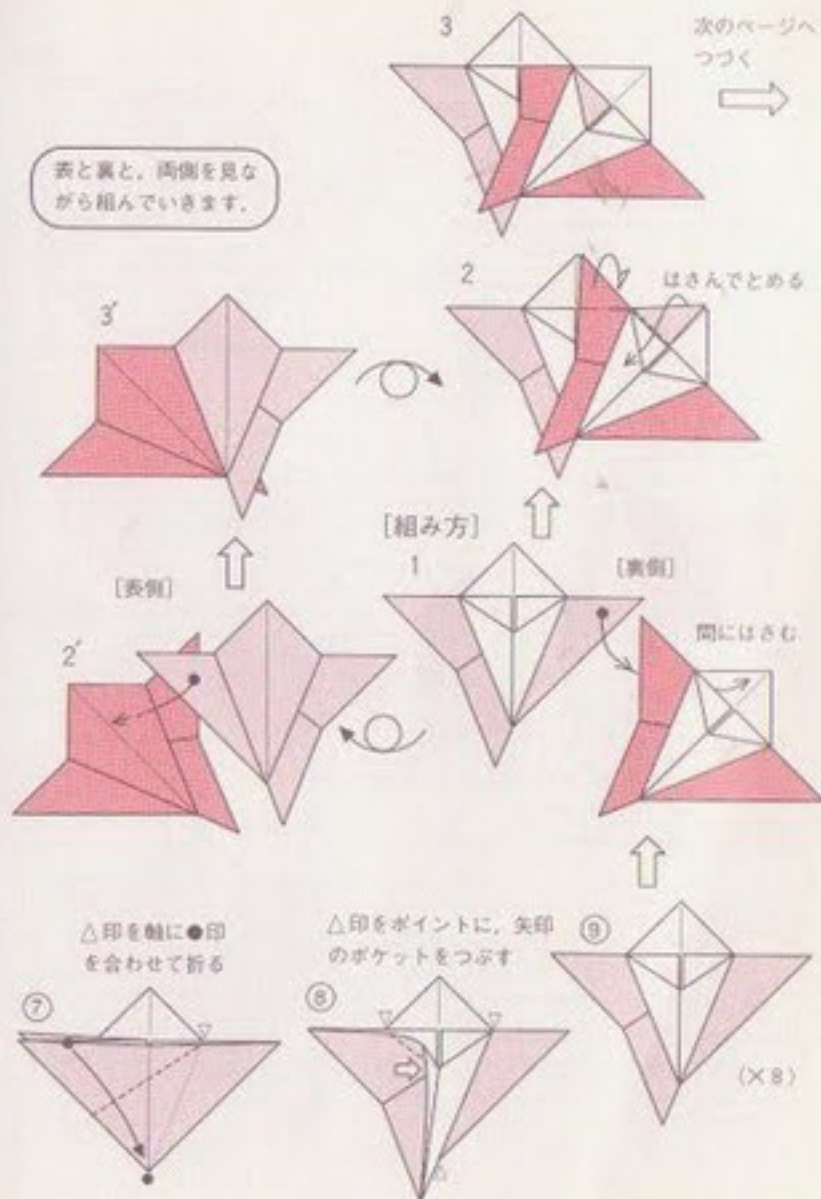
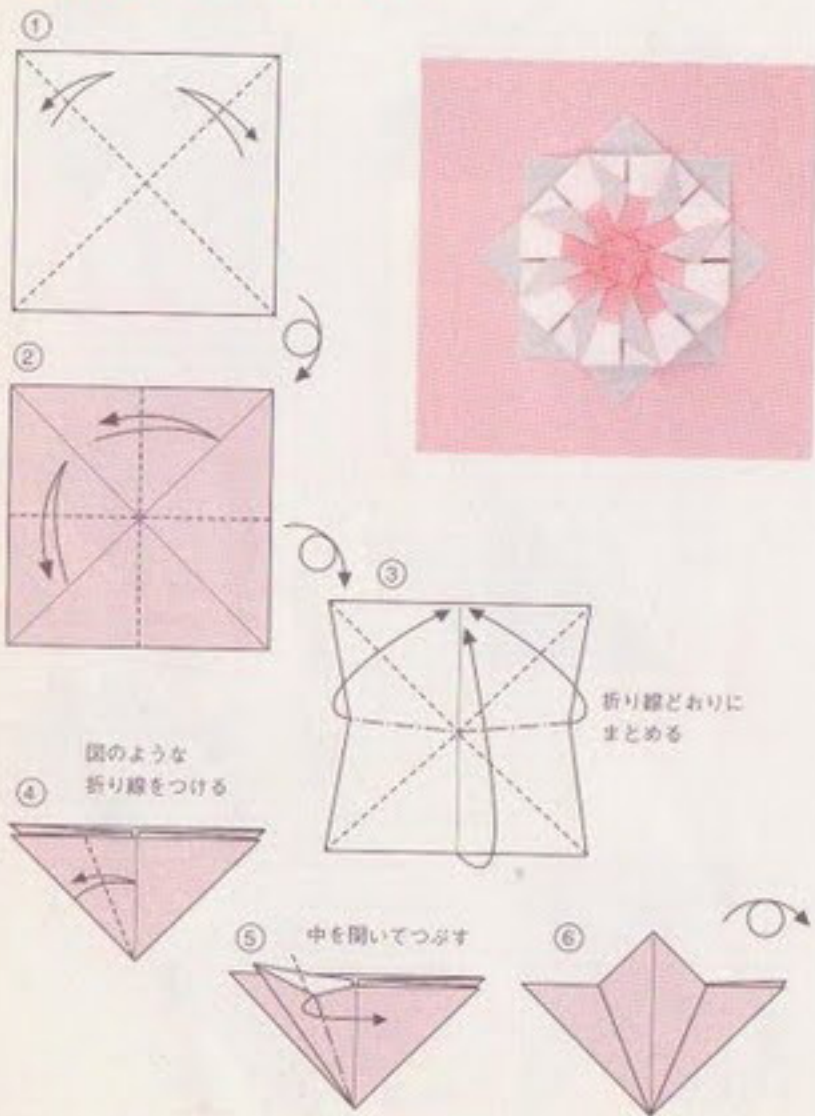
上と下の辺が合っ  
て、三角が  
つながった輪にな  
ったら、  
何回か牽ったりと  
まわして、  
折りめをなじませ  
る。

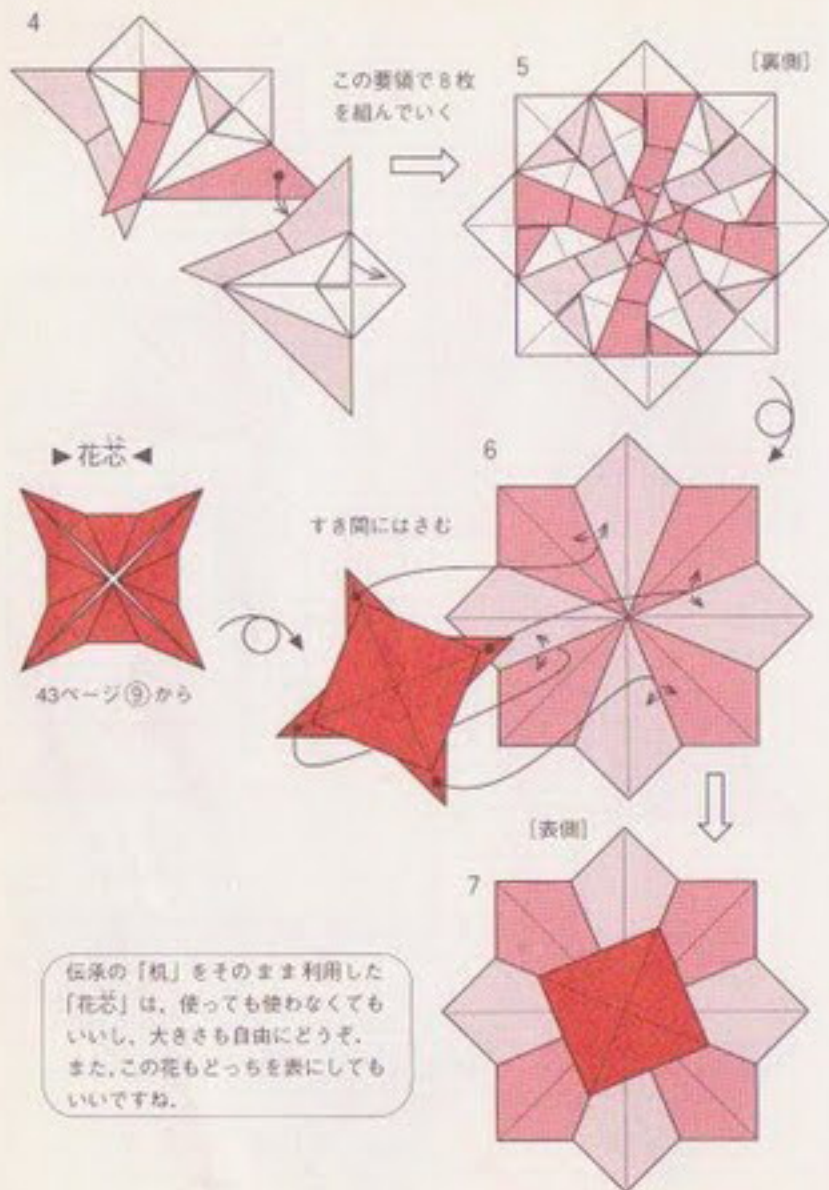
# 菊の押し花・1

押し花のように平たい花です。  
カードに貼ったりして楽しみください。



# 菊の押し花・2





伝承の「机」をそのまま利用した「花芯」は、使っても使わなくてもいいし、大きさも自由にどうぞ。また、この花もどっちを表にしてもいいですね。

布施知子 ふせ ともこ

1954年新潟生まれ、千葉大学国立中部卒業。  
長野県の山村に住み、真鍮の彫立つ折り紙作品  
をあげた。  
1994年大津市で開催の「第2回折り紙の科学  
国際会議」の幹事として奔走、会の成功に多大  
な貢献をなす。

〔著書〕  
『箱をつくろう』『立体からくり』(以上誠文堂

新光社)、『ギフトボックス』(990K出版)など。  
英語、ドイツ語、イタリア語、韓国語合わせて  
50冊余、他に山村での暮らしを綴ったエッセ  
イ『いまなし山暮らし』(筑摩書房)がある。  
〔住所〕  
〒399-7301 長野県北安曇郡八枝村瑞の貝

新・おりがみランド

つかってあそぼう ユニットおりがみ

NDC 754.9

2000年11月20日 発行

著者 布施知子  
発行者 渡田実  
発行所 誠文堂新光社

(編集) 〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-11

電話 03-5809-3615

(販売) 〒177-0041 東京都練馬区石神井町2-36-19

電話 03-5910-3444

<http://www.seibendo.net.co.jp/>

印刷 国書印刷株式会社  
製本 国書印刷株式会社

© 2000 Tomoko Fuse Printed in Japan.

紙75頁

(本書の複製等の複製権は禁止します)

訂正・改訂本は出版の旨をいたします。

国・日本複写センター発行出版物

本書の全部または一部を無断で複写複製(コピー)することは、著作権法上での例外を除き、禁じられています。本書から複写を希望される場合は、日本複写センター(03-3401-2382)にご連絡下さい。

ISBN4-416-30012-3